

サービスエリア拡大実験の結果 について

0.サービスエリア拡大実験の概要

1

<目的>

- 多くの市民や学生が暮らすまちなか近郊エリア(金沢大学門前街)において、新規サービスエリアを設定するとともに、自転車やポートの増設による効果や課題を把握し、今後のシェアサイクル事業のあり方検討の基礎資料とする。

<期間>

- 令和5年6月1日(木)～同年7月31日(月)までの2カ月間

<内容>

- 金沢大学門前街エリアに電動アシスト自転車**50台**、臨時サイクルポート**6箇所**を設置。
- 上記期間中の利用者数や利用回数、ポート間移動の状況などを把握。
- 利用履歴分析・GPS調査を実施し、利用状況や移動経路・滞留場所(ポート以外で一定時間以上停まった場所)を把握。
- アンケート調査を実施し、利用者の属性や移動目的、また自動車依存からの脱却効果やまちなかへの回遊促進といった効果を計測。

【大学アンケート】

学内システムを活用して学生・教員に実施

※まちなか非利用者も含む

【アプリプッシュアンケート】

アプリ利用者に対してアンケート実施



1.利用状況の報告（社会実験6ポート）

- 6/1～7/31の社会実験期間中、6ポートにおける貸出・返却の利用者数・利用回数等を集計した。
- 2ヶ月間の1日平均利用回数は約117回/日となった。これはまちのり全体の利用回数の約8%にあたる。
- 日によっては、まちのり全体の利用回数の12%程度を占めている。
- 6月の1日平均利用回数は約108回/日に対し、実験後半の7月のほうが約127回/日と多くなった。

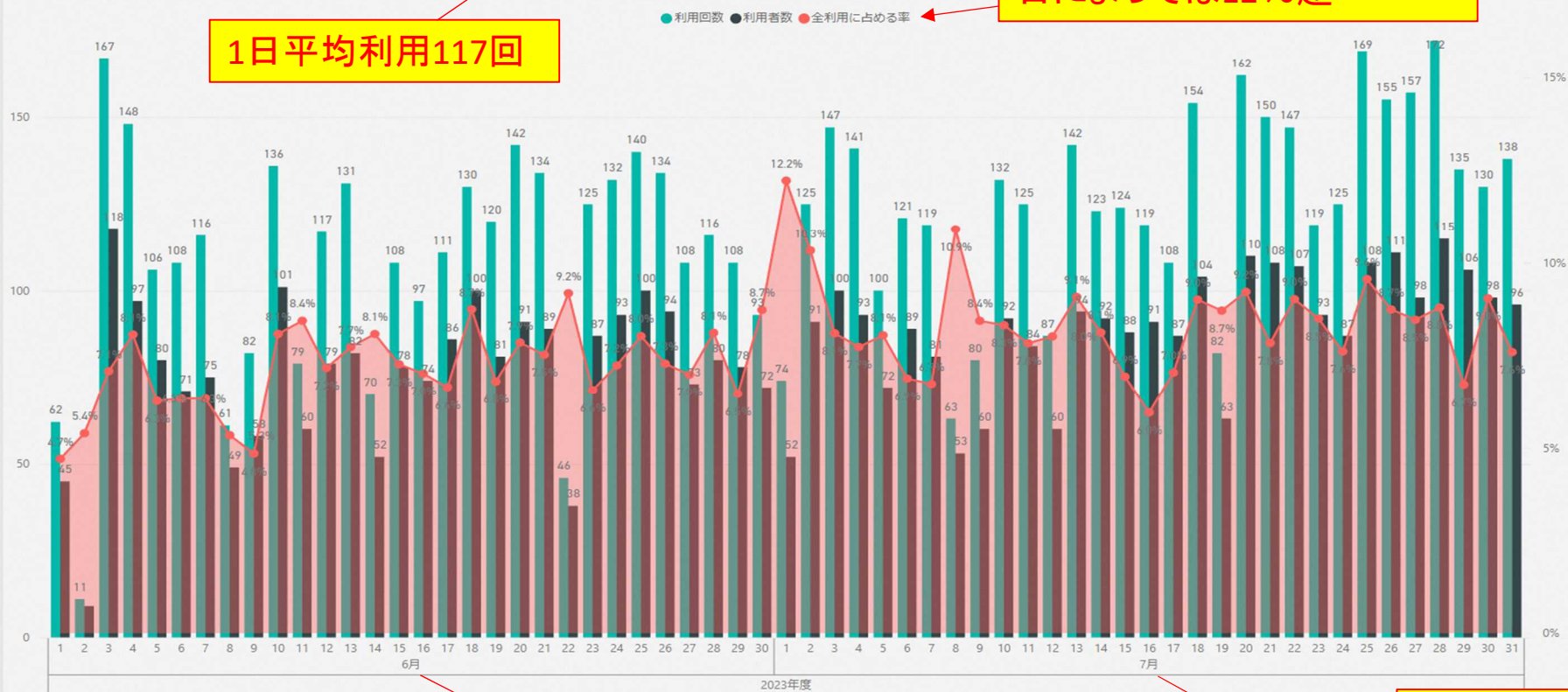
社会実験設置6ポートで貸出
または返却した利用の集計

総利用回数	日平均利用回数	総利用者数	全利用に占める率
7,163	117.4	5,073	7.7%

まちのり全体利用の約8%、
日によっては12%超



利用者数・利用回数推移



1日平均利用117回

6月平均

総利用回数	日平均利用回数	総利用者数	全利用に占める率
3,238	107.9	2,290	7.1%

7月平均

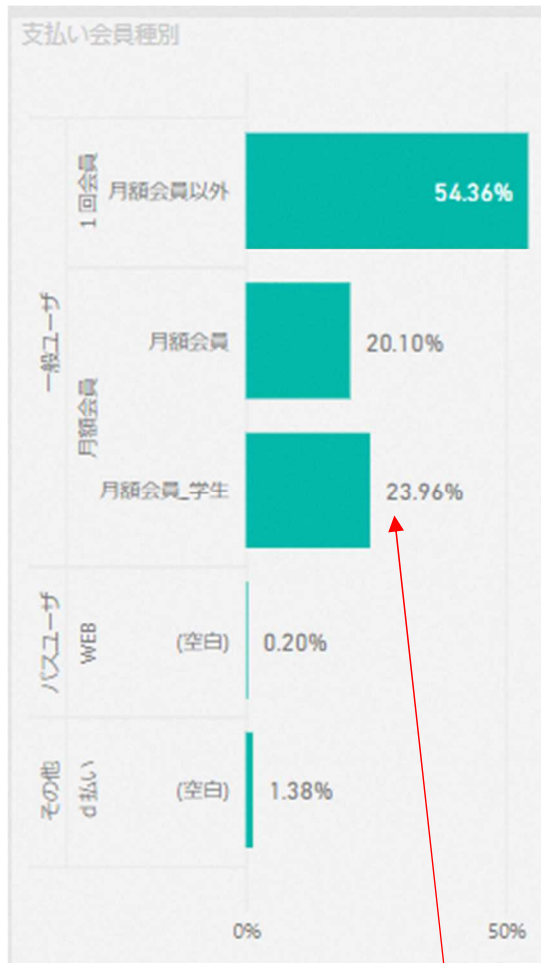
総利用回数	日平均利用回数	総利用者数	全利用に占める率
3,925	126.6	2,783	8.2%

増加傾向

1.利用状況の報告（社会実験6ポート）

- 月額学生プランの利用者が24%と多い。(まちなり全体では約4%)
- 社会実験6ポートでは、金沢大学角間、マメサロン、イオンもりの里の利用が多い。
- 時間帯別の利用をみると、夕方以降の利用が相対的に多いことがわかる。

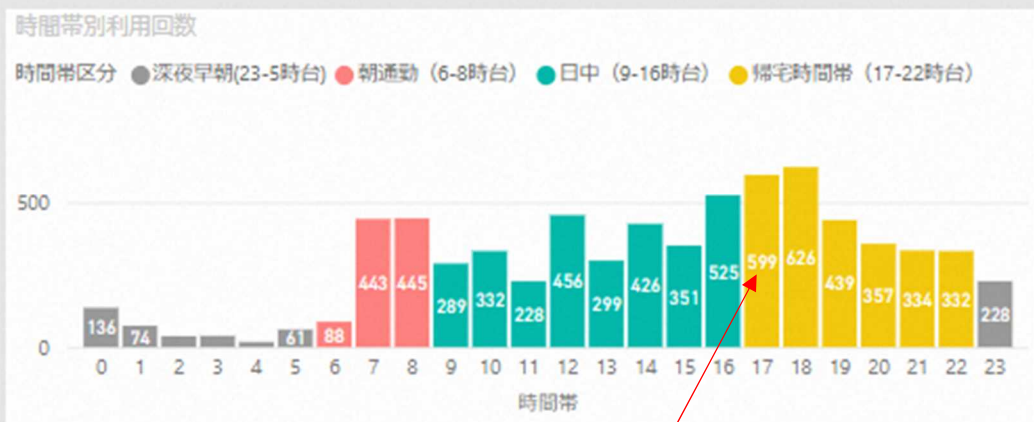
トップ3の利用: 金沢大学角間、マメサロン、イオンもりの里



学生プラン利用者が約24%

発ポート名	利用数
E16_臨時 社会実験・金沢大学...	1132
E9_臨時 社会実験・マメサロン	1089
E13_臨時 社会実験・イオンも...	1019
E12_臨時 社会実験・アルビス...	581
E14_臨時 社会実験・田上桜の...	425
01.金沢駅	389
E15_臨時 社会実験・シェア金沢	247
21.石引広見・大学病院前	199
15.いしかわ四高記念公園前	172
02.金沢駅東	161
合計	7163

着ポート名	利用数
E9_臨時 社会実験・マメサ...	1254
E13_臨時 社会実験・イオン...	1187
E16_臨時 社会実験・金沢大...	991
E12_臨時 社会実験・アルビ...	644
E14_臨時 社会実験・田上桜...	463
01.金沢駅	315
02.金沢駅東	203
E15_臨時 社会実験・シェア...	198
21.石引広見・大学病院前	169
15.いしかわ四高記念公園前	153
合計	7163



夕方以降の利用が多い

1.利用状況の報告

- 上位5つの発着利用はいずれも大学←→門前街の利用であった。
- 続いて門前街の利用←→まちなかの移動も上位に入っている。
- 一方、大学←→まちなか(駅)直通利用は相対的に少ない状況。

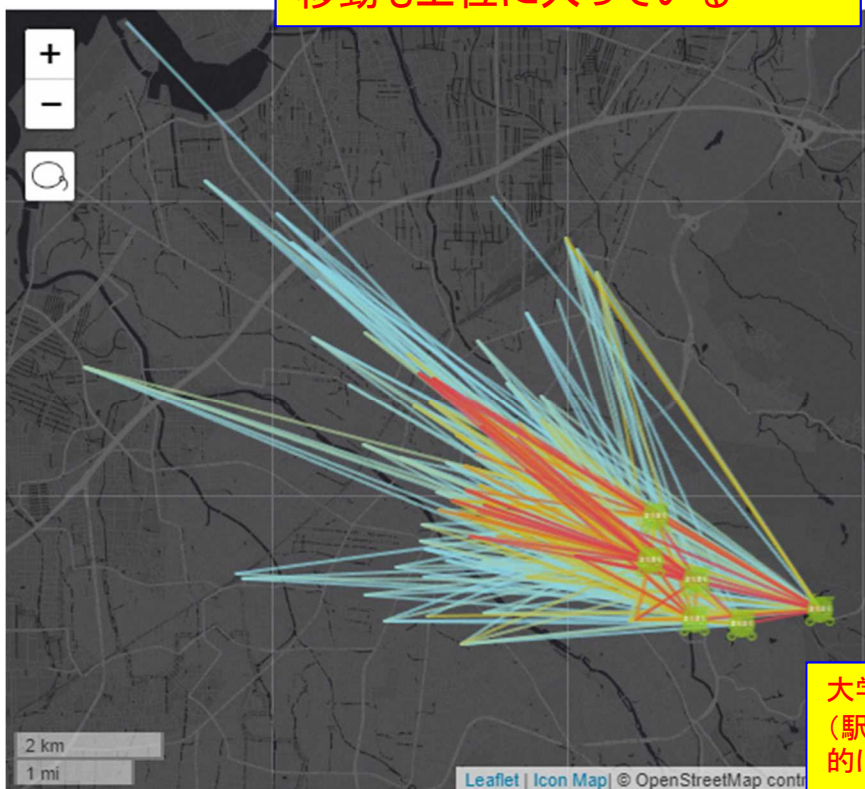
社会実験設置6ポートで貸出
または返却した利用の集計

発ポート名	着ポート名	利用数
E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	401
E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	310
E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	E12_臨時 社会実験・アルビス社の...	166
E12_臨時 社会実験・アルビス社の...	E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	155
E9_臨時 社会実験・マメサロン	E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	139
01.金沢駅	E9_臨時 社会実験・マメサロン	137
E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	E9_臨時 社会実験・マメサロン	123
E9_臨時 社会実験・マメサロン	01.金沢駅	123
01.金沢駅	E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	101
01.金沢駅	E12_臨時 社会実験・アルビス社の...	97
E9_臨時 社会実験・マメサロン	15.いしかわ四高記念公園前	87
15.いしかわ四高記念公園前	E9_臨時 社会実験・マメサロン	85
14.香林坊せせらぎ	E9_臨時 社会実験・マメサロン	75
E9_臨時 社会実験・マメサロン	14.香林坊せせらぎ	73
E15_臨時 社会実験・シェア金沢	E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	71
E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	01.金沢駅	63
E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	17.金沢21世紀美術館	62
21.石引広見・大学病院前	E14_臨時 社会実験・田上桜の道公...	61
E9_臨時 社会実験・マメサロン	02.金沢駅東	59
34.兼六駐車場	E9_臨時 社会実験・マメサロン	55
E12_臨時 社会実験・アルビス社の...	01.金沢駅	54
17.金沢21世紀美術館	E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	53
E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	52
E13_臨時 社会実験・イオンもりの...	E9_臨時 社会実験・マメサロン	52
E14_臨時 社会実験・田上桜の道公園	21.石引広見・大学病院前	52
E9_臨時 社会実験・マメサロン	17.金沢21世紀美術館	51
02.金沢駅東	E12_臨時 社会実験・アルビス社の...	50
E9_臨時 社会実験・マメサロン	04.近江町市場	49
E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	21.石引広見・大学病院前	47
17.金沢21世紀美術館	E9_臨時 社会実験・マメサロン	46
E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	02.金沢駅東	46
02.金沢駅東	E9_臨時 社会実験・マメサロン	44
21.石引広見・大学病院前	E16_臨時 社会実験・金沢大学角間...	44

上位5つの発着利用はいずれも
大学←→門前街の利用

門前街の利用←→まちなか
移動も上位に入っている

大学←→まちなか
(駅)直通利用は相対的に少ない



ベースマップ
ダーク2

貸返同一
すべて

凡例最大値
50.0

0.0 ~10.0
10.0 ~20.0
20.0 ~30.0
30.0 ~40.0
40.0 ~50.0
50.0 ~

2 km
1 mi

1.利用状況の報告

- 社会実験にて設置した6ポートのうち3ポート(マメサロン、イオンもりの里、金大角間)は、85ポート※他臨時ポート含む中、比較的上位に位置している。
- 7月に入って順位は向上しており、特に金大角間の利用順位が向上(23位)。
- 社会実験6ポートの設定ラック数に対する利用数は、全ポート平均より高く、まちのりポート全体の平均よりも相対的によく利用されていたと考えられる。

社会実験関連の上位3ポート(マメサロン、イオンもりの里、金大角間)は、85ポート中比較的上位に位置。

7月に入って順位は向上、特に金大角間の利用順位が向上。

ラック数に対する利用数は、全ポート平均より高い

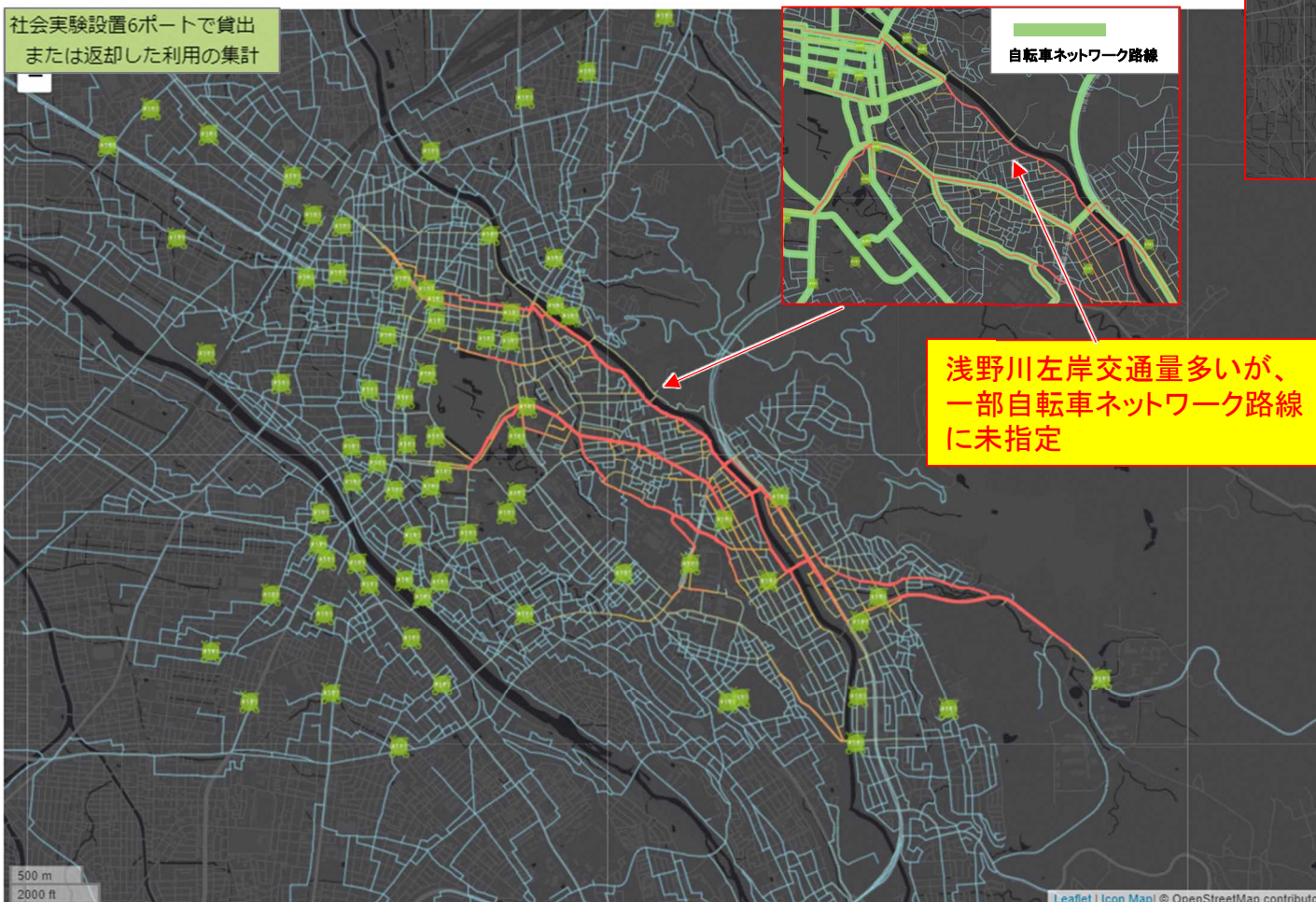
回転率 (対ラック数)	(実験6ポート平均)	(全ポート平均)
2.22	1.32	
※回転率：発着利用回数(日平均)÷総ラック数		

ポート名(発または着利用)	金大拡大実験	ポート発着利用ランク	ポート発着利用回数(日平均)	ポート回転率ランク	回転率(対ラック数)
01.金沢駅		1	314.4	34	3.34
02.金沢駅東		2	117.4	12	5.87
14.香林坊せせらぎ		3	112.7	1	10.24
41.金沢駅西		4	102.4	9	6.40
17.金沢21世紀美術館		5	79.1	39	3.17
21.石引広見・大学病院前		6	79.0	2	7.90
04.近江町市場		7	77.5	32	3.52
03.武蔵		8	61.7	22	4.40
15.いしかわ四高記念公園前		9	61.0	15	5.55
51.セブンイレブン金沢秀齊二丁目店		10	59.0	11	5.90
30.松ヶ枝緑地		11	56.4	14	5.64
07.東山A・秋壁のみち		12	55.6	47	2.42
70.金沢市役所		13	55.3	20	4.61
29.かなざわほこまち		14	51.6	17	5.16
57.堅町通り・OMO5金沢片町		15	49.2	16	5.46
09.長土塙青少年交流センター		16	46.9	24	4.26
11.尾山神社前		17	45.0	27	4.10
46.セブンイレブン金沢大手町店		18	43.6	23	4.36
32.金沢商工会議所		19	43.5	31	3.62
10.文化ホール		20	43.3	28	3.94
31.NTTドコモ金沢大手町ビル		21	41.2	26	4.12
47.セブンイレブン金沢泉野町店		22	39.3	3	7.85
61.ローソン金沢泉店		23	38.2	4	7.64
E9_臨時 社会実験・マメサロン	金大拡大実験	24	37.7	5	7.54
53.ファミリーマート金沢けやき通り店		25	37.3	6	7.45
60.ローソン金沢弥生店		26	36.5	29	3.65
20.ローソン本多町三丁目		27	36.4	36	3.31
18.本多の森公園・国立工芸館		28	36.1	48	2.41
65.ローソン金沢若宮町店		29	35.8	7	7.16
E13_臨時 社会実験・イオンもりの里店	金大拡大実験	30	35.3	18	5.04
33.片町・ホテルアマネク金沢		31	35.2	13	5.86
E16_臨時 社会実験・金沢大学角間キャン	金大拡大実験	32	34.1	62	1.70

7月抽出					
E9_臨時 社会実験・マメサロン	金大拡大実験	22	39.5	3	7.90
E16_臨時 社会実験・金沢大学角間キャン	金大拡大実験	23	39.3	58	1.97
バス					
47.セブンイレブン金沢泉野町店		24	38.6	4	7.72
39.金沢市民芸術村		25	37.9	39	3.16
33.片町・ホテルアマネク金沢		26	37.2	11	6.19
20.ローソン本多町三丁目		27	37.1	35	3.37
E13_臨時 社会実験・イオンもりの里店	金大拡大実験	28	36.6	18	5.24

1.利用状況の報告 (GPS経路)

- 大学←→門前街、まちなか←→門前街の間の経路がよく通行されていた。
- 浅野川左岸がまちなかへの経路として頻繁に使われているが、一部自転車ネットワーク路線に指定されておらず、今後走行環境整備も合わせて必要。
- 実験関連の移動距離は17,834kmであり、これはCO2削減量換算で2.3tに相当する。
- 全利用平均より若干旅行速度が速い。(全利用平均:10.8km/h)



日平均交通量	
0.0 ~1.2	1.2 ~2.4
2.4 ~3.6	3.6 ~4.8
4.8 ~6.0	6.0 ~

凡例最大値
6.0

17,834.0	総走行距離(km)
2.49	平均走行距離(km)
13.50	平均旅行速度
61	集計対象日数
5,073	利用人数
7,163	利用回数
1057	サンプル数

関連移動距離
17,834km
→CO2削減量
換算: 2.3t

全利用平均より若干旅行速度が速い。
(全利用平均:
10.8km/h)

1.利用状況の報告 (GPS滞留※10分以上の停車と定義)

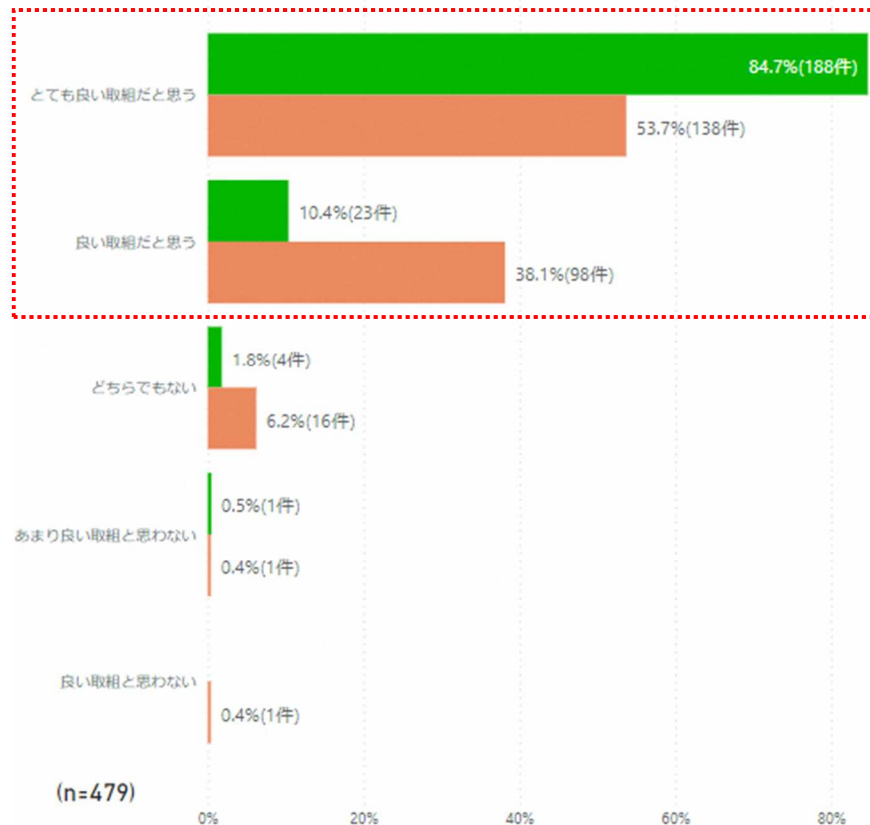
- 山側環状沿い(大学生の日常生活圏と推測)の滞留が多い。
- まちなかにも滞留はみられるが、周辺にポートが多くあり、返却できる環境が整っているため、比較的少ない。
- 土日祝・夕方の滞留が多く、通学(通勤)以外の自由移動時に滞留したと推測される。
- 平均停車時間は40分であるが、これは超過料金(30分以上)がかかる時間である。



2.アンケート結果の報告（概要）

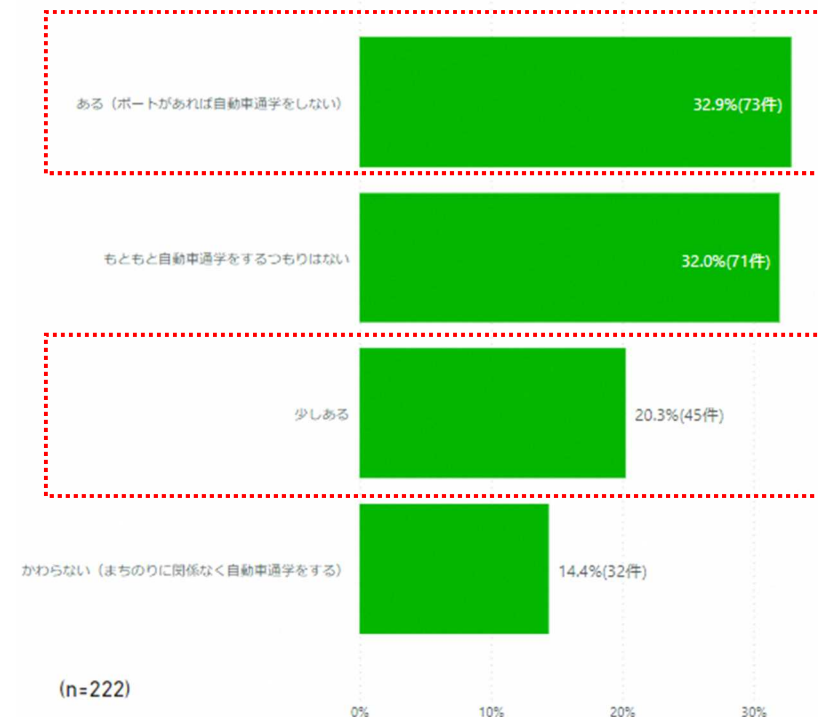
- 社会実験の評価は非常に高く(約9割がとても良いまたは良いと回答)、まちのり利用者はさらに高い評価(とても良いとの回答が85%)。

問14(18)-1：今回の社会実験（角間・杜の里エリア拡大）の評価
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



- 大学にポートがあれば、自動車通学に切り替えない意向があるまたは少しあるとの回答が多く、率にして53%、進級のタイミングでも自動車依存への移行を食い止める効果は非常に大きいと考えられる。
- また、アンケート回答数だけをみても118件あり、学内の駐車場スペースを大幅に削減できるポテンシャルがあることを示すと考えられる。

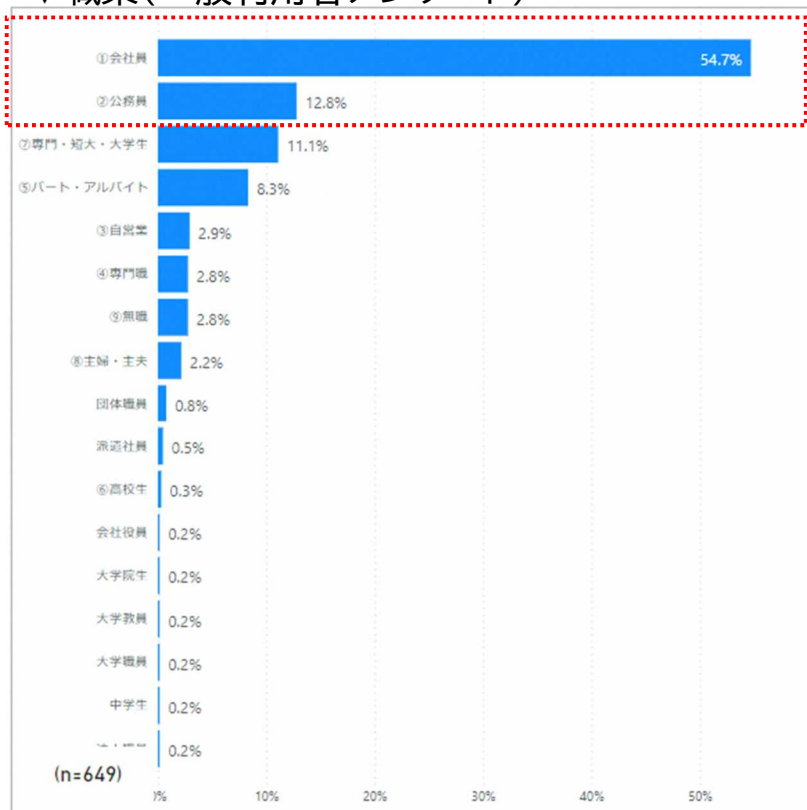
問10：角間キャンパス内にもし今回のまちのりポートが恒常的に設置された場合、自動車通学（通勤を含む）に関する意向に変化はあるか
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者



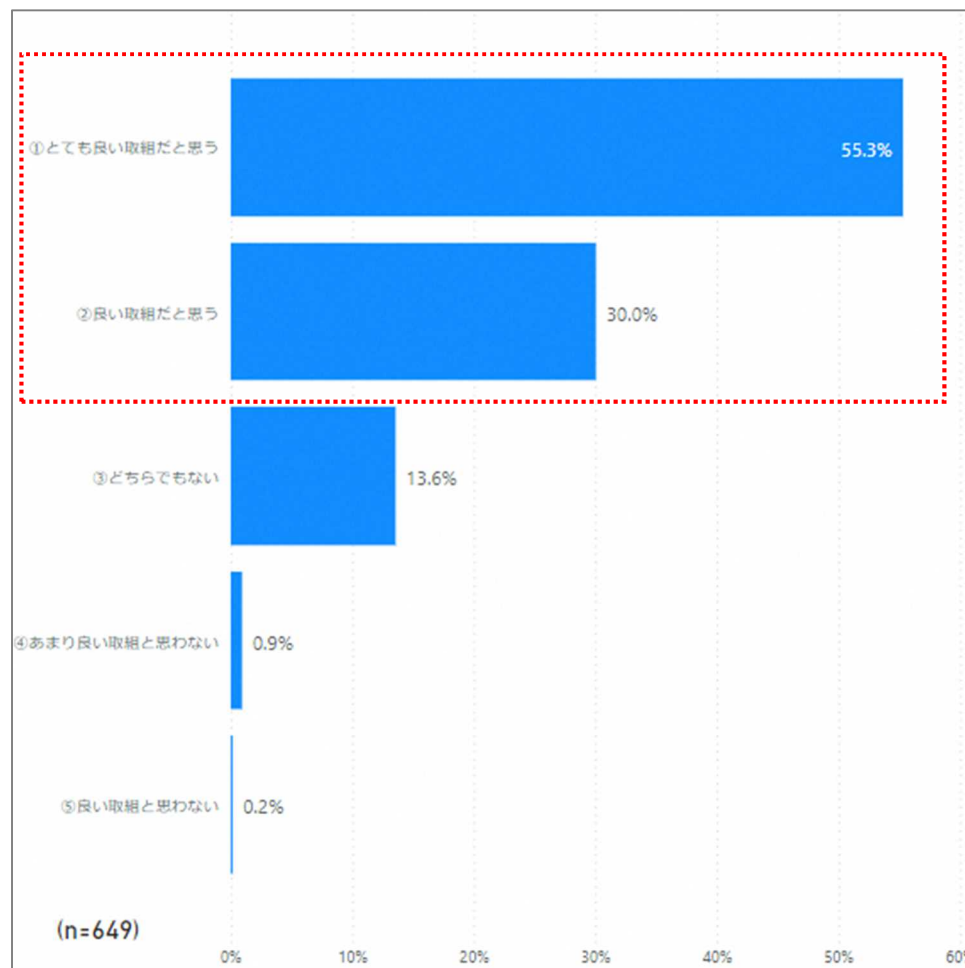
2.アンケート結果の報告（概要）

- （このページのみ一般利用者アンケート結果）一般利用者の社会実験の評価を測定するため、まちのリアプリ会員に実施したアンケート調査結果は以下の通り
- 職業は会社員が半数、以下公務員と続く→大学生以外含めた一般利用者の評価を測定可能
- とても良い・良いとの回答が合計85%以上と、大学生アンケートと同様に非常に高い評価であった。

▼職業（一般利用者アンケート）

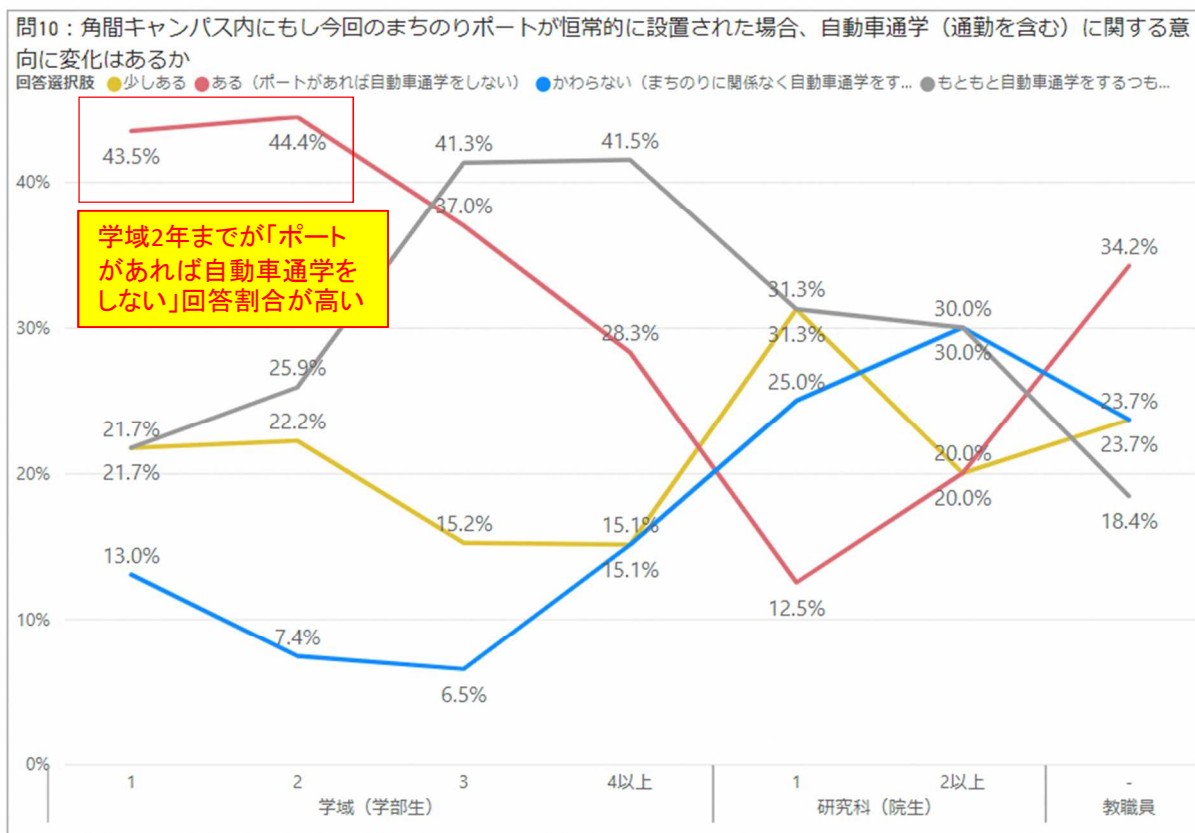
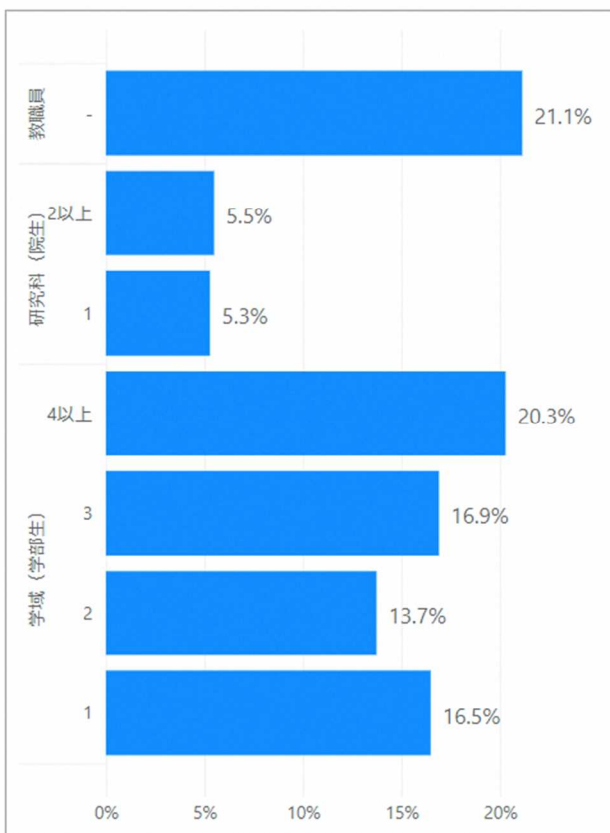


▼今回の社会実験の評価



2.アンケート結果の報告（概要）

- 学年別の回答状況を見ると、学域(学部生)は概ね各学年均等に回答、研究科(院生)の回答は学域学生よりやや少ない。
- 学年別に、ポート常設化に際しての自動車通学に関する意向をみると、学域2年までであれば、「ポートがあれば自動車通学をしない」との回答割合が約44%と高い。
→「まちなり」による自動車依存転換への防止を図るタイミングとしては、学域2年以下に働きかけるのが最も効果が高いと考えられ、それ以降であってもなるべく早い時期に働きかけるべきと考えられる。

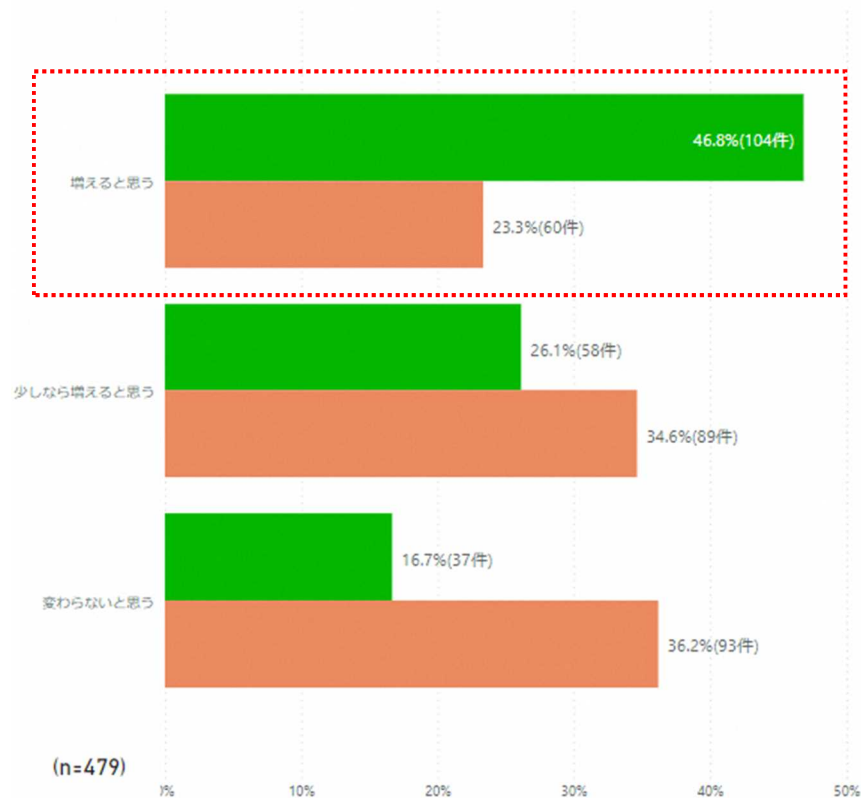


2.アンケート結果の報告（概要）

12

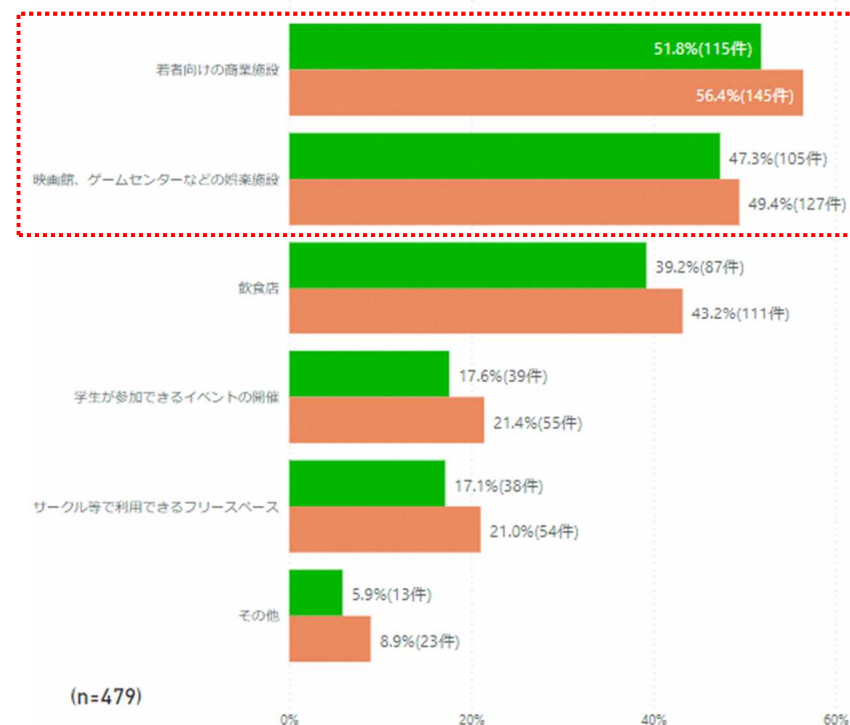
- まちのり利用者の4割以上、非利用者であっても約25%が、まちのりポートが増えた場合に金沢市中心エリアに行く回数が増えると思うと回答している。
- 少しなら増えると思うも含めれば、まちのり利用者の約75%が増えると思うと回答している。

問27：まちのりのポートが増えた場合、金沢市中心エリアへ行く回数が増えると思うか
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



- 金沢市中心エリアに何があれば今より行く回数が増えるかとの問いに対しては、若者向けの商業施設・娯楽施設などの回答が多い。
→まちのりといった移動手段の提供だけでなく、まち自体の魅力、すなわち学生が楽しめる場所をまちなかに増やしていく、あるいはすでにある魅力をわかりやすく発信していく必要がある。

問22：金沢市中心エリアに、何があれば（増えれば）今よりも行く回数が増えるか（複数回答可）
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者

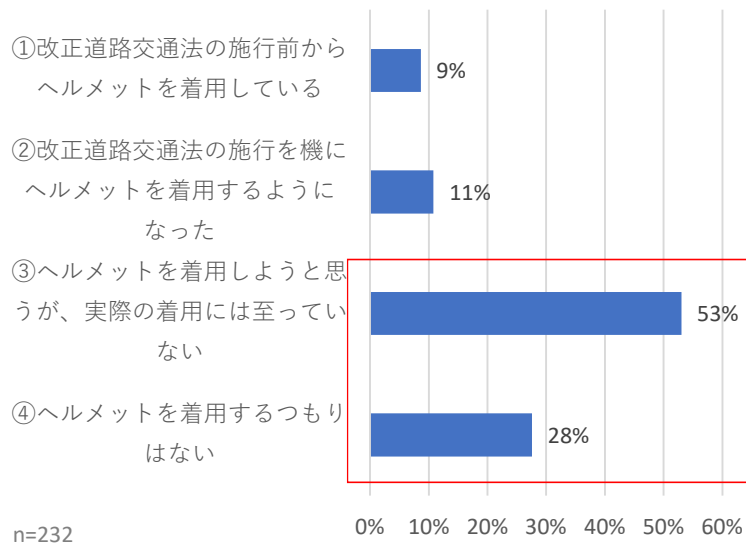


2.アンケート結果の報告 (ヘルメットに関するアンケート概要)

13

- まちのり利用者にヘルメットに関するアンケートを実施した結果、未着用率は約8割であり、着用しない理由の上位は、持運びが面倒:82%、価格が高いから:29%、ヘアスタイル崩れるから:24% となった。
- ヘルメットの貸出利用について、利用したいとの回答は約3割であった。
- ただし無条件で抵抗なく共用できる方は10%を下回り、約半数以上は除菌等がなされていることが前提となるとの状況となっている。

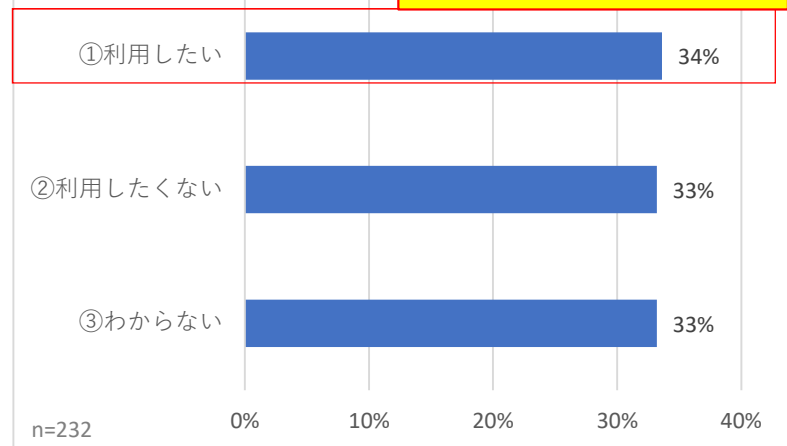
Q 改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました(罰則等はありません)。これを受けて、自転車の利用にあたってのヘルメット着用意向として近いものを選んでください。



未着用率:約8割
【着用しない理由上位】
持運びが面倒:82%
価格が高いから:29%
ヘアスタイル崩れるから:24%

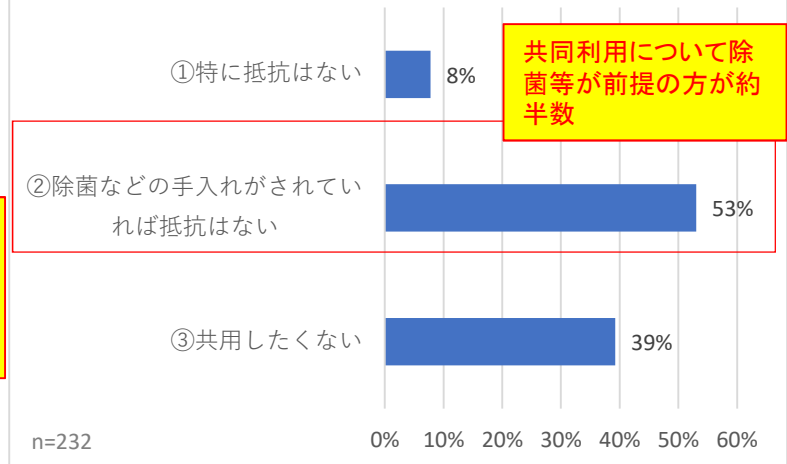
Q まちのりを利用する際にヘルメットの貸出があれば利用したいと思いますか?

貸出で利用したい方は約1/3



Q ヘルメットを不特定多数の人々で共同利用することについてどのように思いますか?

共同利用について除菌等が前提の方が約半数



<再配置※の負担>

※各ポートの自転車の配置の偏りを直すためにトラック等で自転車を輸送する作業。

- 社会実験ポートのうち、「イオンもりの里店」「マメサロン」ポートが、回収台数上位の6位、7位に入り、「金沢大学角間キャンパス」は配置台数の上位6位に入っている。
→実験関連ポートは、まちなりポートのなかでも再配置の負荷が上位に入る状況となっていた。

▼回収台数上位20ポート(6,7月計)

ポート名	回収台数
02.金沢駅東	342
57.堅町通り・OMOS金沢片町	256
41.金沢駅西	234
14.香林坊せせらぎ	228
47.セブンイレブン金沢泉野町店	221
6位 E13_臨時 社会実験・イオンもりの里店	187
7位 E9_臨時 社会実験・マメサロン	185
45.金石バスターミナル前	176
65.ローソン金沢若宮町店	158
74.石川県立能楽堂	146
61.ローソン金沢泉店	139
70.金沢市役所	135
46.セブンイレブン金沢大手町店	132
39.金沢市民芸術村	118
48.セブンイレブン金沢京町店	110
31.NTTドコモ金沢大手町ビル	109
66.ローソン金沢神宮寺二丁目店	105
33.片町・ホテルアマネク金沢	101
18.本多の森公園・国立工芸館	93
50.セブンイレブン金沢石川県庁前店	83

▼配置台数上位20ポート(6,7月計)

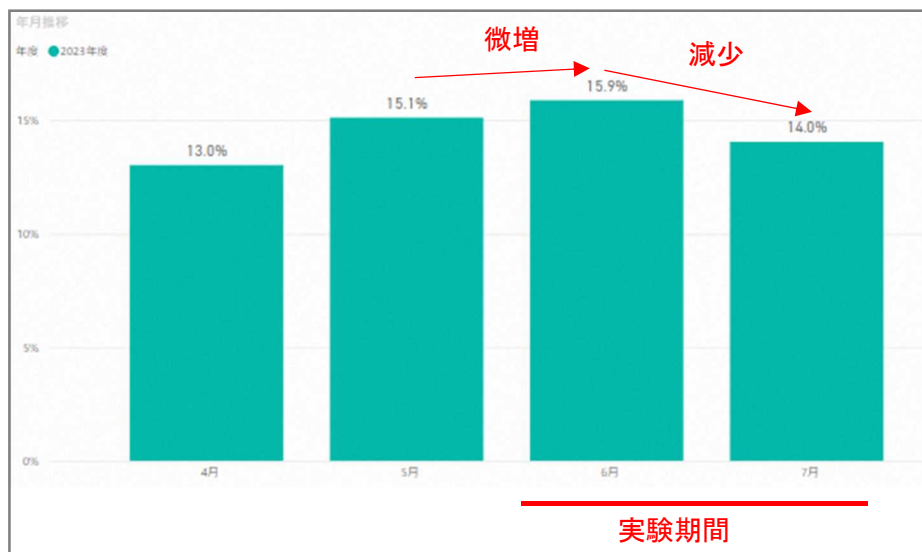
ポート名	配置台数
01.金沢駅	1546
21.石引広見・大学病院前	394
17.金沢21世紀美術館	330
10.文化ホール	251
42.NTTドコモ西都ビル-B	160
6位 E16_臨時 社会実験・金沢大学角間キャンパス	149
11.尾山神社前	138
18.本多の森公園・国立工芸館	118
20.ローソン本多町三丁目	118
47.セブンイレブン金沢泉野町店	116
60.ローソン金沢弥生店	116
32.金沢商工会議所	113
31.NTTドコモ金沢大手町ビル	90
64.ローソン金沢駅西本町店	85
30.松ヶ枝緑地	75
16.しいのき迎賓館・玉泉院丸庭園	72
15.いしかわ四高記念公園前	70
04.近江町市場	66
23.にし茶屋街	61
26.野町駅	61

3.実験期間中の運営状況

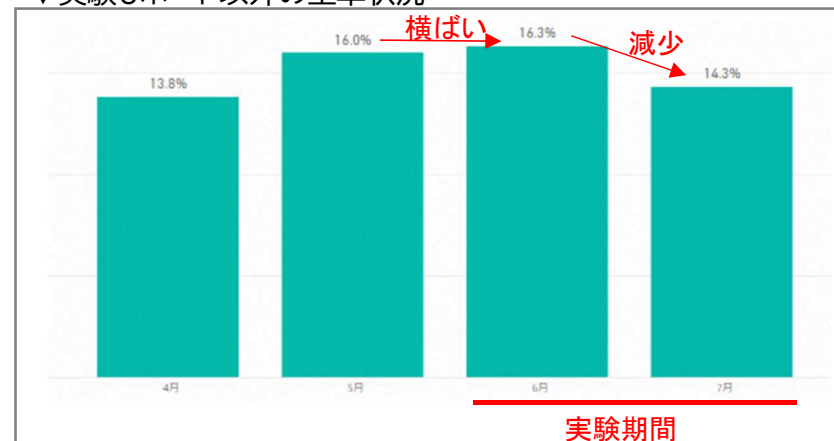
<全体的な空車の発生状況>

- エリア拡大による他のエリアの自転車の不足が発生していたかどうか(サービスレベルの推移)を検証するために、空車の発生状況(空車率)の推移を分析。
- 全ポートの平均空車率をみると、実験期間である6月は直近5月よりわずかに上昇したが、7月には微減した。
- 社会実験6ポートを除くもので集計した場合でも、ほぼ同様の傾向
→実験によって他のポートで目立った空車率の増加は発生していない。自転車の臨時増台(50台)、及び頻繁な再配置の実施により、サービスレベルの低下(空車発生)は通常時と同程度に抑制できていたと考えられる。

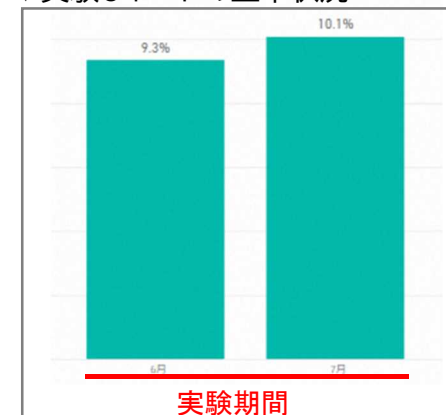
▼全ポートの平均空車率



▼実験6ポート以外の空車状況



▼実験6ポートの空車状況



3.実験期間中の運営状況

<実験ポート(利用上位4ポート)の平均停車台数・空車率の状況>

- 金沢大学角間キャンパスでは、日中時間は十分な供給量(空車ほぼなし)かつ設定ラック数内の停車であり、おおむね問題ない状況で運営できていた。
- 一方、門前街のポート(マメサロン、イオンもりの里店)においては、設定ラック数に対し大幅に需要(朝日中利用→夕夜返却)が大きいことによる慢性的な過剰停車の発生(夜間～早朝)が見られた。
→今後常設化する場合には、門前街のポート(マメサロン、イオンもりの里店)自体の容量増加または隣接ポートの増設により、門前街エリアトータルとしてポート容量を増加させることが望ましい。

▼金沢大学角間キャンパス



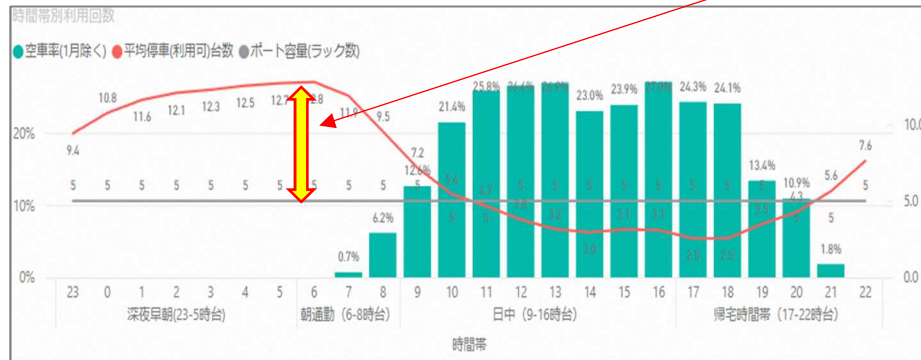
日中時間は十分な供給量(空車ほぼなし)かつ設定ラック数内の停車

▼イオンもりの里店

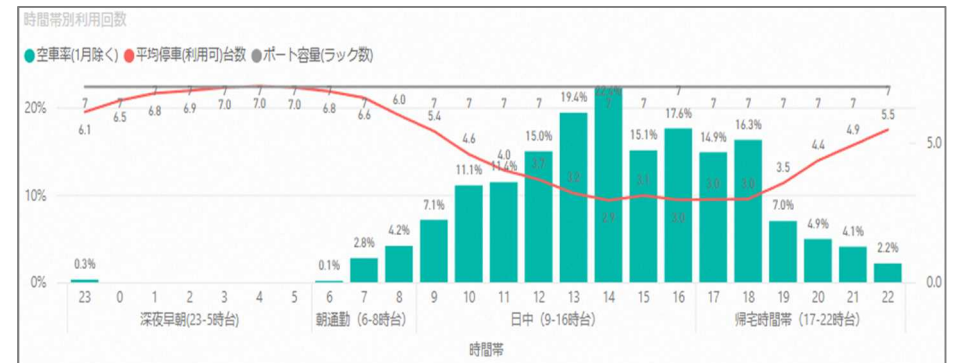


設定ラック数に対し大幅に需要が大きいことによる慢性的な過剰停車の発生(夜間～早朝)

▼マメサロン



▼アルビス社の里店

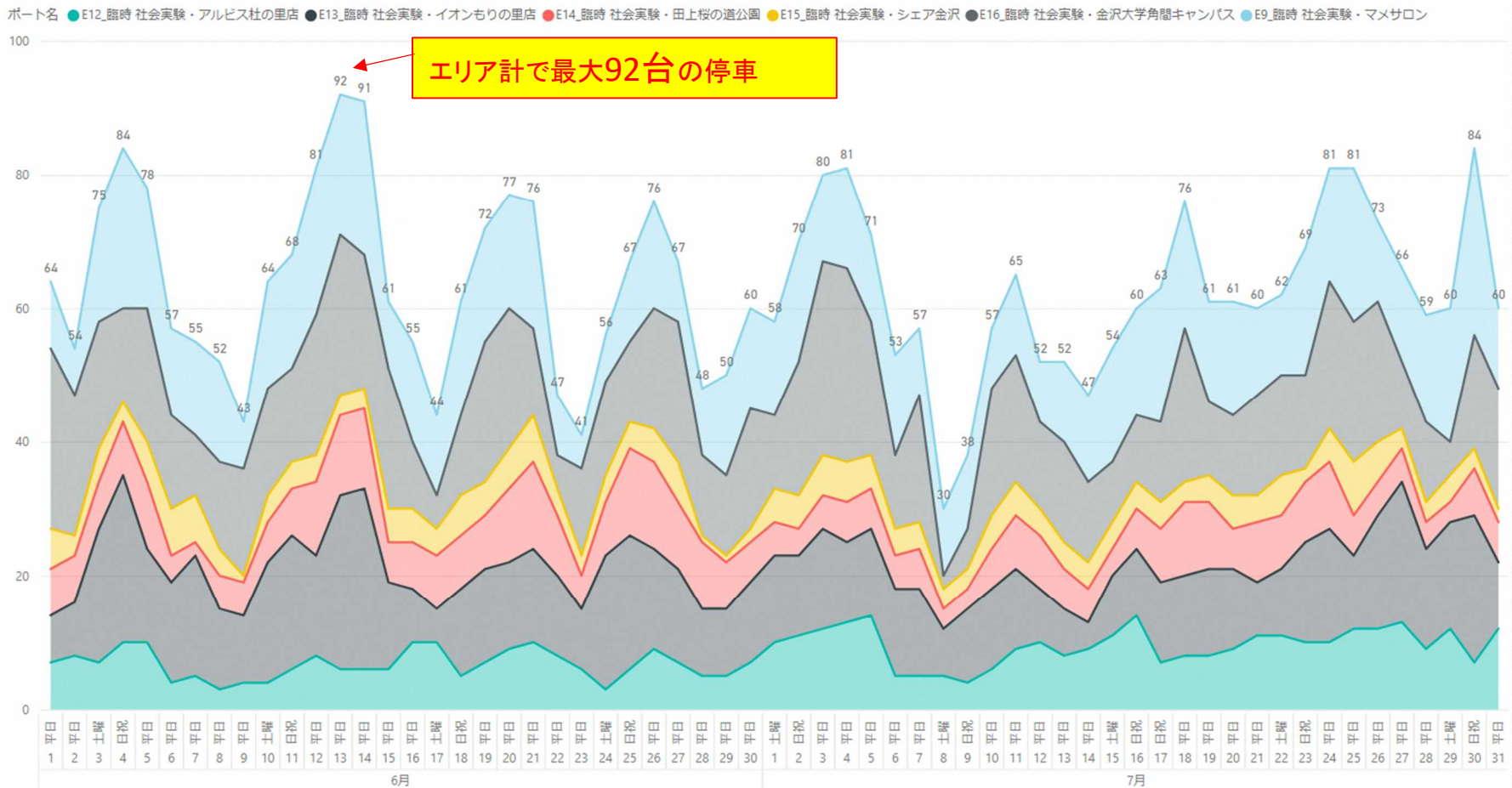


3.実験期間中の運営状況

<実験エリア(6ポート)の最大停車台数>

- 社会実験エリア6ポートでの最大の停車台数は92台(6/13に観測)
- 各ポートの最大停車台数※観測日時はそれぞれ異なる最大停車台数を足し上げると、119台となる。
→常設化した場合にも、最大100台前後(90~120台)の自転車が実験エリア6ポートに停車することを想定して、自転車の増台及びポート容量を確保することが望ましい。

▼実験エリア6ポートでの日最大停車台数の日推移

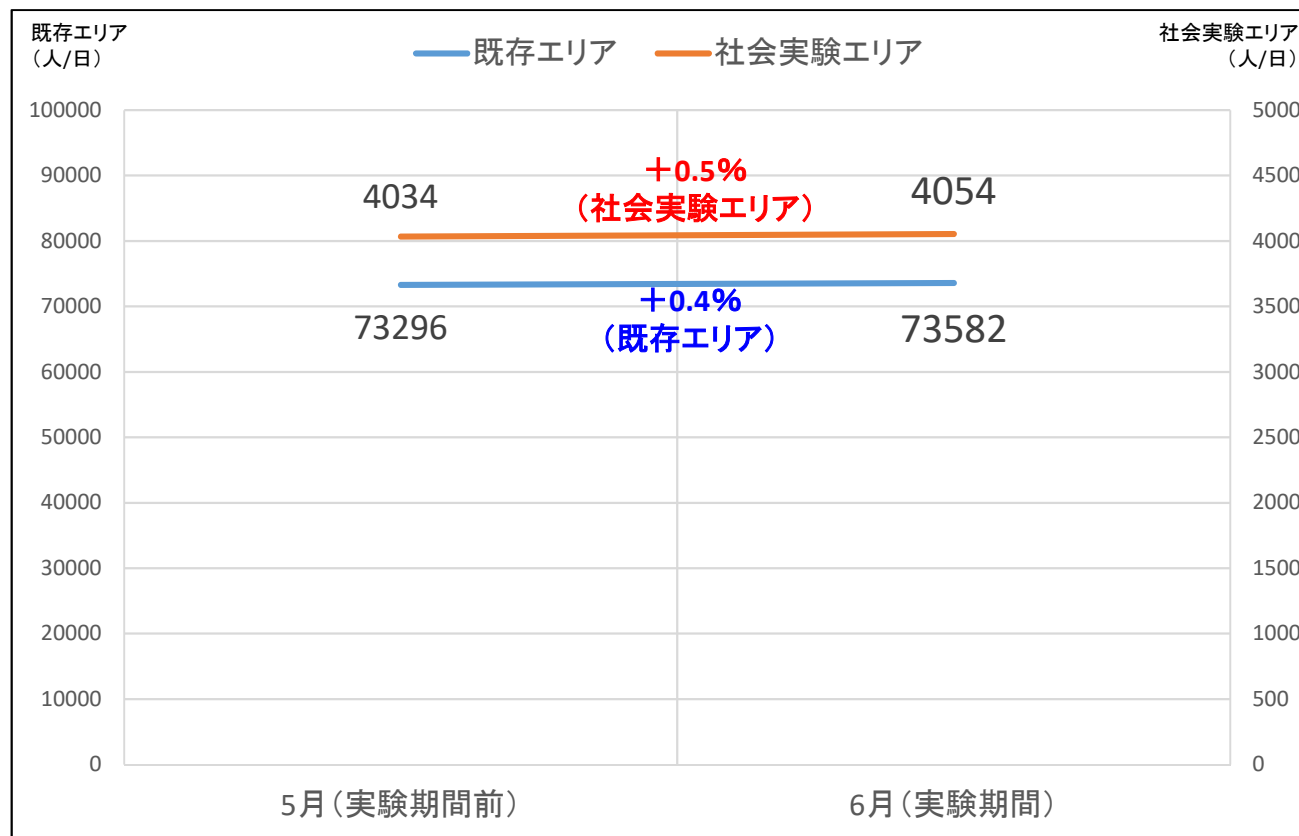


4.バス利用への影響

※1 バス停・まちのレポートの両方があるエリアの平日を対象に比較分析

※2 発着計・日平均にて算出

- 社会実験エリアでは、5月(非実験期間)→6月(実験期間)でバス利用が、4,034人/日→4,054人/日と約0.5%増加している。
- 一方、既存のエリアでは、バス利用が73,296人/日→73,582人/日と約0.4%の増加となっている
→社会実験エリアを他の既存エリアと比較しても、バス単体で利用は減少しているとはいえ、むしろ公共交通としてみればまちのり利用分が純増したといえ、相乗効果の存在が示唆される。



<利用状況>

- 常設ポートと比較して上位に位置する利用状況のポートもあり、当該エリアの需要は非常に高い。
- まちなか-門前街居住地、門前街居住地-大学 のパターンの移動に多く使われている。まちなか-大学直通の利用は比較的少ない。
- まちなか-門前街居住地の移動経路に関して、浅野川左岸沿いの利用が多いが一部自転車ネットワーク路線(候補含む)ではないため、この区間の指定も検討が必要。
- 滞留に関しては、山側環状沿いの主に学生の日常生活圏において多い。
→需要はまちなかの既存エリアと比較しても遜色なく、かつ、居住圏←→まちなか、居住圏←→大学といったまちなかの活性化、また比較的短距離の移動といった、シェアサイクルに期待される利用形態・効果を発揮できていると考えられる。

<アンケート>

- 社会実験の評価は非常に高く、まちなり利用者はさらに高い評価(9割以上)。大学生以外の一般利用者の評価も同様に高い(85%)。
- 大学にポートがあれば、「自動車通学に切り替えない」との回答が多く、大学進級のタイミングでも自動車依存への移行を食い止める効果は非常に大きいと考えられる。(特に効果的なのは学域2年以下であり、それ以降でも早ければ早いほどよい)
- まちなりとバスとを相互に補完して使っていることが見受けられる結果となった。ただし、バスが満員で乗車拒否される場合にまちなりを使うといった回答もあり、これはバスが需要に対して輸送力が不足していることを示しており、まちなり整備だけでなく、バス側の利便性改善も合わせて実施することが、公共交通全体のサービス向上に必要と考えられる。
- まちなかのポートが増えれば、まちなかへの回遊機会が増加するとの回答割合も非常に高く、学生をまちなかに呼び込むためのツールとしての機能が期待される。
→大学生となり、自家用車を利用しやすい状況になる時期に、これを抑止する効果は非常に高く、長期的な観点(自動車依存脱却→SDGsの促進)からみても高い効果が期待できる。
→大学生をまちなかに呼び込むツールとしての効果が期待される。まちなかのさらなる魅力(若者にとって)向上と合わせれば、中心市街地の活性化に繋がることも期待される。
→ただし、バスとの相互補完による公共交通全体としてのサービスレベル確保が求められており、バス側の利便性改善も合わせて実施することが望ましい。

<運営面>

- 実験ポートによる再配置の負荷は、まちのり全体のなかでも多く、運営負荷は高まっていた。
- マメサロン、イオンもりの里店等の門前街居住地エリアで、需要の割にポートの容量が少なく、あふれやすく空車が発生しやすい状況が見られた。
- 実験エリア6ポートで最大100台程度の自転車が停車した状況が見られた。
- 上記のような運営負荷及び一部実験ポートでの局所的な課題はあったものの、まちのり全体的には通常時と同程度のサービスレベル(空車率)は維持できていた。
 - 既存エリアに悪影響を与えずに常設とする場合には、下記3点に留意する必要がある。
 - ①今回実験と同等程度(50台)~最大停車台数(100台)自転車の増車
 - ②門前街居住地エリアのポート容量or密度増加(エリア計で100台停車可能な容量)
 - ③再配置人員の安定確保

<収支>

- 実験ポートの設置による収入及び支出の増加を試算した結果、収支黒字※となった。
 - 得られる収益については、運営面の充実をはじめ、自転車増台やポート密度増加等により、利用者サービスへの還元に充てることが考えられる。
 - ※常設自転車を導入すると仮定した場合の試算であり自転車等のインシャルコストは含まない。
 - ※今回実際に実施したレンタル方式での試算では、自転車のレンタル料を含むと赤字になる。

<バス利用への影響>

- 社会実験エリアでは、5月(非実験期間)→6月(実験期間)でバス利用が約0.5%増加。
- 一方、既存のエリアでは、約0.4%の増加。
 - 今回の実験設置ポートは、公共交通重要路線(バス)周辺にポートを設置したが、バスの需要を奪うということではなかった。社会実験エリアにおいてはバス単体でも利用は減少しておらず、公共交通としてみればまちのり利用分が純増しており、相乗効果の存在が示唆される。
 - 本実験の結果を踏まえると、他のエリアへの拡大検討においては、相乗効果の観点から、公共交通重要路線沿線が優先的に検討すべき条件の一つと考えられる。

<まとめ>

- 杜の里・金沢大学エリアは、「次期まちのり」のエリア候補として、公共交通全体の需要創出・自動車依存脱却(モビリティマネジメント)・まちなか活性化のいずれの観点からも、ふさわしいといえる。
- 現在のまちのりサービスエリアからやや離れたところにあることから、運営への負荷はかかるものの、自転車増台・ポート容量または密度拡大・再配置人員確保等の対策により、エリア設定は可能と考えられる。

<エリア拡大の考え方>

- 本実験により、公共交通重要路線
上において、バス+まちのりの相乗
効果により公共交通全体の利用の
底上げが確認できたことから、エリ
ア拡大においては、下記が重要な
要素となると考えられる。
 - ①需要が見込まれる
 - ②公共交通重要路線・鉄道線との
連携が図ることができる
- ただし、再配置の負荷が強い、金沢
駅から3.5kmを超える範囲(例:今
回実験エリア)については、今回の
ように+ α の効果・政策的な位置
づけを吟味する必要がある。



※金沢駅から3.5km圏域
： 概ね東金沢～中環状道路～西金沢駅～県庁の範囲内

<以降 参考資料>

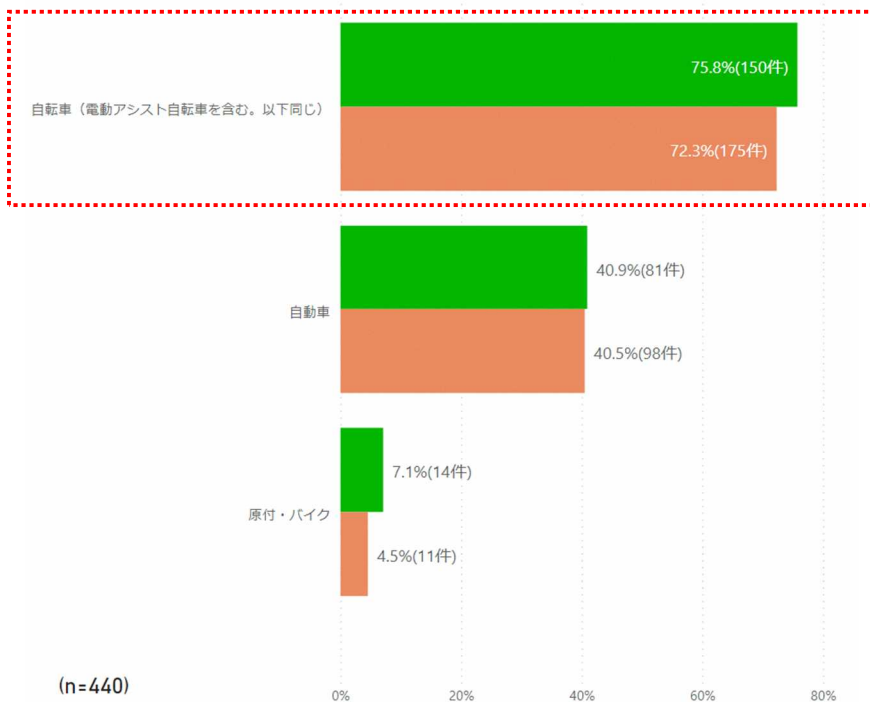
＜アンケート調査実施概要＞

	①金沢大学内アンケート	②一般利用者アンケート
実施主体	金沢大学	金沢市(委託業務)
手法	アキャンサスポータル(大学総合ポータル)の機能を用いたWEBアンケート	ドコモ・バイクシェアアプリからのプッシュ通知によるWEBアンケート
実施時期	実験期間終了直後より(8/1~31)	
配布通知対象	まちなり利用者・非利用者含む 学内関係者全員	まちなり会員登録者(一回・月額会員)
主たる調査目的・項目	学生等に対する ・モビリティ・マネジメント ・中心市街地活性化 ・拡大実験の評価	一般利用者(学生含む)の ・利用者属性・実態・満足度・他機関との 組み合わせ利用の定期モニタリング ・拡大実験の評価
有効回答数	480件	649件

所有している、あるいは日常的に利用可能なもの (複数回答可)

- まちのり利用者・非利用者ともに「自転車(電動アシスト自転車を含む)」が最も多く、7割以上を占める。

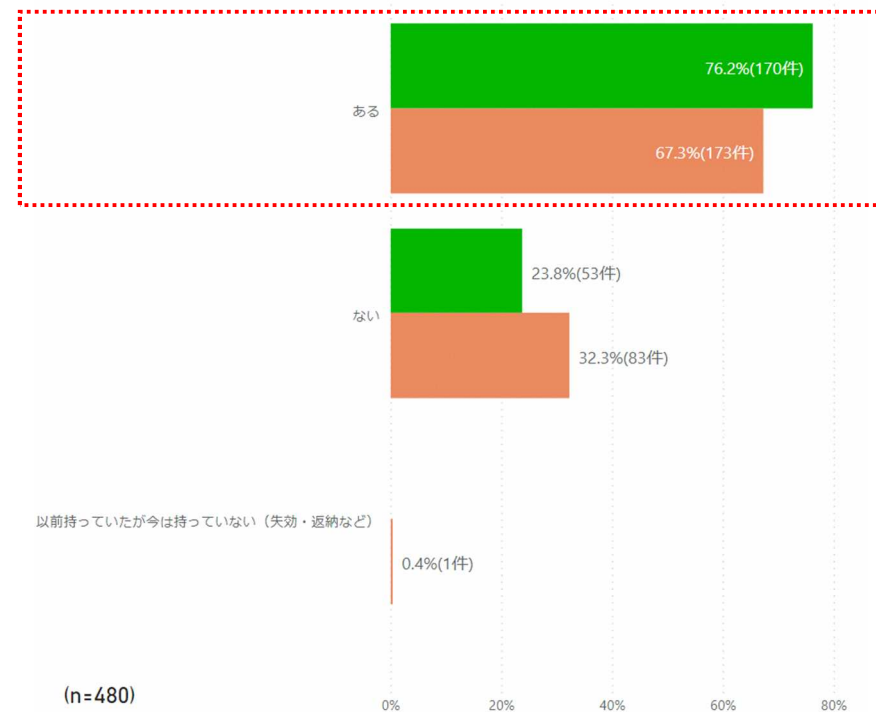
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



自転車運転免許の有無(複数回答可)

- まちのり利用者・非利用者ともに「ある」が最も多く、約7~8割を占める。

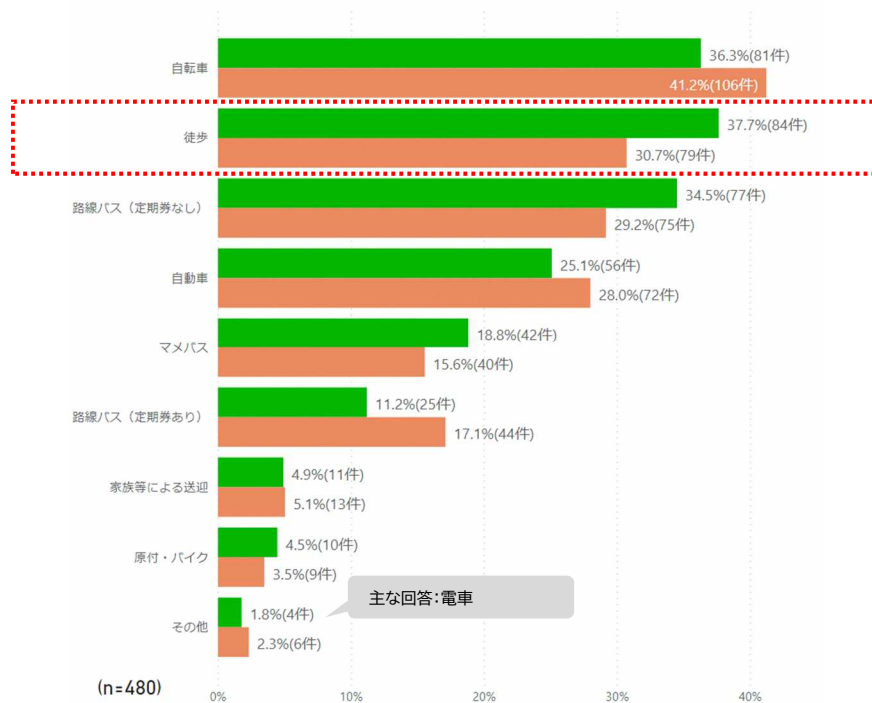
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



自宅－金沢大学の主な移動手段(複数回答可)

- まちのり利用者は「徒歩」が最も多く(37.7%)、次いで「自転車」(36.3%)、「路線バス(定期券なし)」(34.5%)が多くなっている。一方、まちのり非利用者は「自転車」が最も多く(41.2%)、次いで「徒歩」(30.7%)、「路線バス(定期券なし)」(29.2%)が多くなっている。
- まちのり利用者はまちのり非利用者に比べて「徒歩」が7ポイント高い。

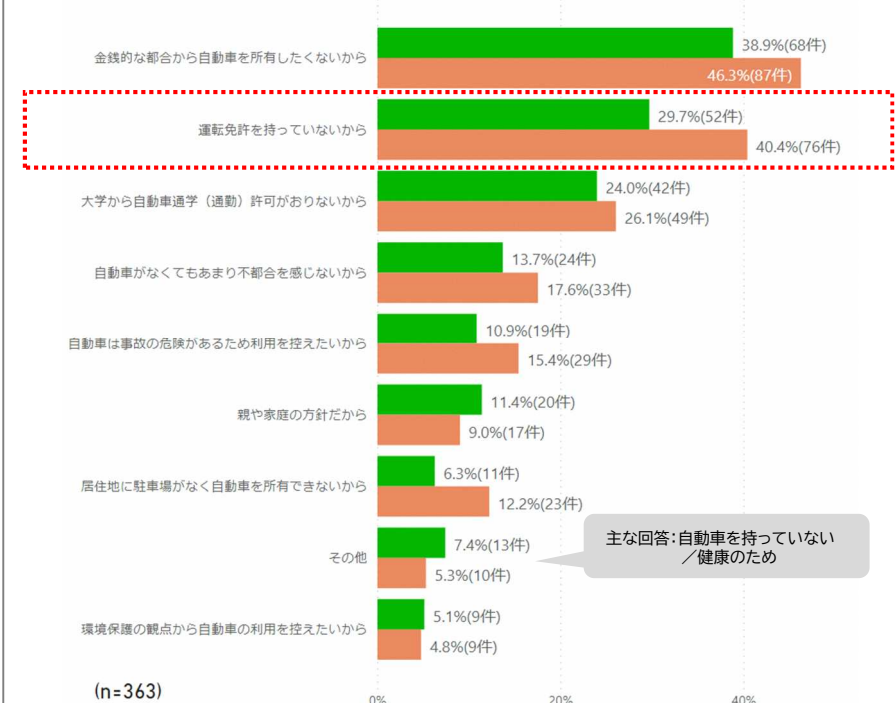
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



【自動車非利用者限定】自転車を使わない・または使いたくても使えない理由(複数回答可)

- まちのり利用者・非利用者ともに「金銭的な都合から自動車を所有したくないから」が最も多く(約4～5割)、次いで「運転免許を持っていないから」(約3～4割)、「大学から自動車通学(通勤)許可がないから」(約2割)が多くなっている。
- まちのり非利用者はまちのり利用者に比べて「運転免許を持っていないから」が約11ポイント高い。

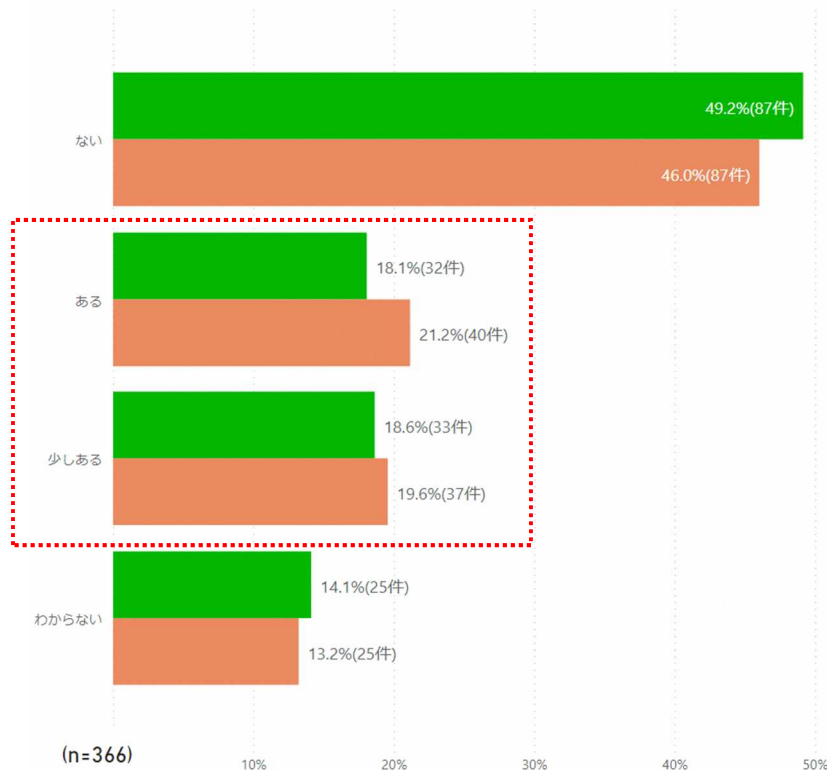
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



【自動車非利用者限定】進級などに伴う今後の自動車通学切り替え意向

- ある、または少しあるとの回答が合わせて約1/3となっており、自動車利用への転換が進むおそれ大きい。

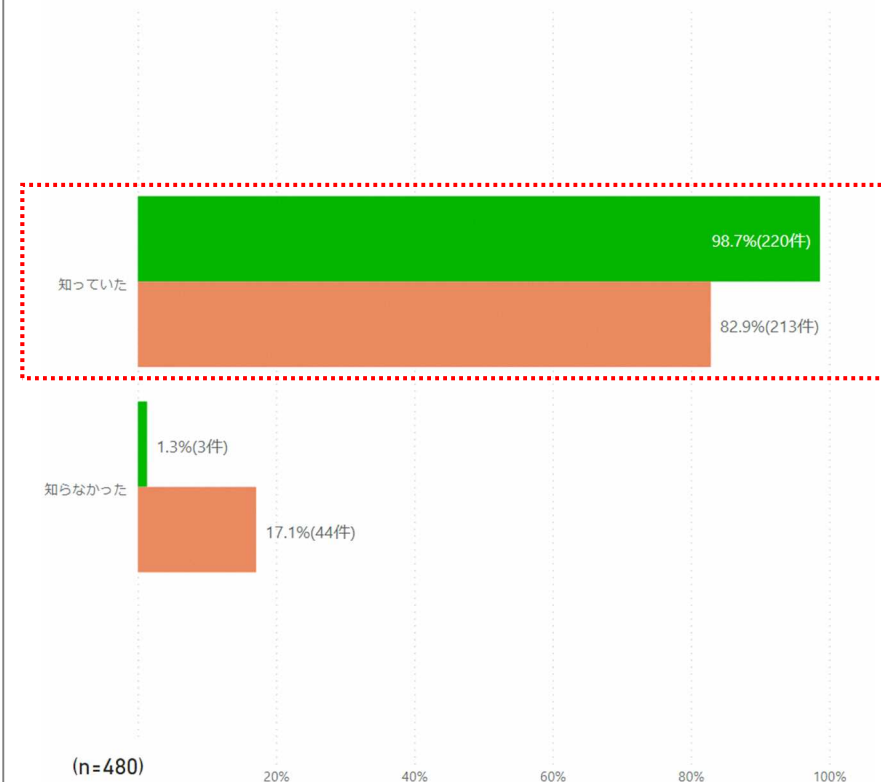
まちなり利用・非利用 ●まちなり利用者 ●まちなり非利用者



アンケート回答以前の拡大実験の認知状況

- まちなり利用者・非利用者ともに「知っていた」が最も多く、8割以上を占める。
- まちなり利用者はまちなり非利用者に比べて「知っていた」が約16ポイント高い。

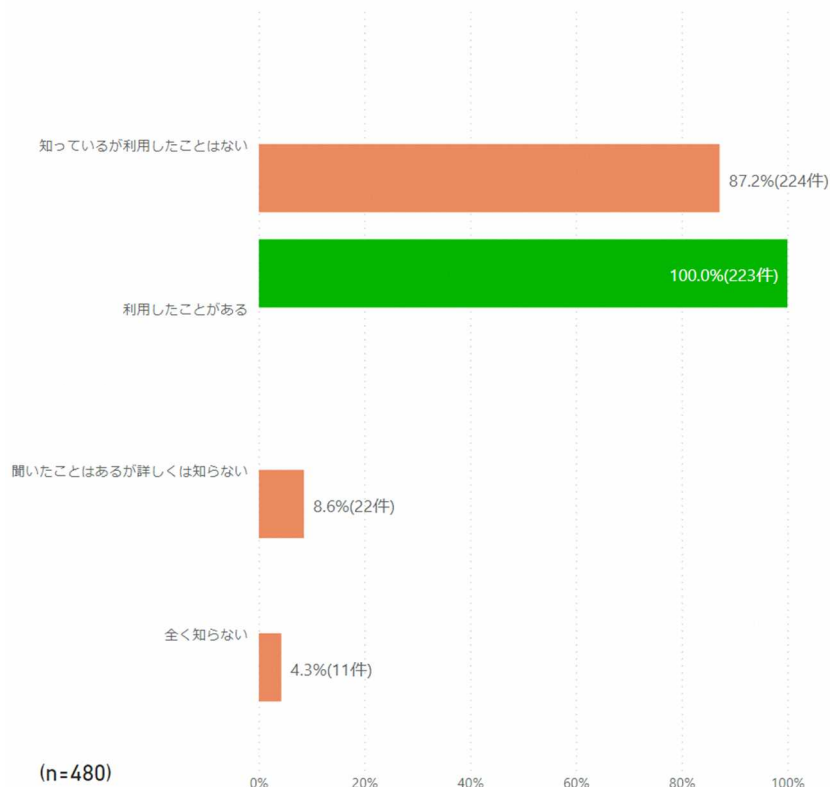
まちなり利用・非利用 ●まちなり利用者 ●まちなり非利用者



アンケート回答以前のまちのり認知・利用状況

- まちのり非利用者は「知っているが利用したことはない」が最も多く、約9割を占める。

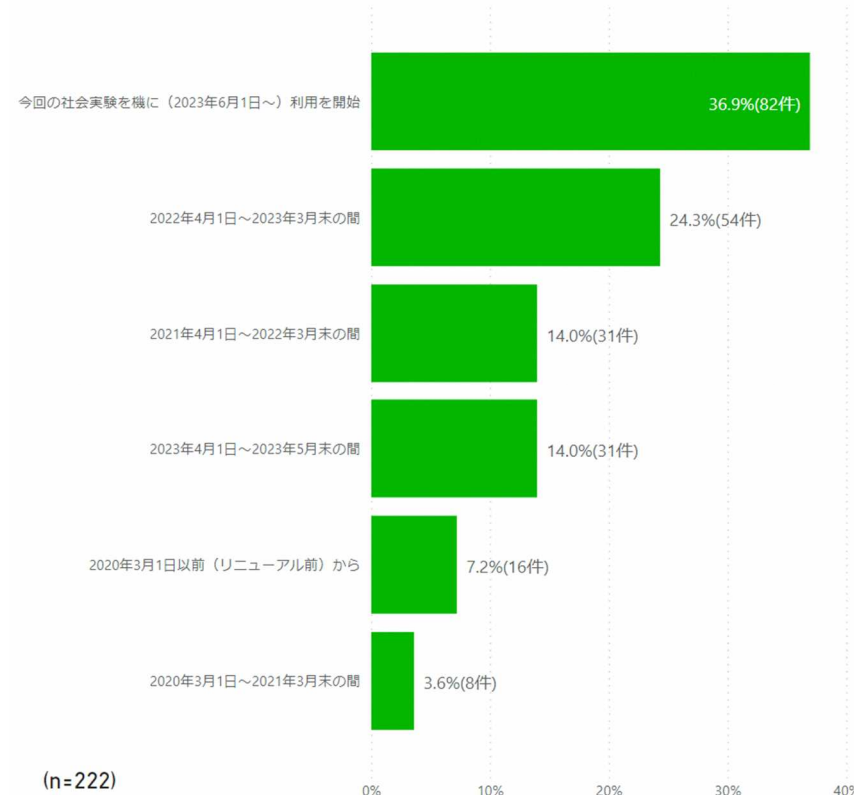
まちのり利用・非利用 ● まちのり利用者 ● まちのり非利用者



【まちのり利用者限定】まちのり利用開始時期

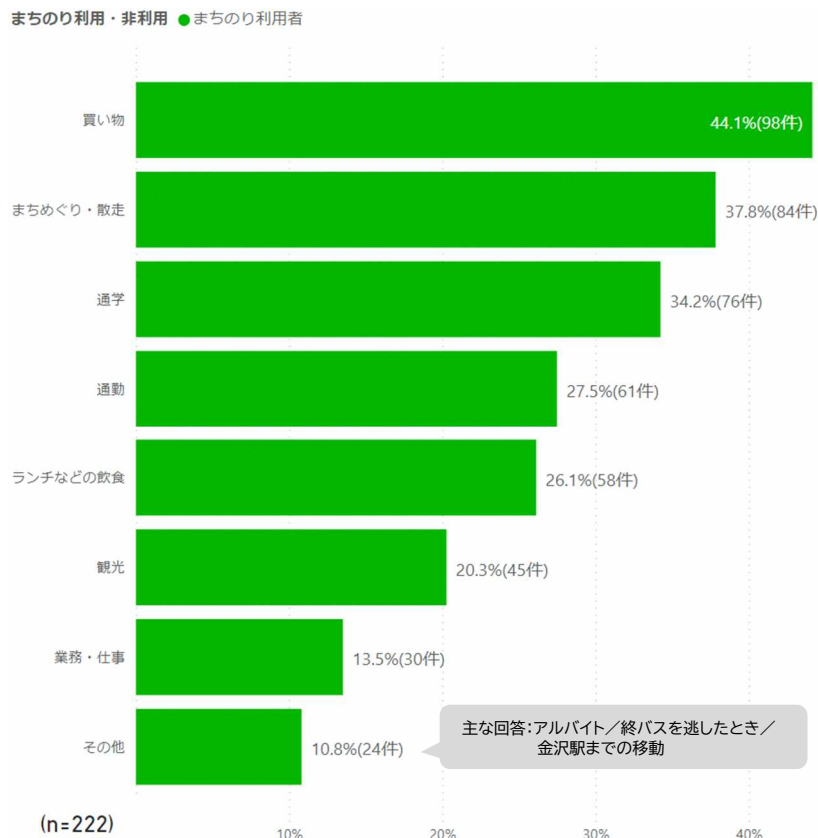
- 「今回の社会実験を機に(2023年6月1日~)利用を開始」が最も多く(36.9%)、次いで「2022年4月1日~2023年3月末の間」が多くなっている(24.3%)。

まちのり利用・非利用 ● まちのり利用者



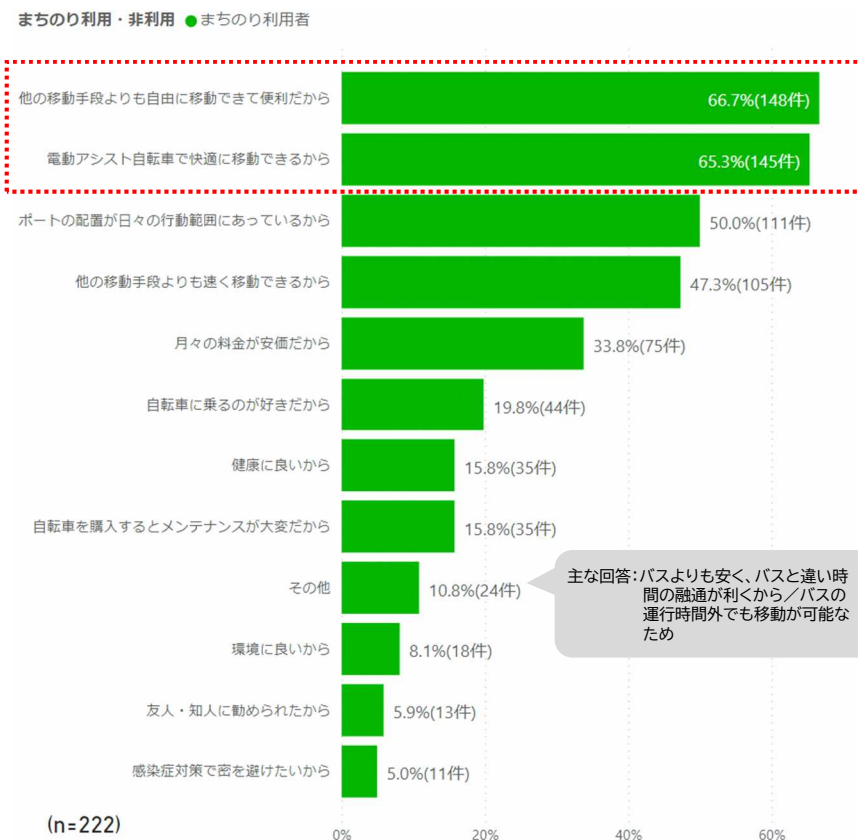
【まちのり利用者限定】まちのりを利用する目的(複数回答可)

- 「買い物」が最も多く(44.1%)、次いで「まちめぐり・散走」(37.8%)、「通学」(34.2%)が多くなっている。



【まちのり利用者限定】まちのりを利用している・するようになった理由(複数回答可)

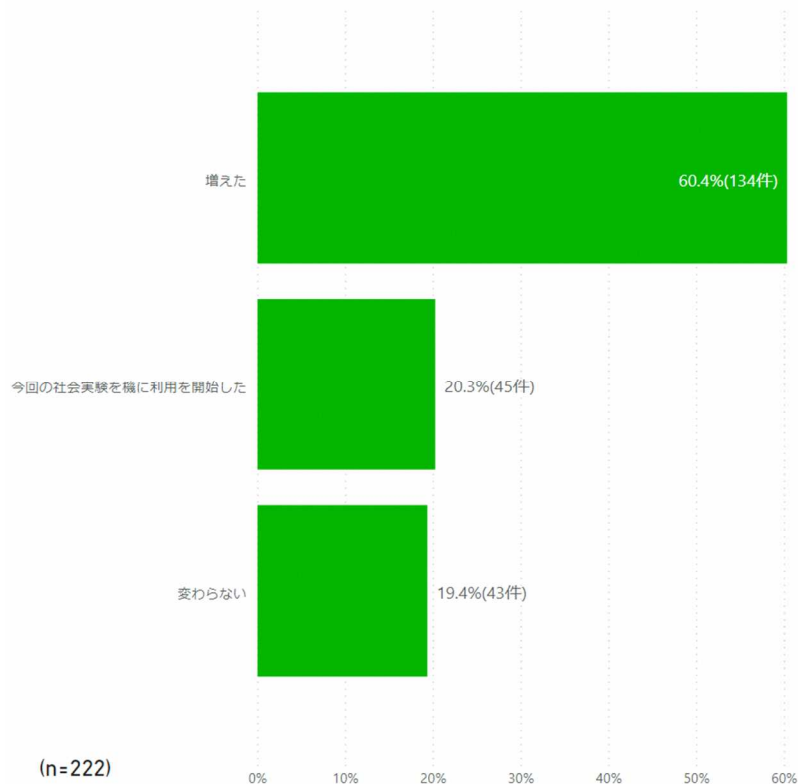
- 「他の移動手段よりも自由に移動できて便利だから」「電動アシスト自転車で快適に移動できるから」が6割以上を占める。



【まちなり利用者限定】今回の社会実験を機にまちなりの利用頻度は増えたか

- 「増えた」が最も多く、6割を占める。

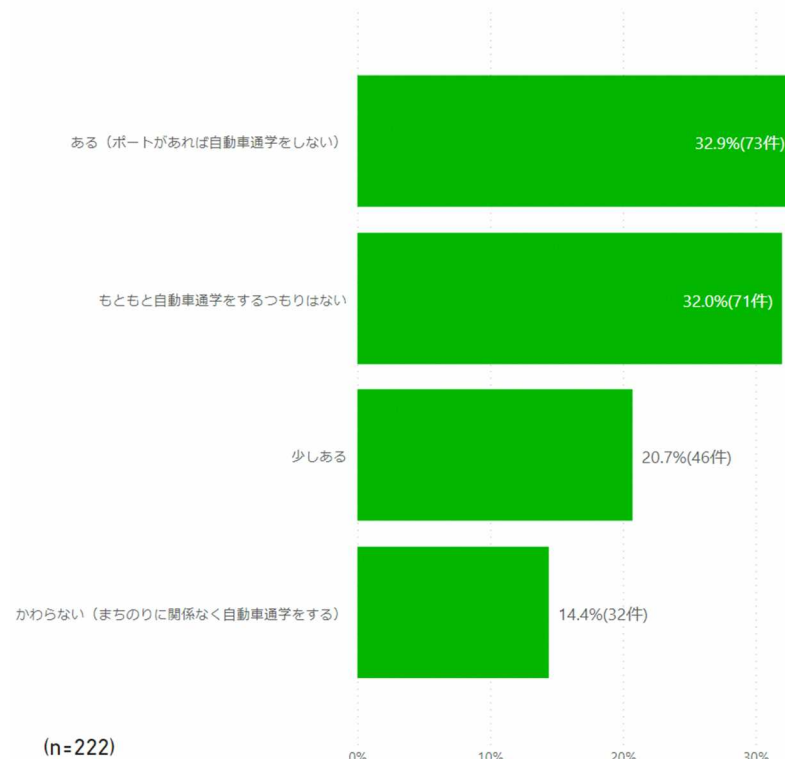
まちなり利用・非利用 ●まちなり利用者



【まちなり利用者限定】角間キャンパス内に今回のまちなりポートが恒常的に設置された場合、自動車通学(通勤を含む)に関する意向に変化はあるか

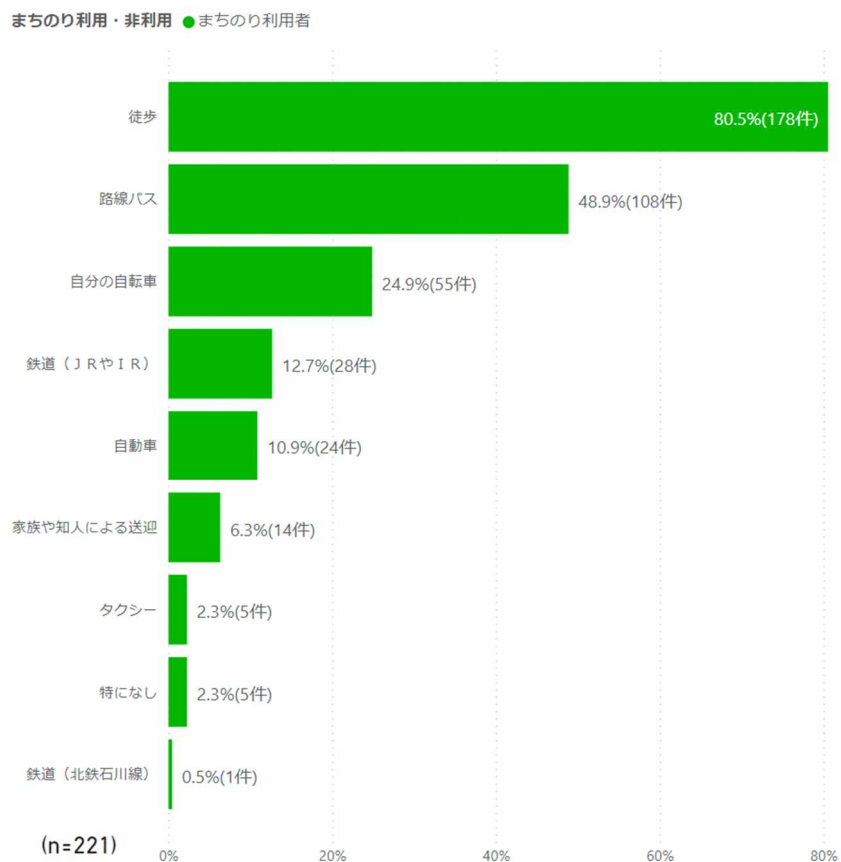
- 「ある(ポートがあれば自動車通学をしない)」「もともと自動車通学をするつもりはない」が約3割となっている。

まちなり利用・非利用 ●まちなり利用者



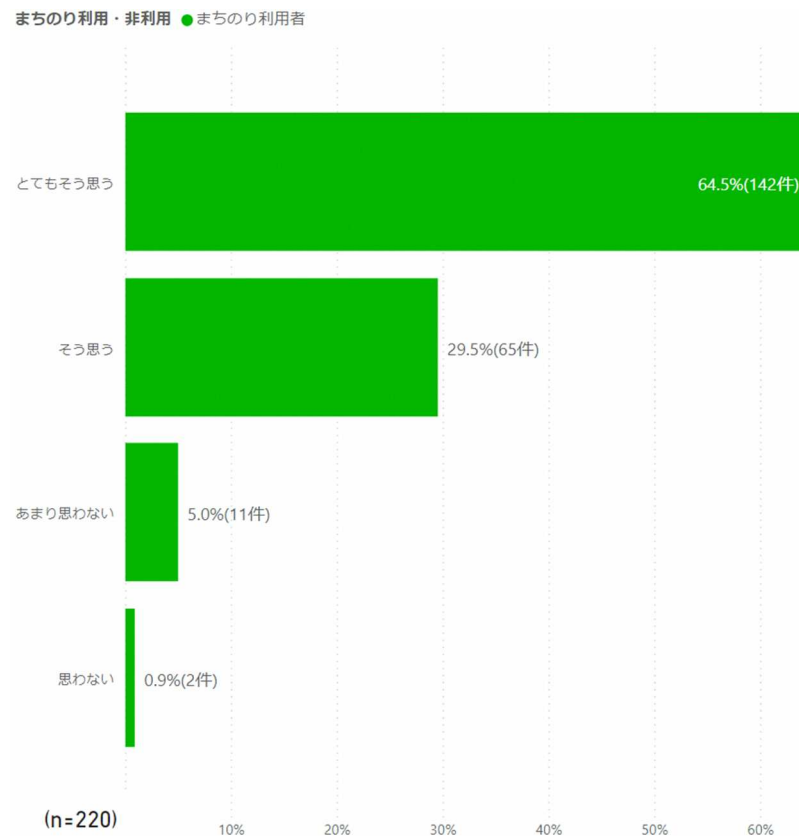
【まちなり利用者限定】まちなりと組み合わせて利用している移動手段(複数回答可)

- 「徒歩」が最も多く8割を占め、次いで「路線バス」(48.9%)、「自分の自転車」(24.9%)が多くなっている。



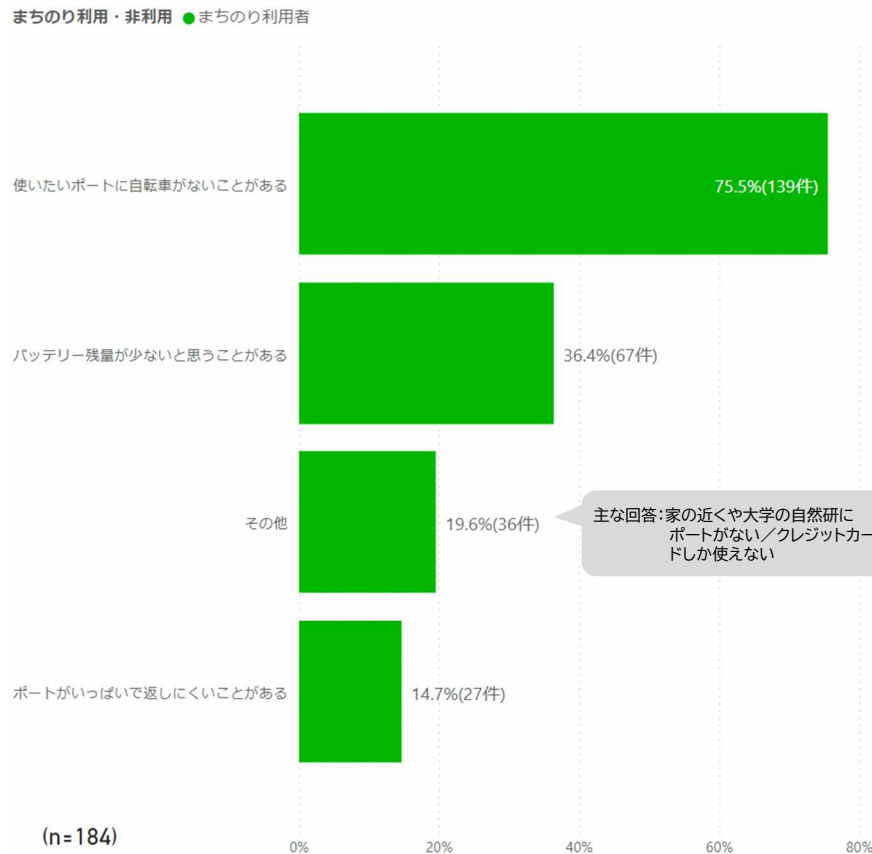
【まちなり利用者限定】まちなりの利用満足度

- 「とてもそう思う」「そう思う」の合計が9割以上を占める。



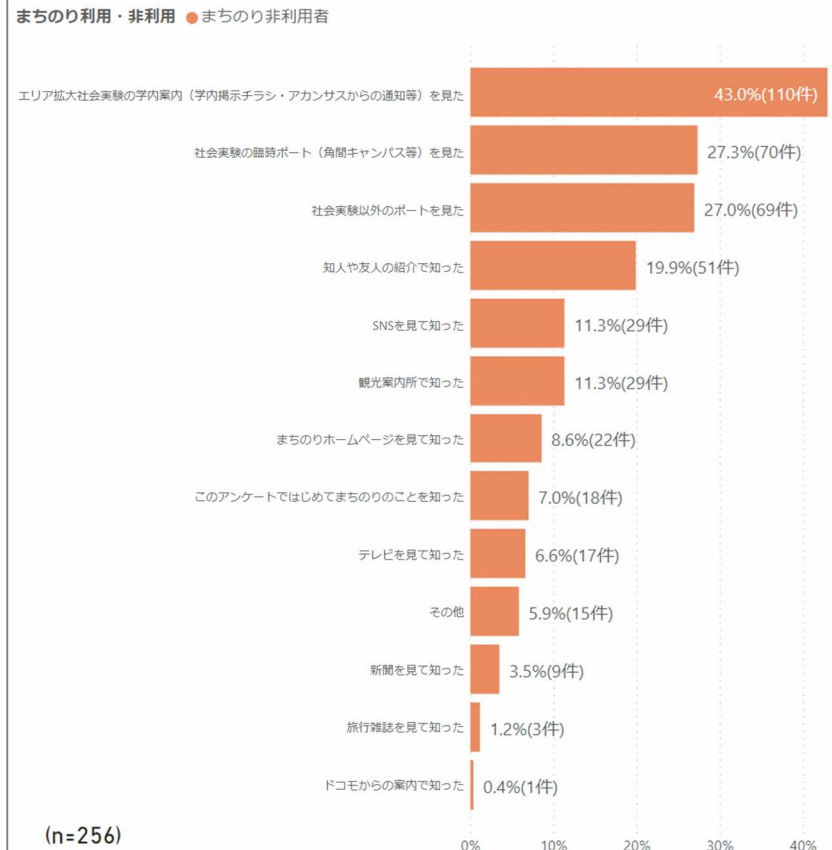
【まちのり利用者限定】まちのりの利用に際して不便 と思うこと(複数回答可)

- 「使いたいポートに自転車がないことがある」が最も多く、約8割を占める。



【まちのり非利用者限定】まちのりを認識した機会(複数回答可)

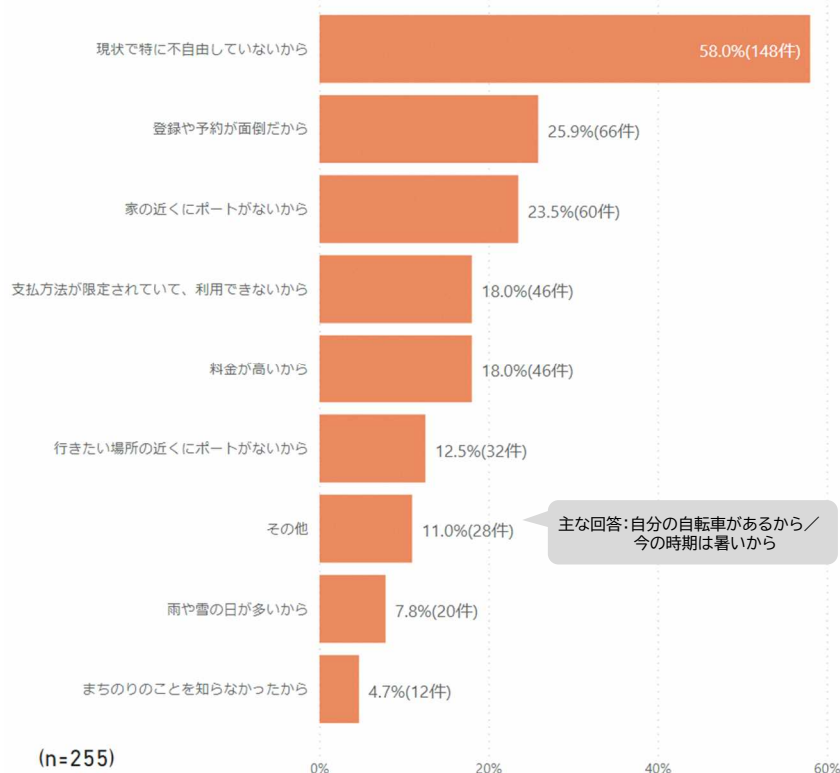
- 「エリア拡大社会実験の学内案内(学内掲示チラシ・アカンサスからの通知等)を見た」が最も多く(43.0%)、次いで「社会実験の臨時ポート(角間キャンパス等)を見た」(27.3%)、「社会実験以外のポートを見た」(27.0%)が多くなっている。



【まちなり非利用者限定】まちなりを利用していない 主な理由(複数回答可)

- 「現状で特に不自由していないから」が最も多く約6割を占め、次いで「登録や予約が面倒だから」(25.9%)、「家の近くにポートがないから」(23.5%)が多くなっている。

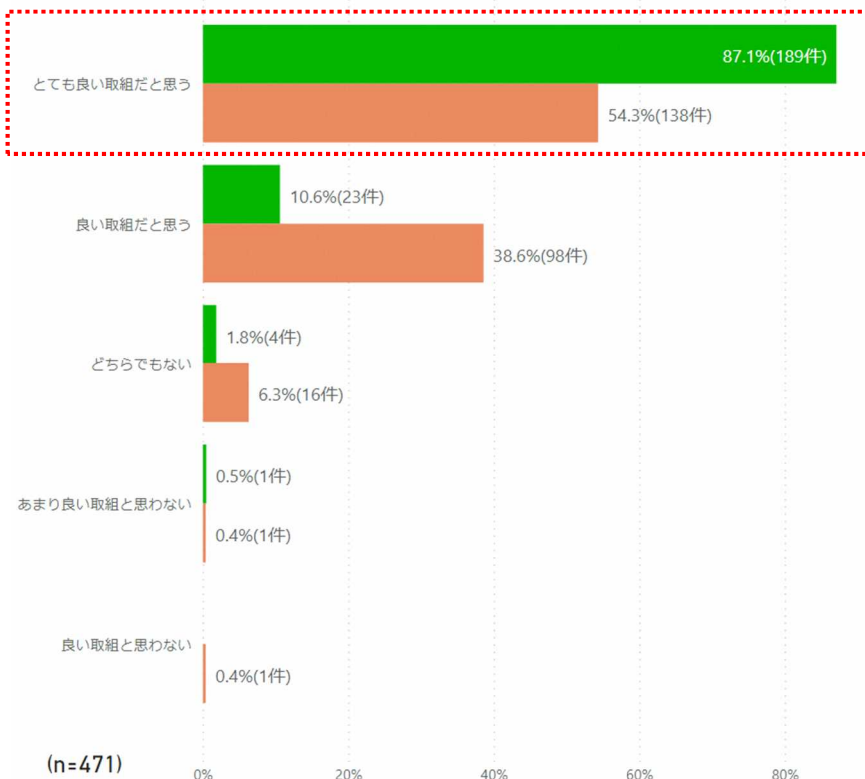
まちなり利用・非利用 ●まちなり非利用者



今回の社会実験(角間・もりの里エリア拡大)の評価

- まちなり利用者・非利用者ともに、「とても良い取組だと思う」「良い取組だと思う」の合計が9割以上を占める。
- まちなり利用者はまちなり非利用者に比べて「とても良い取組だと思う」が約33ポイント高い。

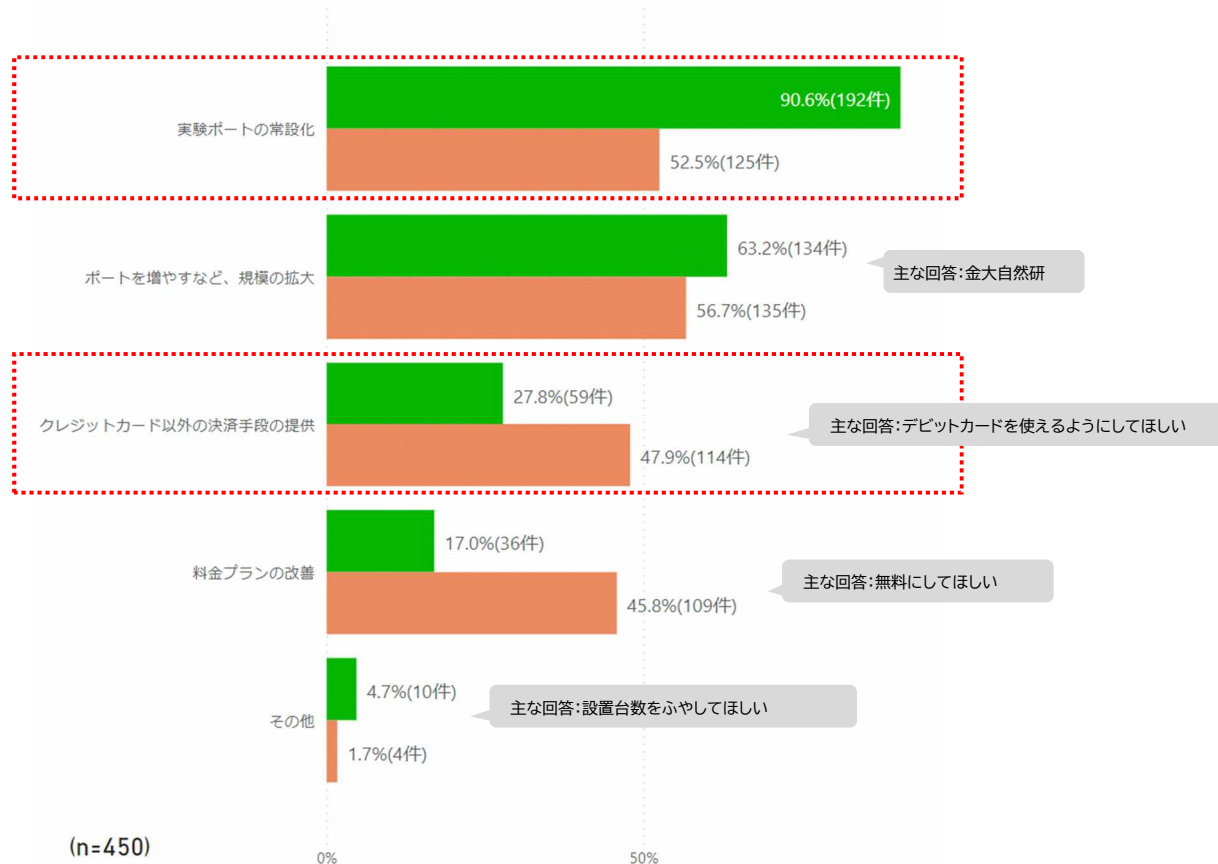
まちなり利用・非利用 ●まちなり利用者 ●まちなり非利用者



さらなる取組に関する希望(複数回答可)

- まちのり利用者は「実験ポートの常設化」が最も多く9割を占める。一方、まちのり非利用者は「ポートを増やすなど、規模の拡大」が最も多く6割以上を占める。
- まちのり利用者はまちのり非利用者に比べて「実験ポートの常設化」が約38ポイント高い。一方、まちのり非利用者はまちのり利用者に比べて「クレジットカード以外の決済手段の提供」が約20ポイント高い。

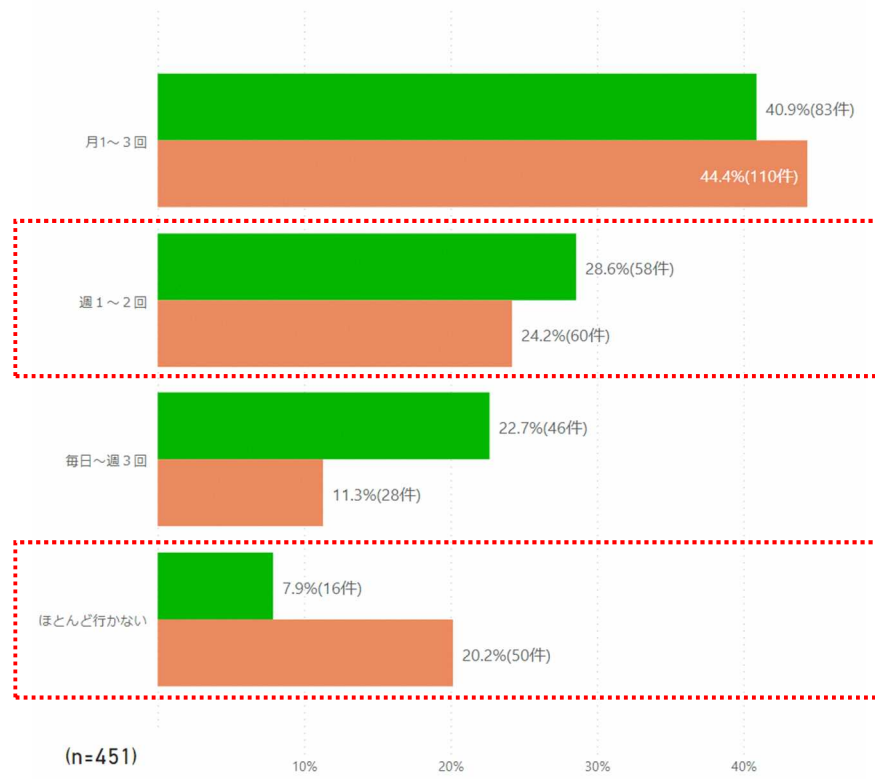
まちのり利用・非利用 ● まちのり利用者 ● まちのり非利用者



金沢市中心エリア(香林坊・片町・武蔵が辻周辺)に行く頻度

- まちのり利用者・非利用者ともに「月1～3回」が最も多く、約4割を占める。
- まちのり利用者はまちのり非利用者に比べて「毎日～週3回」が約11ポイント高い。一方、まちのり非利用者はまちのり利用者に比べて「ほとんど行かない」が約12ポイント高い。

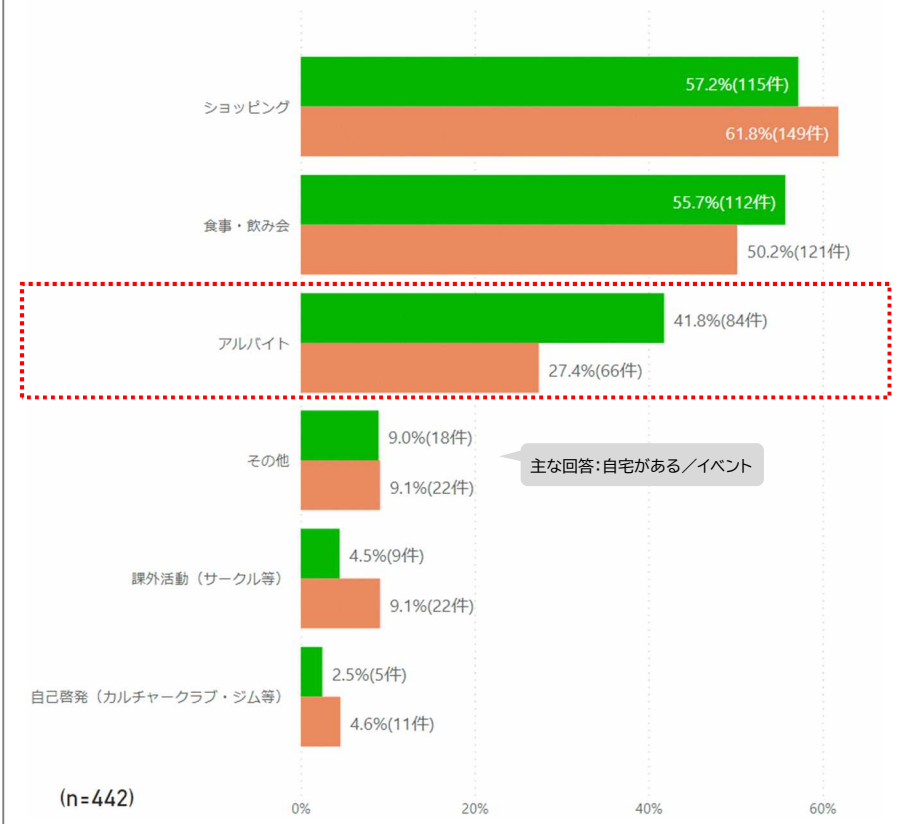
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



金沢市中心エリアに行く主な目的(複数回答可)

- まちのり利用者・非利用者ともに「ショッピング」「食事・飲み会」が最も多く、5割以上を占める。
- まちのり利用者はまちのり非利用者に比べて「アルバイト」が約14ポイント高い。

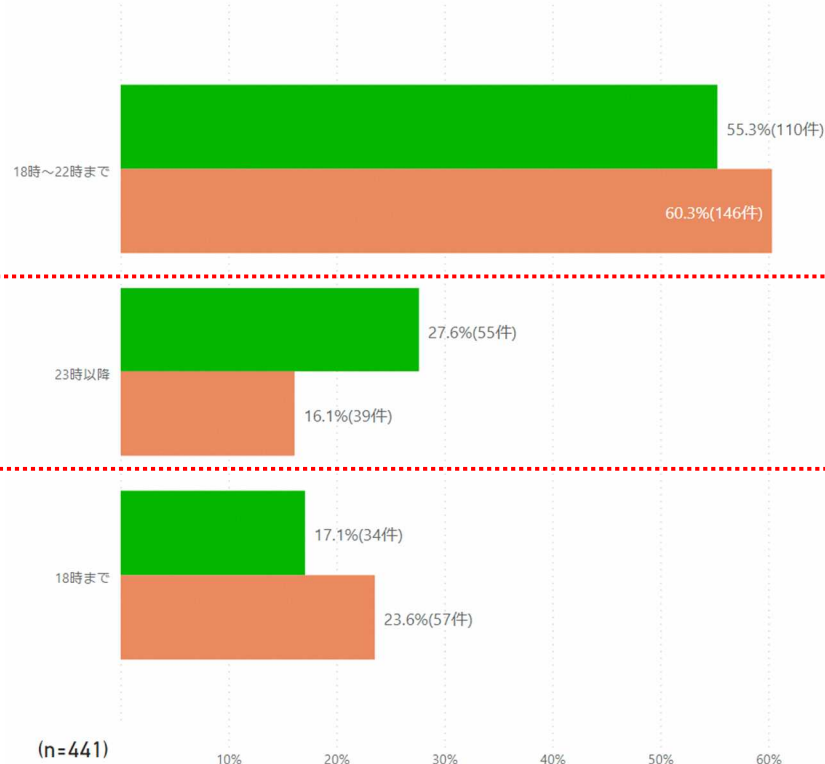
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



金沢市中心エリアから自宅等へ帰宅する、最も多い時間帯

- まちのり利用者・非利用者ともに「18時～22時まで」が最も多く、約6割を占める。
- まちのり利用者はまちのり非利用者に比べて「23時以降」が約12ポイント高い。

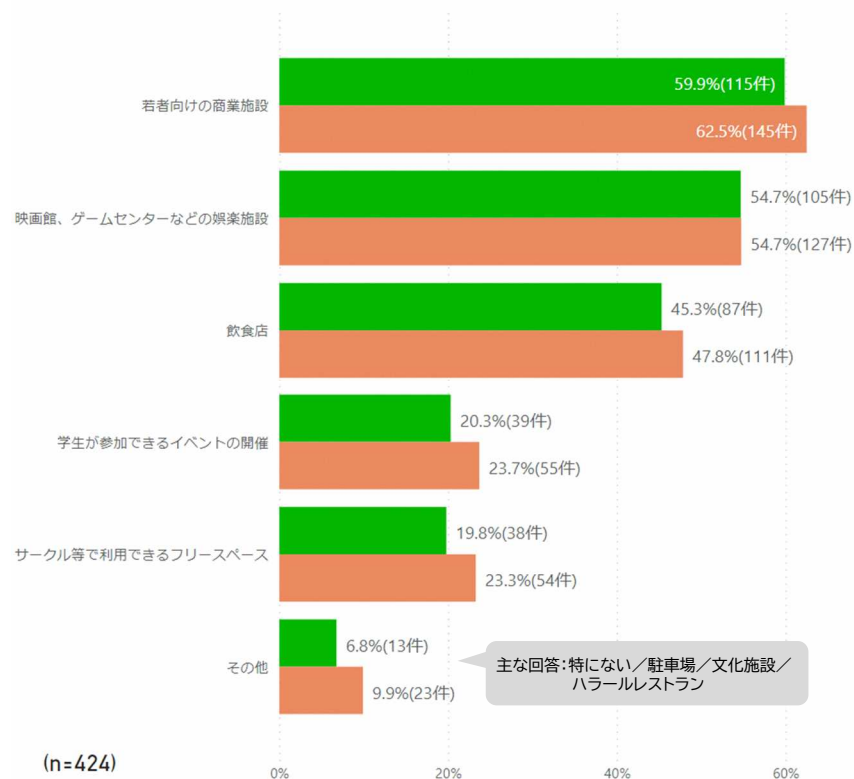
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



金沢市中心エリアに何があれば(増えれば)今よりも行く回数が増えるか(複数回答可)

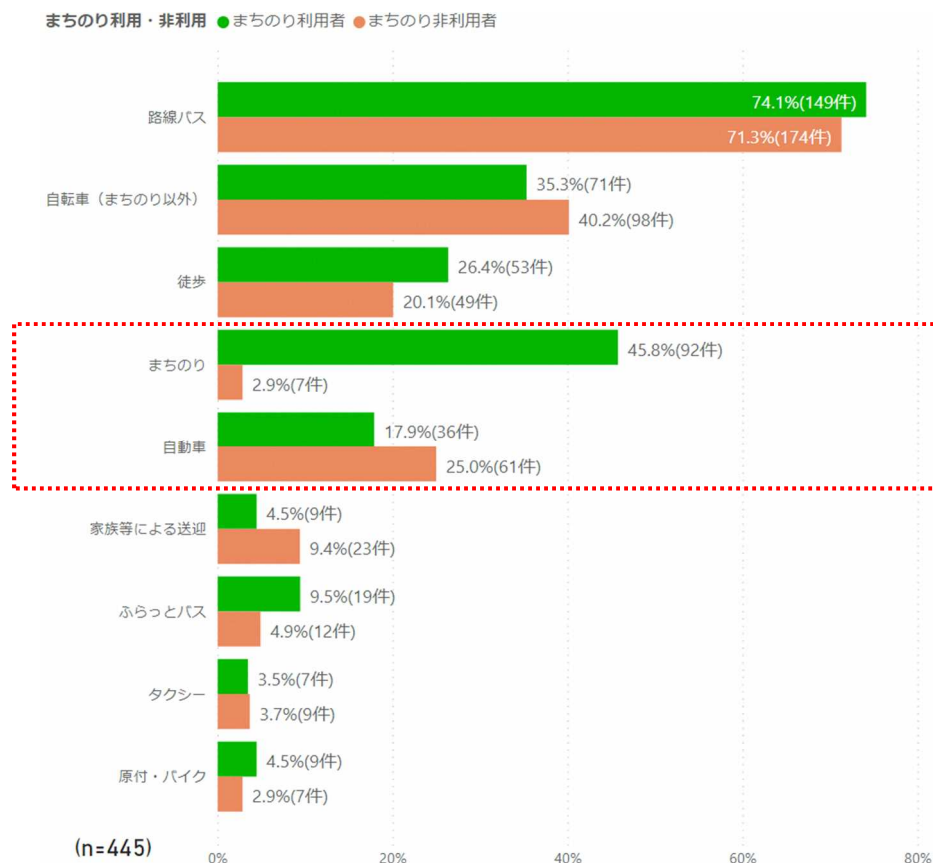
- まちのり利用者・非利用者ともに「若者向けの商業施設」「映画館、ゲームセンターなどの娯楽施設」が最も多く(約6割)、次いで、「飲食店」(約5割)が多くなっている。

まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



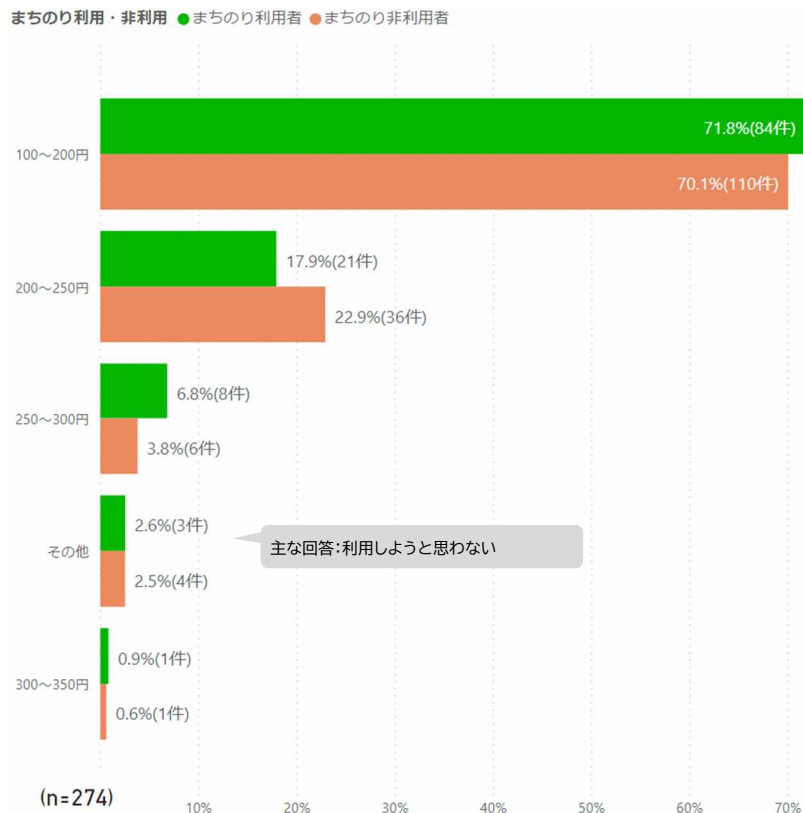
自宅/大学～金沢市中心エリアの間の主な移動手段(複数回答可)

- まちのり利用者は「路線バス」が最も多く(74.1%)、次いで「まちのり」(45.8%)、「自転車(まちのり以外)」(35.3%)が多くなっている。一方、まちのり非利用者は「路線バス」が最も多く(71.3%)、次いで「自転車(まちのり以外)」(40.2%)、「自動車」(25.0%)が多くなっている。
- まちのり利用者はまちのり非利用者に比べて「まちのり」が約43ポイント高い。一方、まちのり非利用者はまちのり利用者に比べて「自動車」が約7ポイント高い。



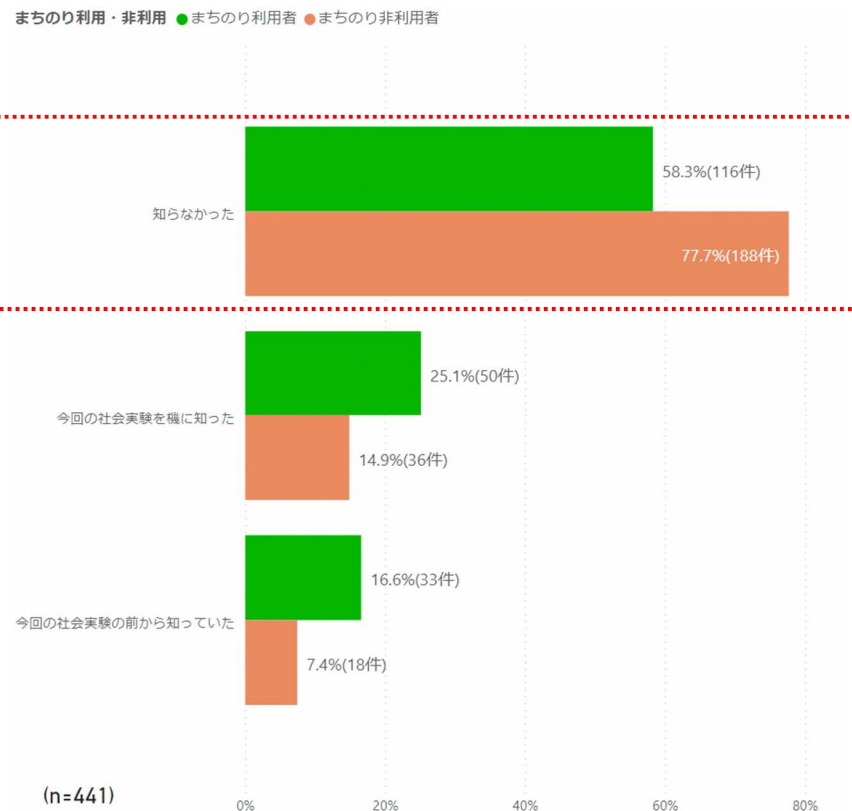
【路線バス非利用者限定】大学ー金沢市中心エリアの運賃が片道いくらまでならもっと路線バスを利用するか

- まちのり利用者・非利用者ともに「100～200円」が最も多く、約7割を占める。



まちのりの学生向け月額プランの認知度

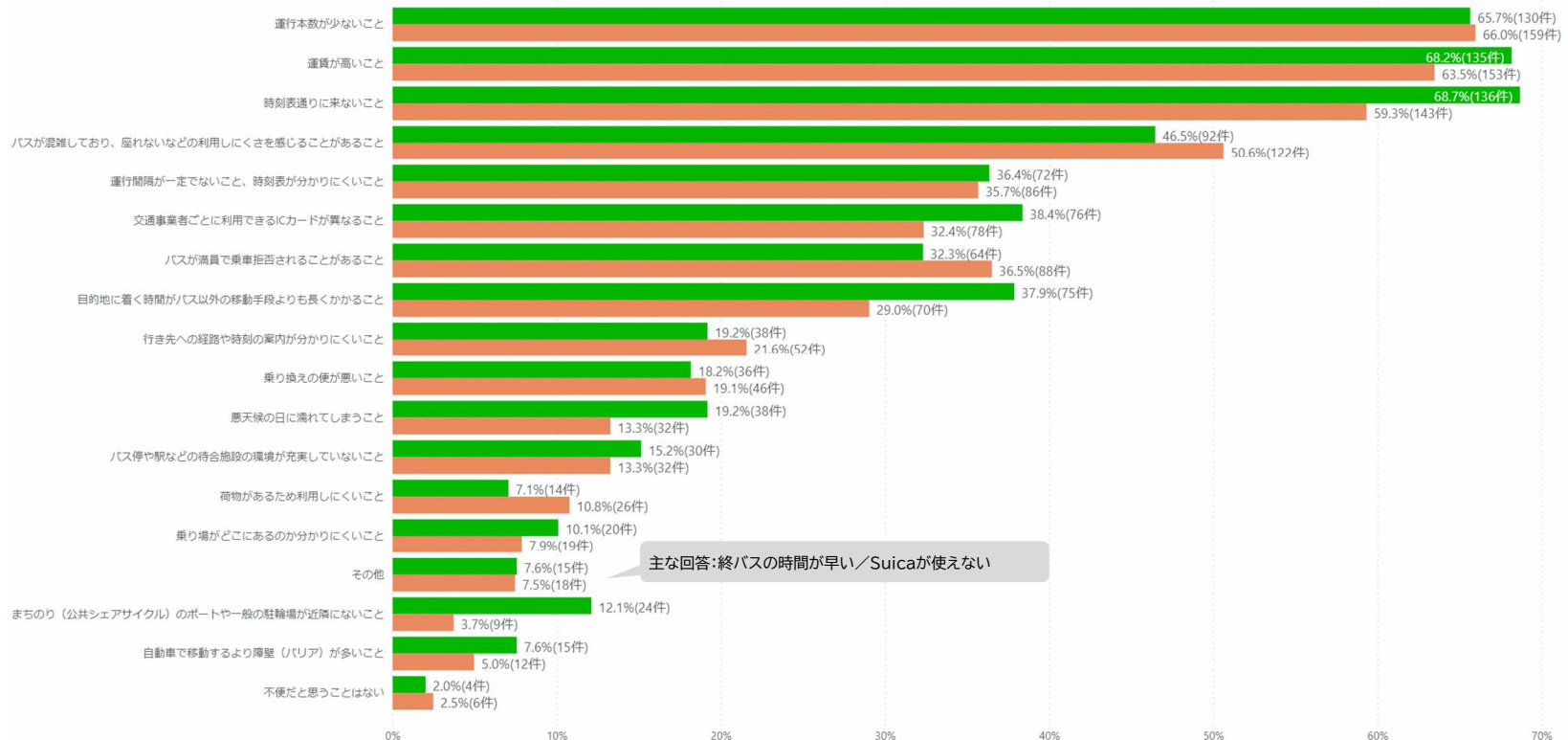
- まちのり利用者・非利用者ともに「知らなかった」が最も多く、約6割以上を占める。
- まちのり非利用者はまちのり利用者に比べて「知らなかった」が約19ポイント高い。



路線バスについて、普段不便に思っていること(複数回答可)

- まちのり利用者は「時刻表通りに来ないこと」が最も多く(68.7%)、次いで「運賃が高いこと」(68.2%)、「運行本数が少ないこと」(65.7%)が多くなっている。一方、まちのり非利用者は「運行本数が少ないこと」が最も多く(66.0%)、次いで「運賃が高いこと」(63.5%)、「時刻表通りに来ないこと」(59.3%)が多くなっている。
- まちのり利用者はまちのり非利用者に比べて「目的地に着く時間がバス以外の移動手段よりも長くかかること」が約9ポイント高い。

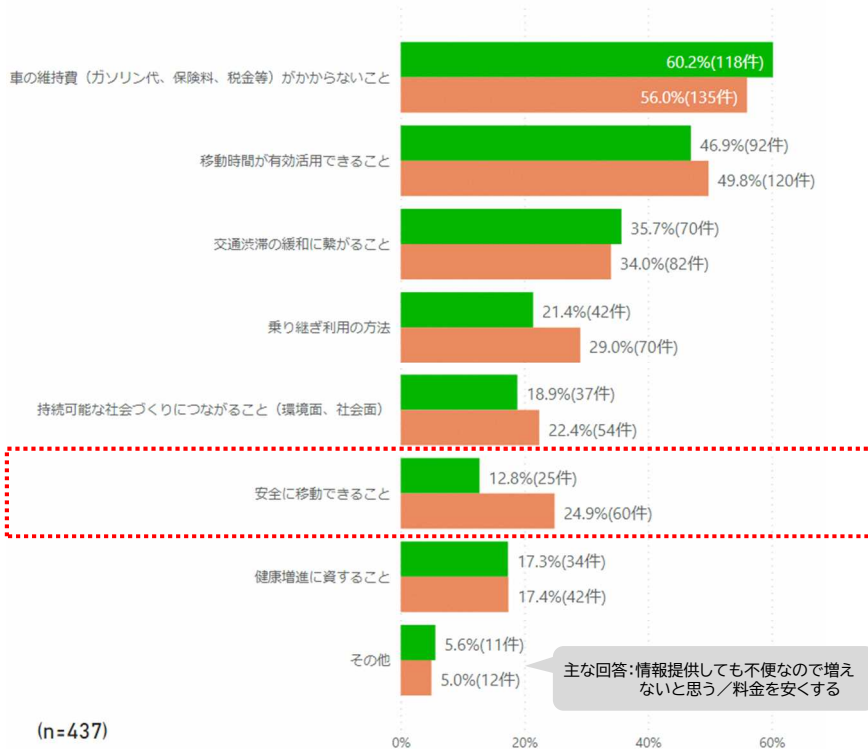
まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



マイカー通学(通勤を含む)から公共交通に切り替える人を増やすためには、公共交通のどのような情報を提供することが有効か(複数回答可)

- まちのり利用者・非利用者ともに「車の維持費がかからないこと」が最も多く(約6割)、次いで「移動時間が有効活用できること」(約5割)、「交通渋滞の緩和につながる事」(約3割)が多くなっている。
- まちのり非利用者はまちのり利用者に比べて「安全に移動できること」が約12ポイント高い。

まちのり利用・非利用 ●まちのり利用者 ●まちのり非利用者



金沢MaaSアプリ「のりまっし金沢」に実装してほしいサービス(自由回答)

【主な回答】

- 「のりまっし金沢」を知らない。
- 時刻表をもっと見やすくしてほしい。
- 「戻る」ボタンを押したときに、記入したバス停の名称が消えないようにしてほしい。
- 元の北鉄アプリにもどしてほしい。
- Icaの残額がわかるようにしてほしい。

学生生活(通学、課外活動、アルバイト等を含む)における交通手段についての意見・要望等(自由回答)

【主な回答】

- 終バスの時刻を遅らせてほしい。
- 土日祝のバスの運行本数を増やしてほしい。
- 授業終わりの時間帯のバスの運行本数を増やしてほしい。
- 金沢大学の駐車スペースを拡大し、利用できる学生を増やしてほしい。
- 公共交通機関を利用した大学までのアクセスが非常に悪く、また大学近辺から金沢市中心部へもいきづらいため、大学の魅力を損なっていると感じる。シェアサイクルなどにより、交通手段をより充実させる必要があると思う。
- 金沢大学は通学が非常に大変なので、角間坂をまちのりで移動できるのは大変ありがたい取組だった。

金沢市中心エリア(香林坊・片町・武蔵が辻周辺)についての意見要望等

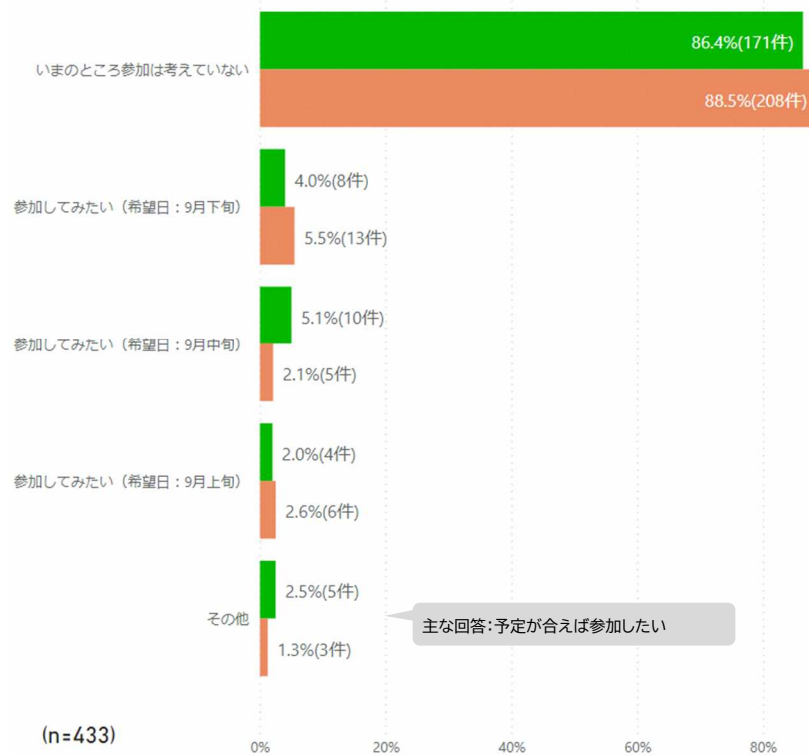
【主な回答】

- 歩道、車道が狭いうえに車も多く、観光客などにぎわうため、自転車が通りづらい。
- 若者や学生が楽しめる施設を増やしてほしい。
- 終バスの時間をもう少し遅くしてほしい。
- 観光客向けの施設や真新しい建物が増えた一方で、地元の人々の利便性や快適性を向上されるような施策や投資が少ない。
- 駐輪場が少ない。
- ドーナツ化現象が進んでいる。生きにくいし、魅力が減ってきていると感じる。

ヒアリング・意見交換会参加希望

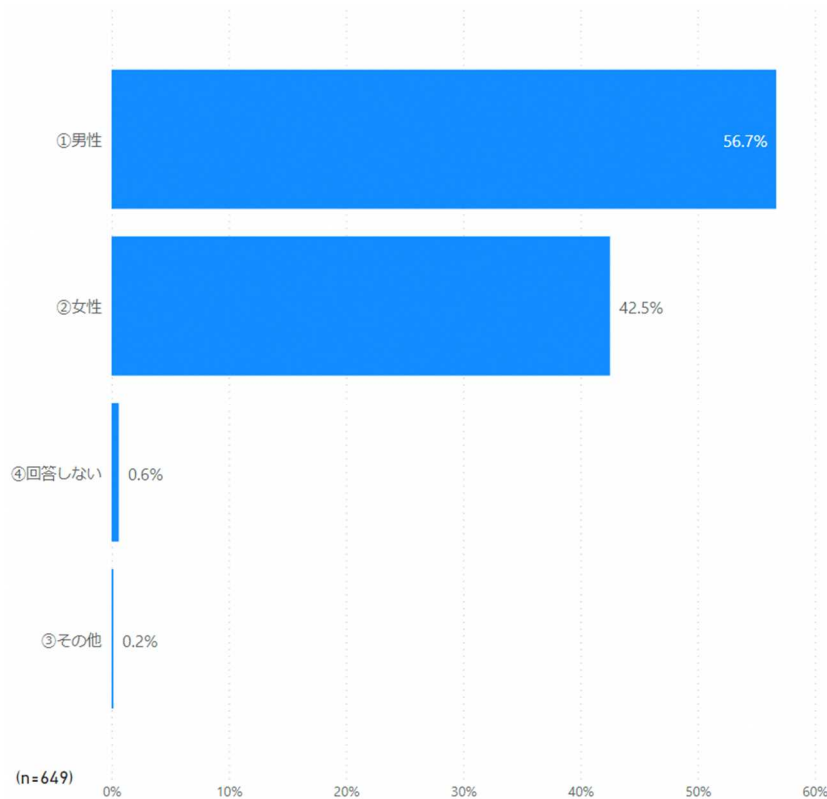
- まちのり利用者・非利用者ともに「いまのところ参加は考えていない」が最も多く、約9割を占める。

まちのり利用・非利用 ● まちのり利用者 ● まちのり非利用者



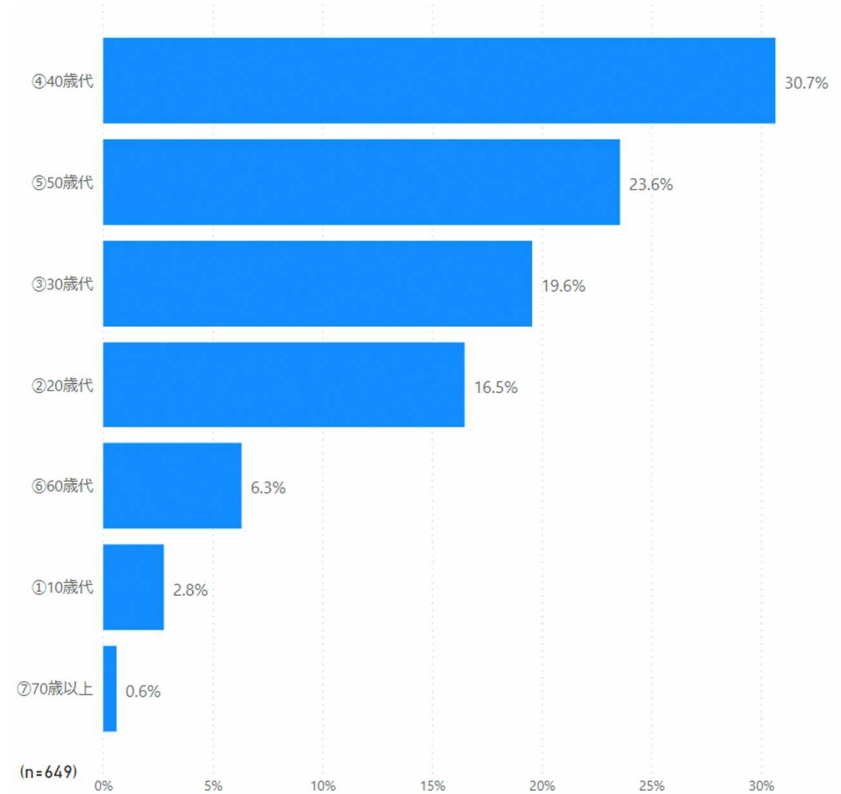
性別

- 「男性」が56.7%、「女性」が42.5%となっている。



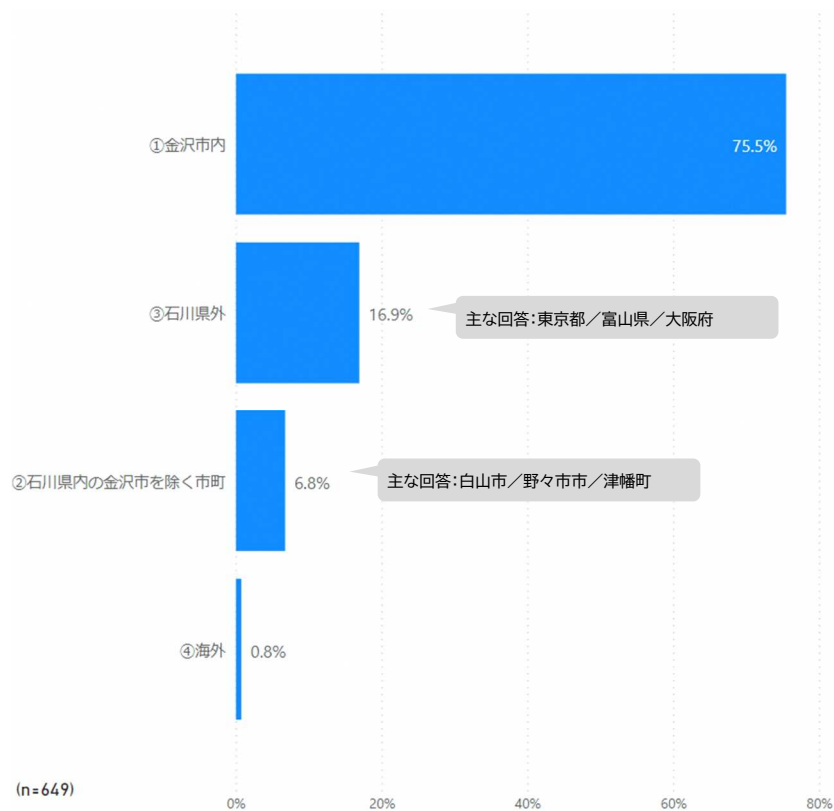
年代

- 「40歳代」が最も多く(30.7%)、次いで「50歳代」(23.6%)、「30歳代」(19.6%)が多くなっている。



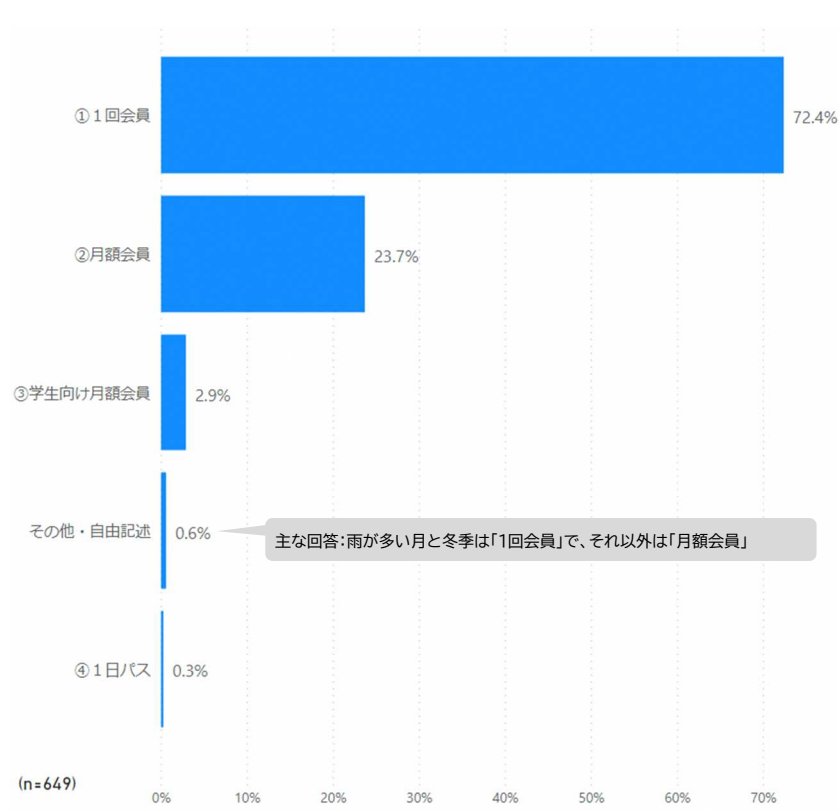
住まい

- 「金沢市内」が最も多く(75.5%)、次いで「石川県外」(16.9%)、「石川県内の金沢市を除く市町」(6.8%)が多くなっている。



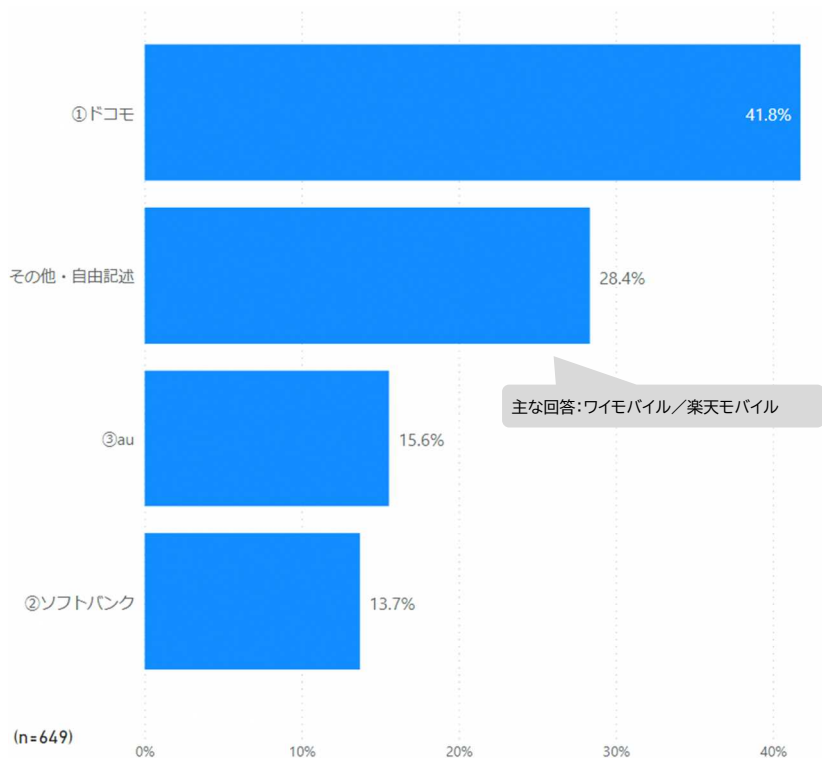
まちのりの利用種別

- 「1回会員」が最も多く(72.4%)、次いで「月額課員」(23.7%)、「学生向け月額会員」(2.9%)が多くなっている。



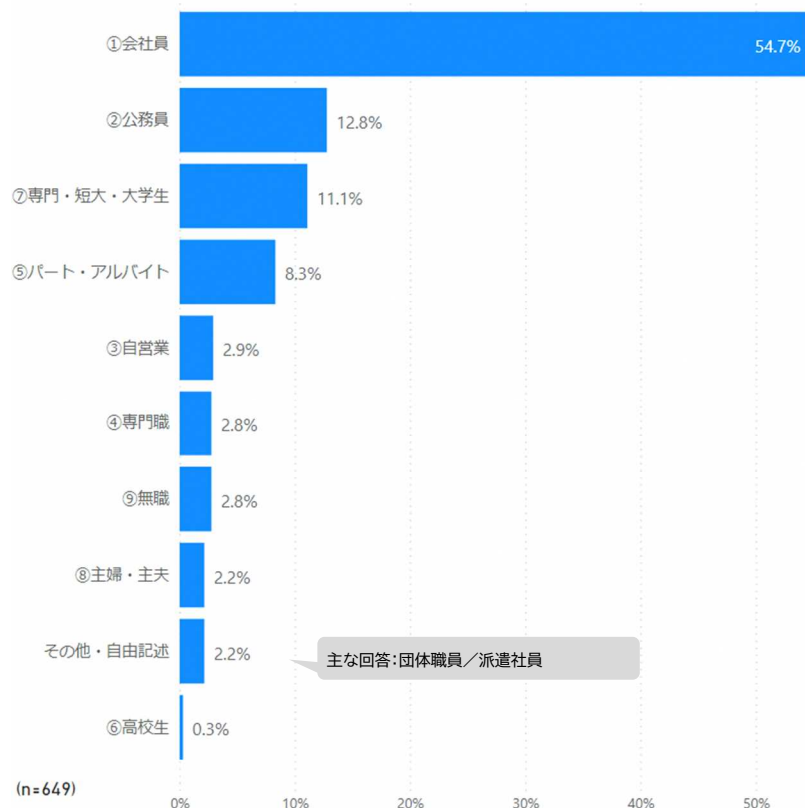
お持ちの携帯電話・スマートフォンの通信会社

- 「ドコモ」が最も多く(41.8%)、次いで「その他」(28.4%)、「au」(15.6%)が多くなっている。



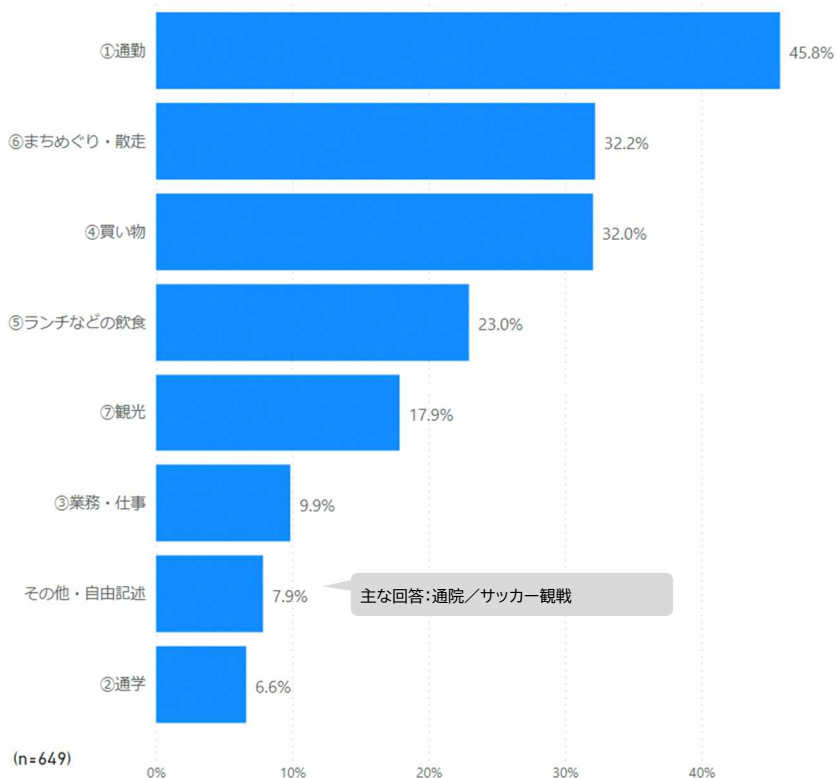
職業

- 「会社員」が最も多く(54.7%)、次いで「公務員」(12.8%)、「専門・短大・大学生」(11.1%)が多くなっている。



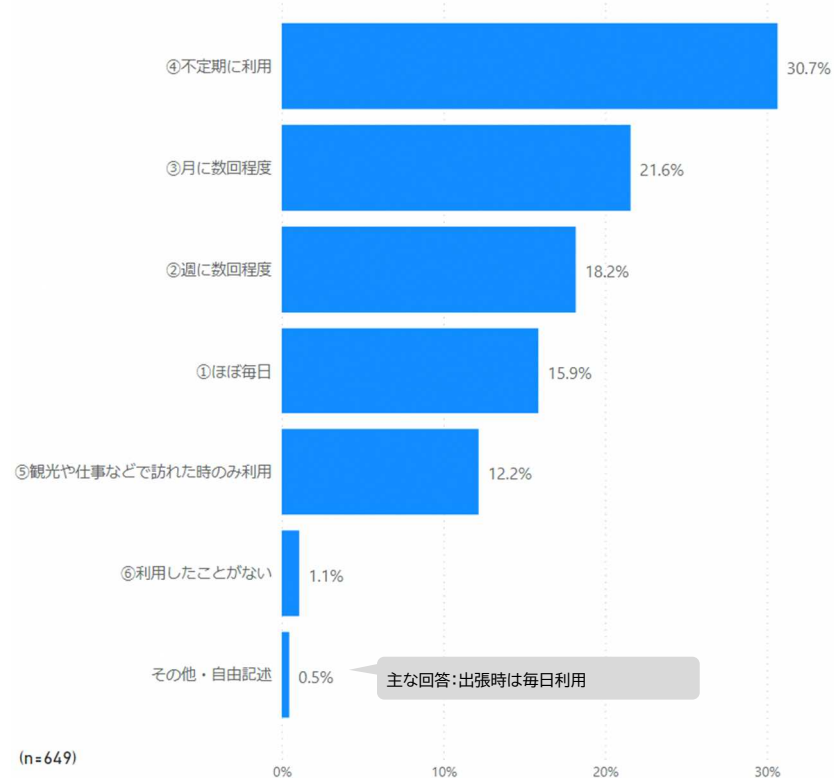
まちのりを利用した主な目的(複数回答可)

- 「通勤」が最も多く(45.8%)、次いで「まちめぐり・散走」(32.2%)、「買い物」(32.0%)が多くなっている。



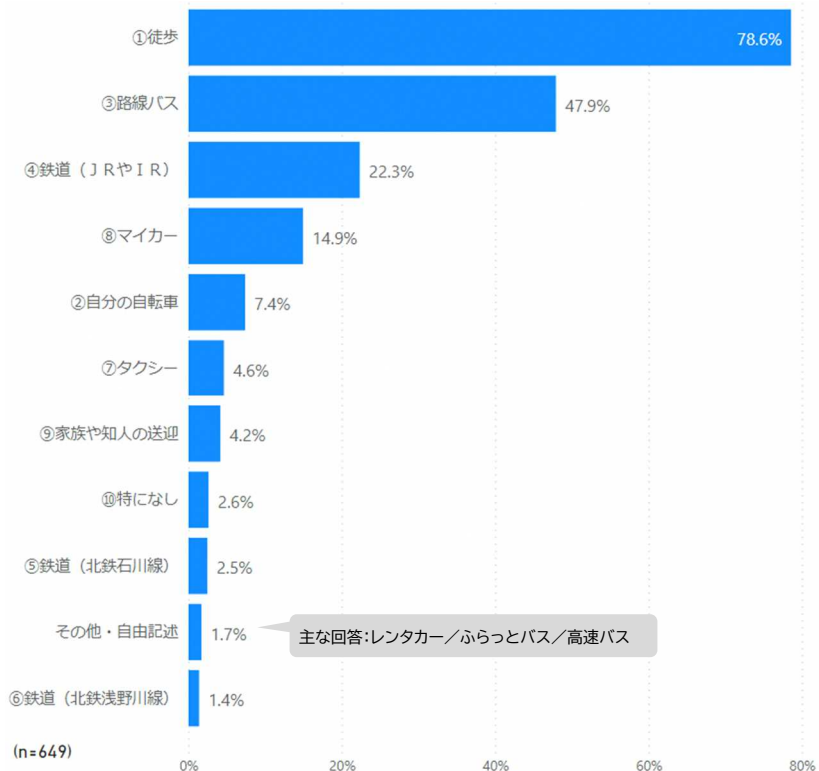
まちのりの利用頻度

- 「不定期に利用」が最も多く(30.7%)、次いで「月に数回程度」(21.6%)、「週に数回程度」(18.2%)が多くなっている。



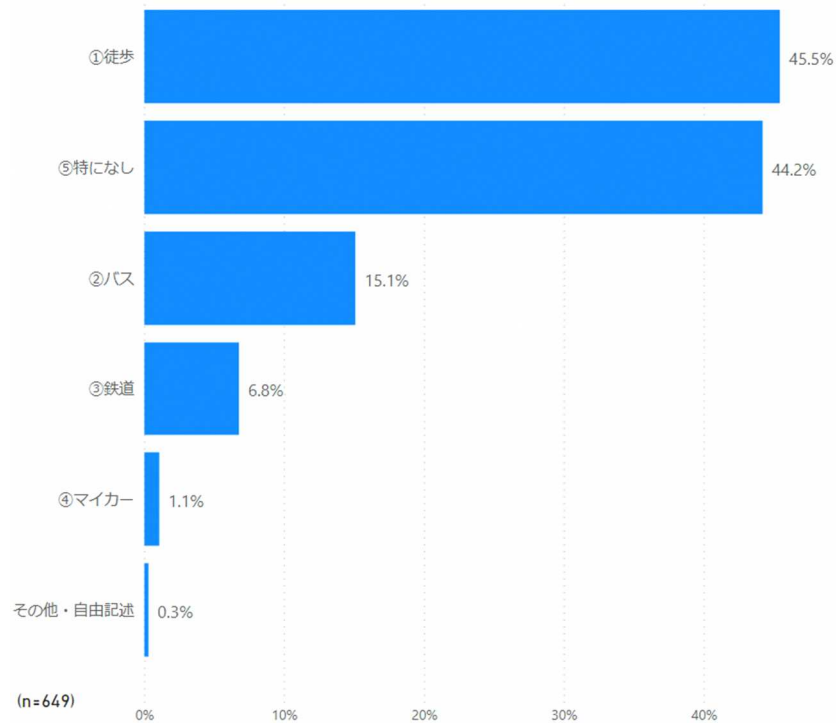
まちなりと組み合わせて利用している移動手段(複数回答可)

- 「徒歩」が最も多く(78.6%)、次いで「路線バス」(47.9%)、「鉄道(JRやIR)」(22.3%)が多くなっている。



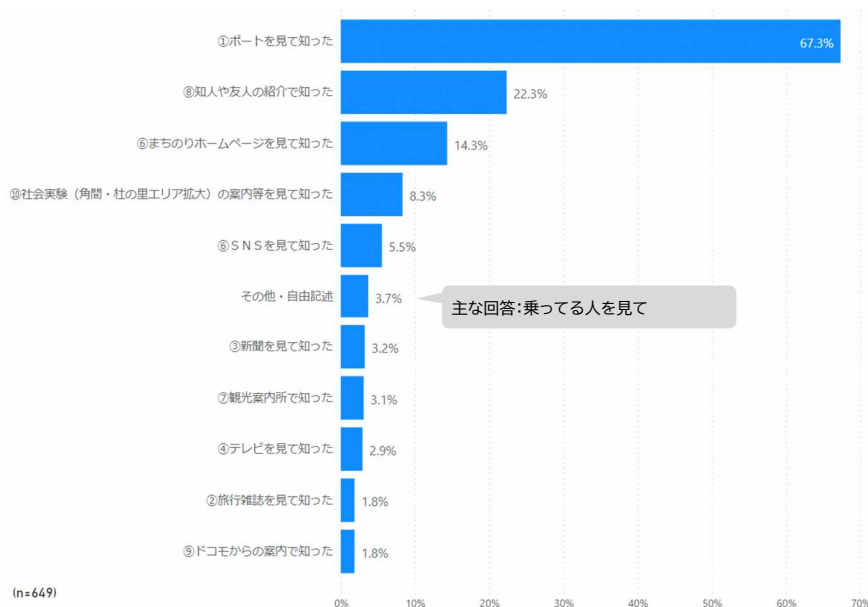
まちなりを利用するようになって、利用頻度が増えた移動手段(複数回答可)

- 「徒歩」が最も多く(45.5%)、次いで「特になし」(44.2%)、「バス」(15.1%)が多くなっている。



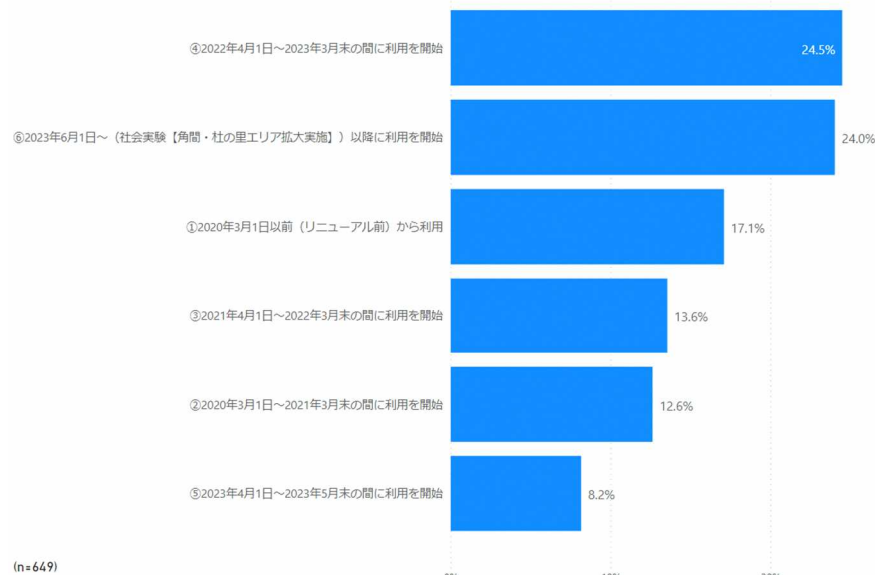
まちのりをどのようにして知ったか(複数回答可)

- 「ポートを見て知った」が最も多く(67.3%)、次いで「知人や友人の紹介で知った」(22.3%)、「まちのりホームページで知った」(14.3%)が多くなっている。



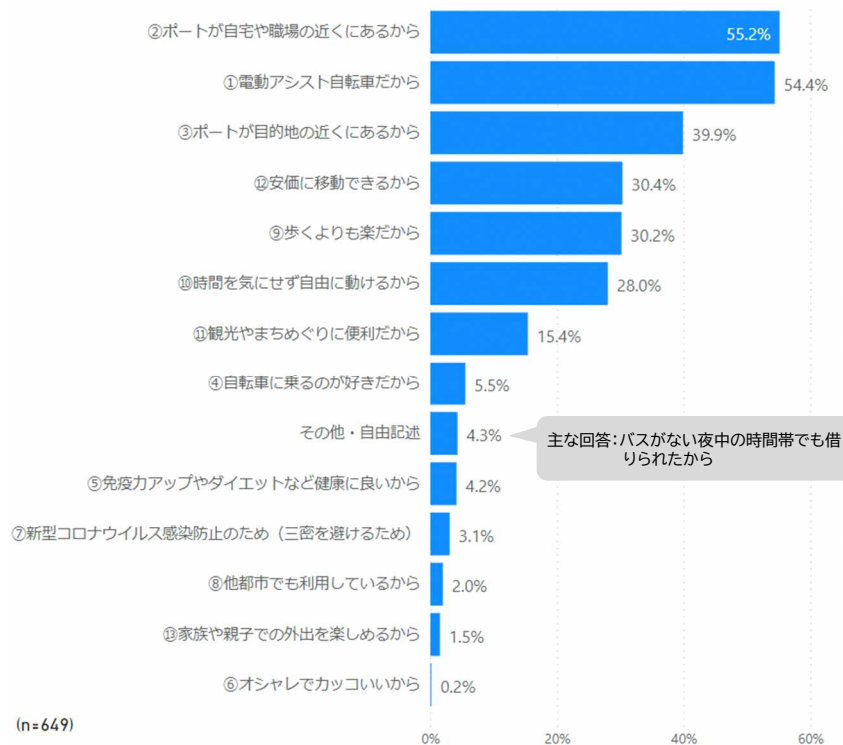
まちのりを利用し始めた時期

- 「2022年4月1日~2023年3月末の間」が最も多く(24.5%)、次いで「2023年6月1日~」(24.0%)、「2020年3月1日以前」(17.1%)が多くなっている。



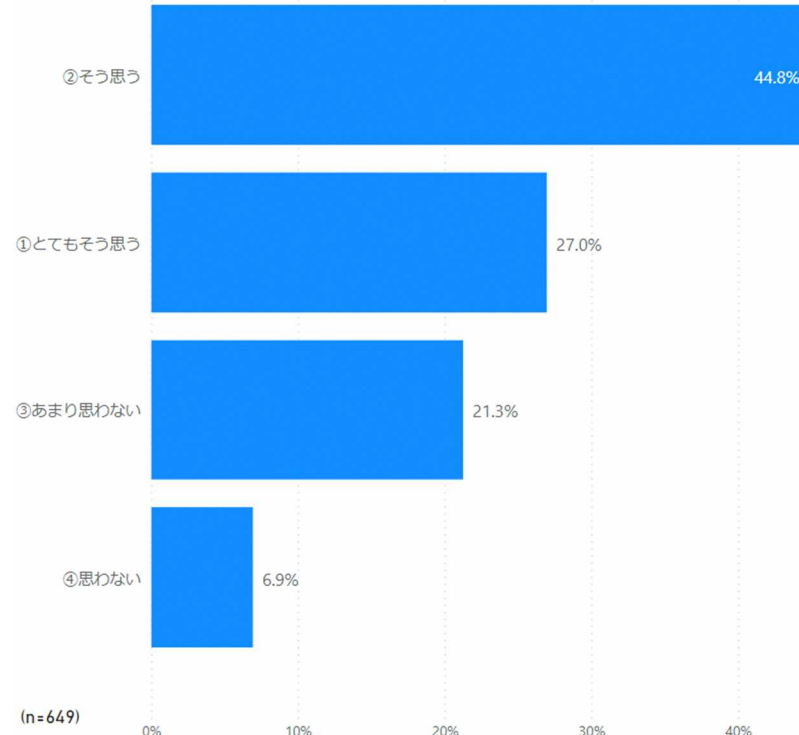
まちのりを利用した動機(3つまで回答)

- 「ポートが自宅や職場の近くにあるから」が最も多く(55.2%)、次いで「電動アシスト自転車だから」(54.4%)、「ポートが目的地の近くにあるから」(39.9%)が多くなっている。



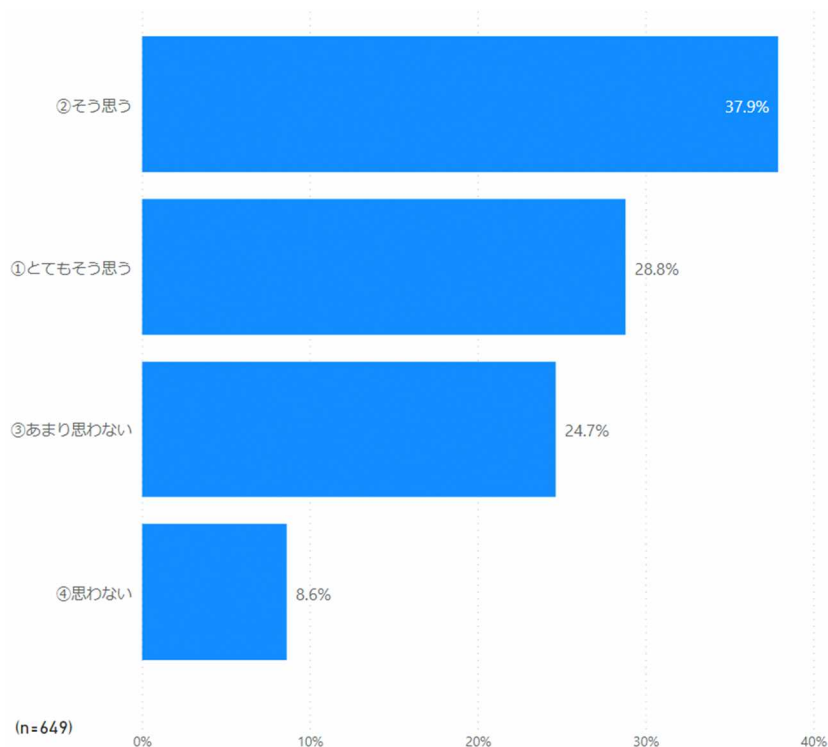
まちのりを利用するメリットについて 【①外出やまちめぐりの機会が増えた】

- 「そう思う」が最も多く(44.8%)、次いで「とてもそう思う」(27.0%)、「あまり思わない」(21.3%)が多くなっている。



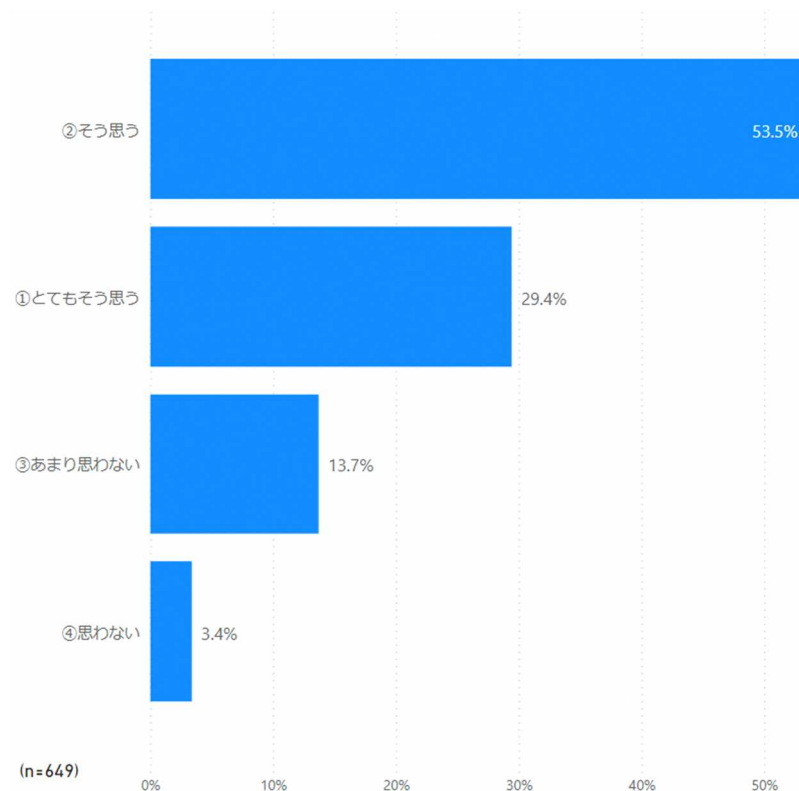
まちのりを利用するメリットについて 【②外出時や旅行時に立ち寄る場所が増えた】

- 「そう思う」が最も多く(37.9%)、次いで「とてもそう思う」(28.8%)、「あまり思わない」(24.7%)が多くなっている。



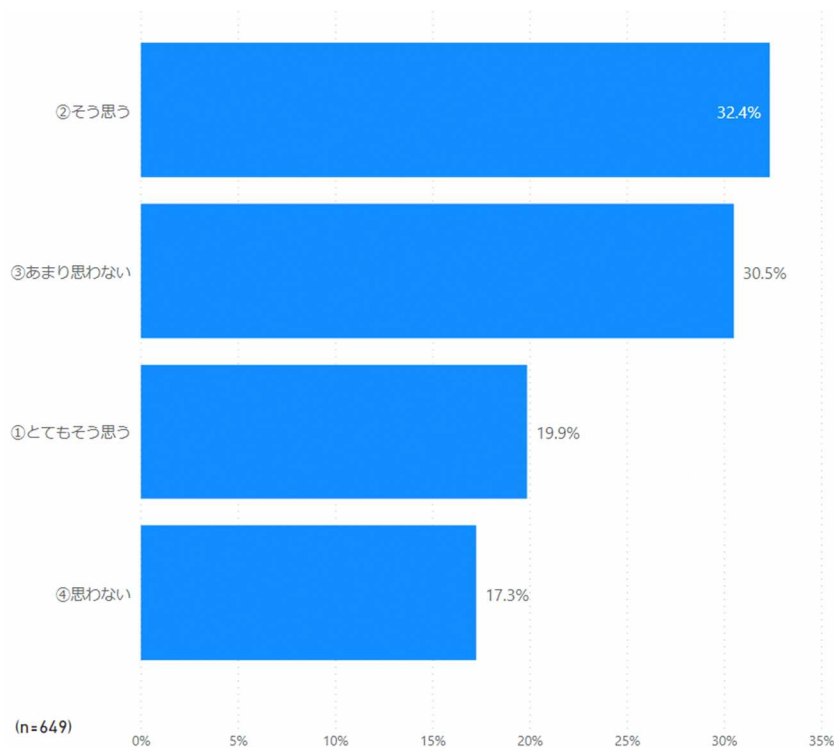
まちのりを利用するメリットについて 【③心身の健康に効果がある】

- 「そう思う」が最も多く(53.5%)、次いで「とてもそう思う」(29.4%)、「あまり思わない」(13.7%)が多くなっている。



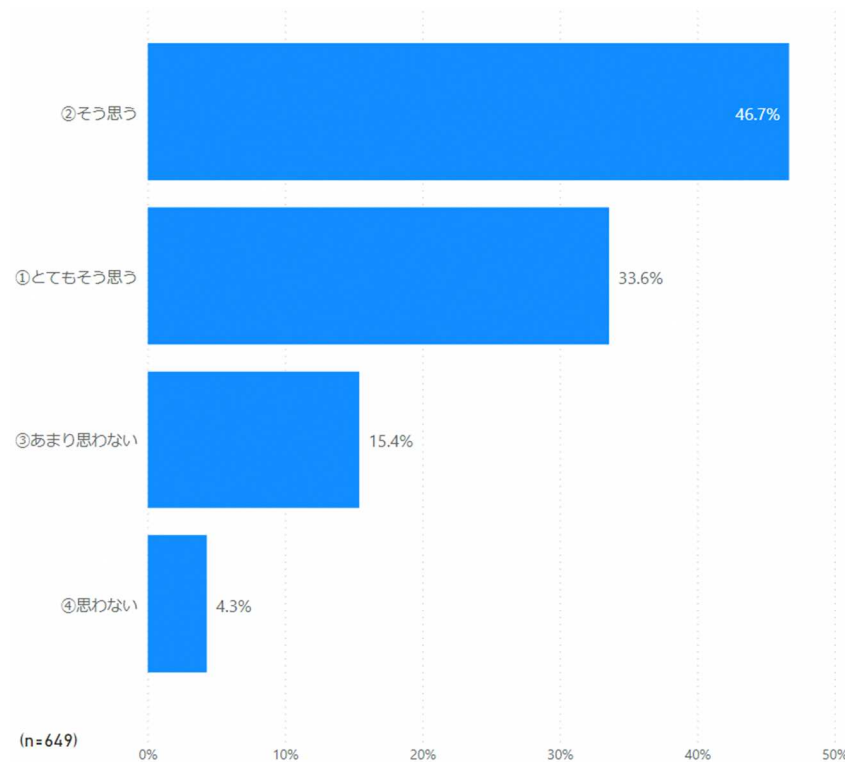
まちなりを利用するメリットについて 【④マイカーでの移動が減った】

- 「そう思う」が最も多く(32.4%)、次いで「あまり思わない」(30.5%)、「とてもそう思う」(19.9%)が多くなっている。



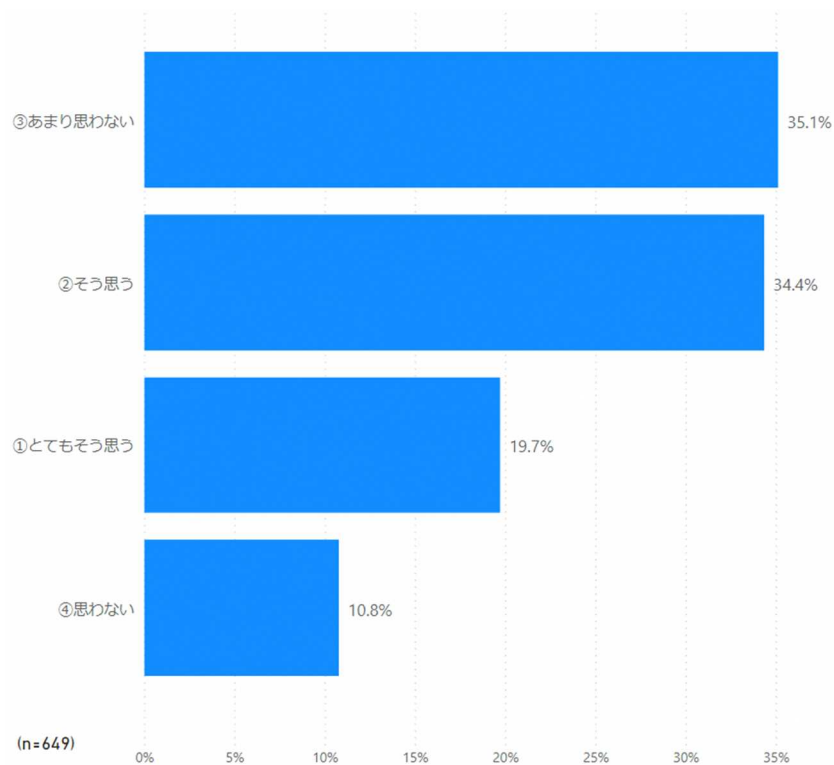
まちなりを利用するメリットについて 【⑤まちなかの移動が楽になった】

- 「そう思う」が最も多く(46.7%)、次いで「とてもそう思う」(33.6%)、「あまり思わない」(15.4%)が多くなっている。



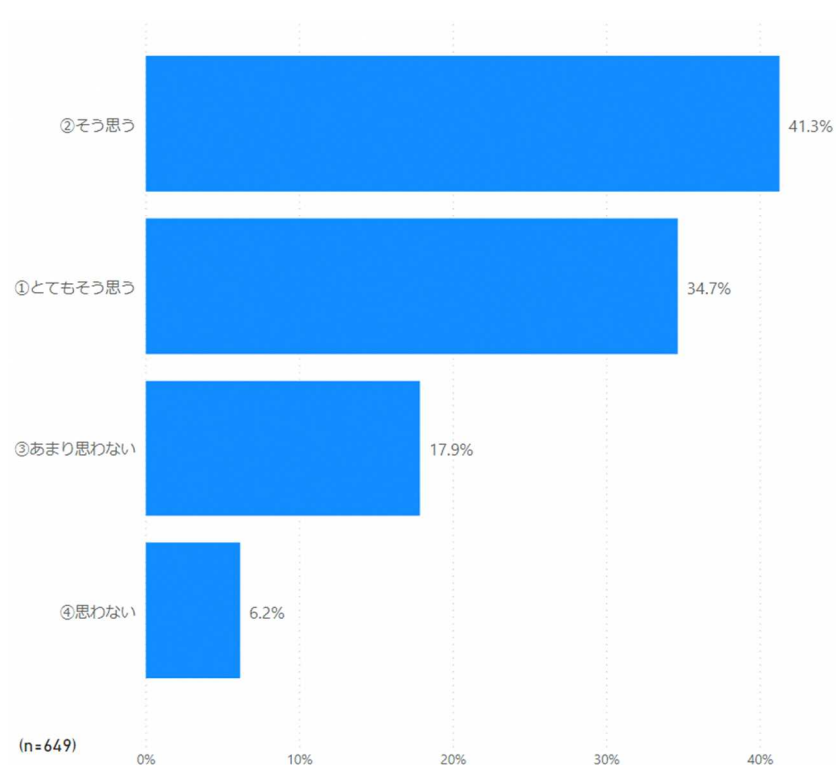
まちなりを利用するメリットについて 【⑥まちなかの滞在時間が増えた】

- 「あまり思わない」が最も多く(35.1%)、次いで「そう思う」(34.4%)、「とてもそう思う」(19.7%)が多くなっている。



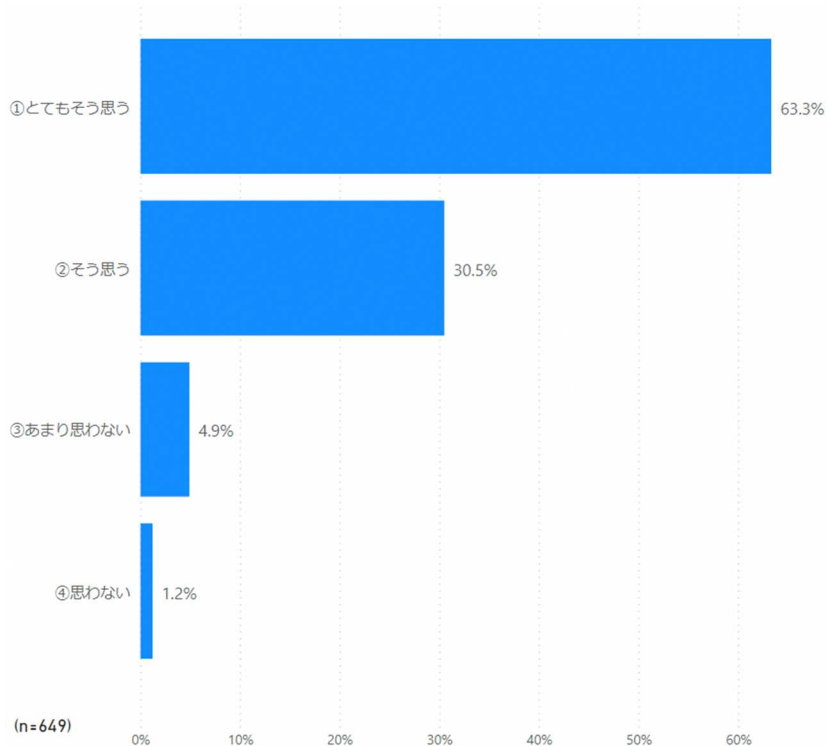
まちなりを利用するメリットについて 【⑦鉄道やバスを組み合わせて利用できる】

- 「そう思う」が最も多く(41.3%)、次いで「とてもそう思う」(34.7%)、「あまり思わない」(17.9%)が多くなっている。



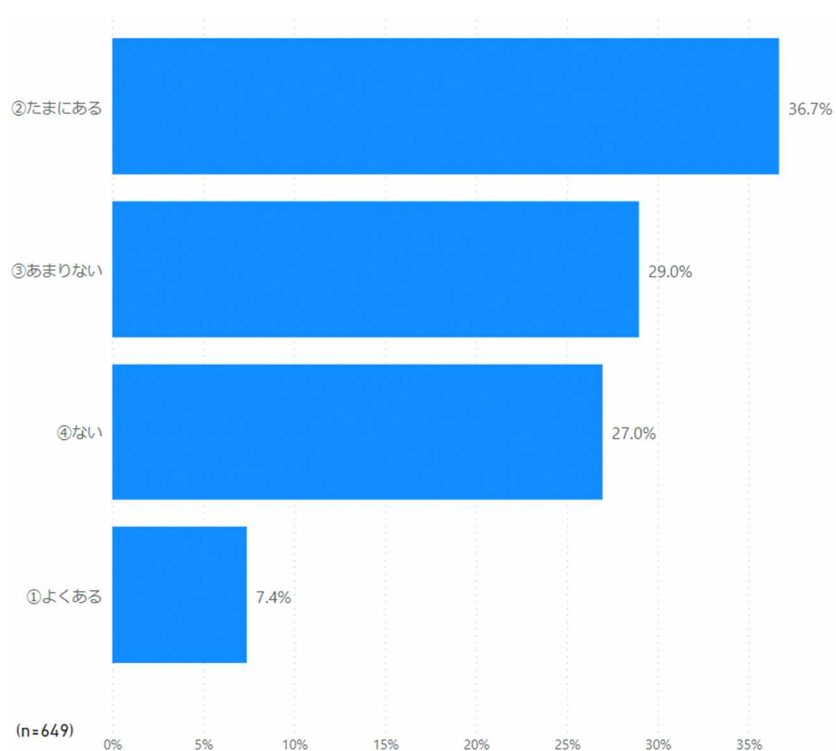
まちのりを利用するメリットについて 【⑧坂道でも楽に走れる】

- 「とても思う」が最も多く(63.3%)、次いで「思う」(30.5%)、「あまり思わない」(4.9%)が多くなっている。



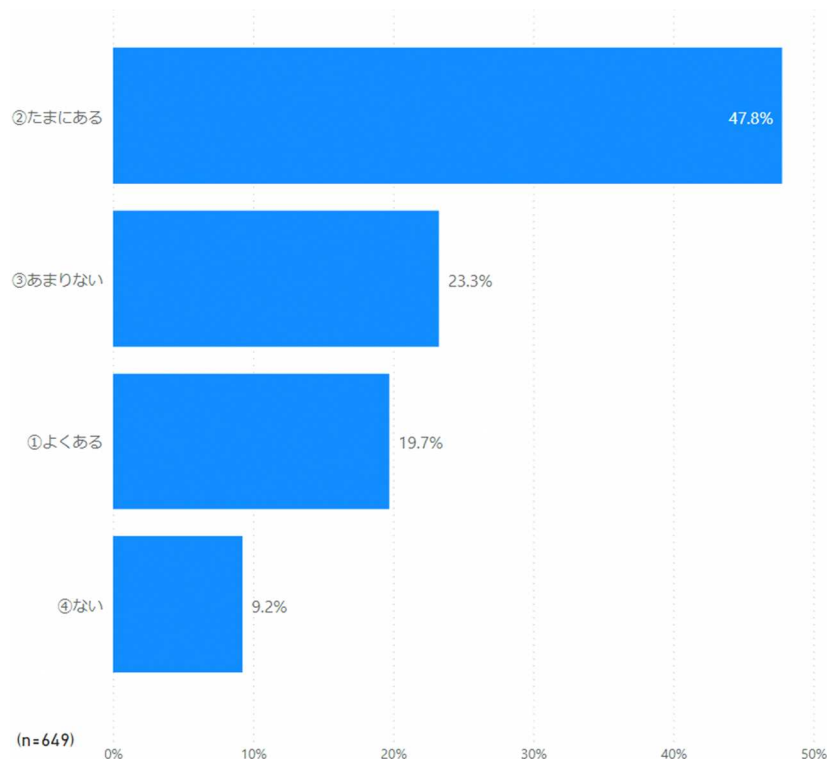
まちのりの自転車の状態について 【①タイヤの空気が少ない(パンク)】

- 「たまにある」が最も多く(36.7%)、次いで「あまりない」(29.0%)、「ない」(27.0%)が多くなっている。



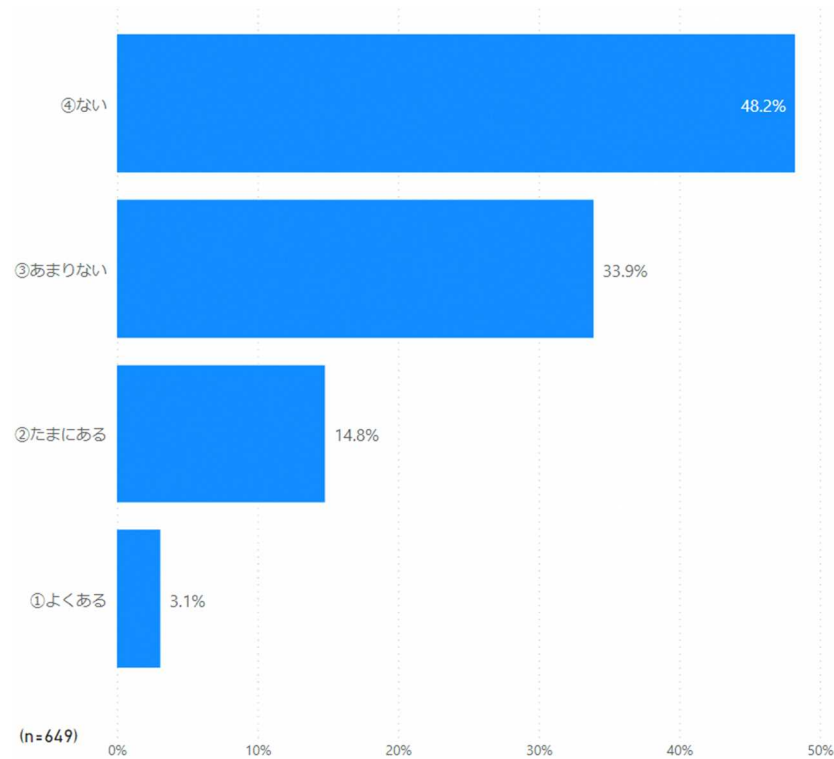
まちのりの自転車の状態について 【②バッテリー残量が少ない】

- 「たまにある」が最も多く(47.8%)、次いで「あまりない」(23.3%)、「よくある」(19.7%)が多くなっている。



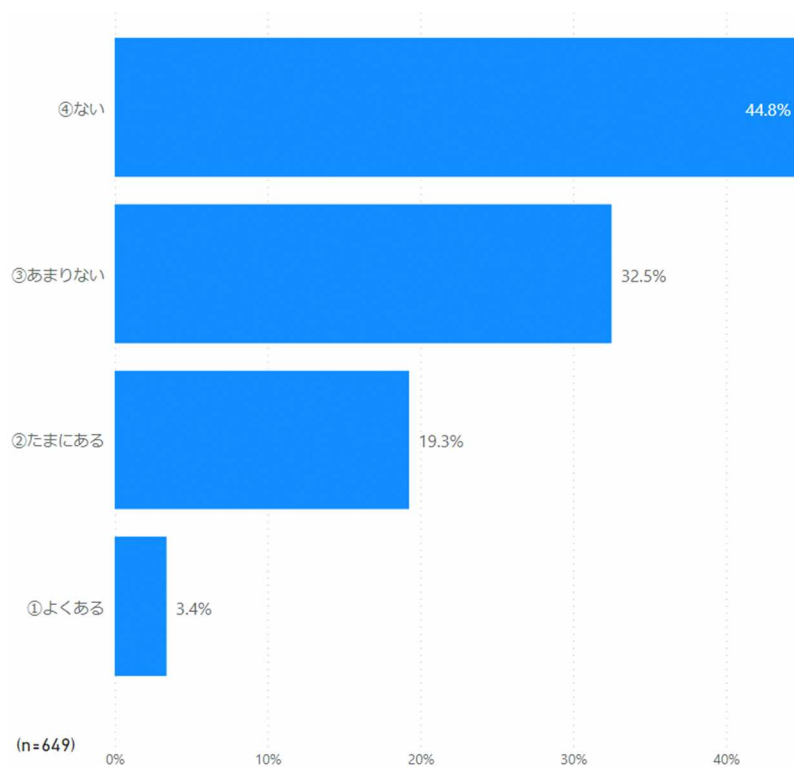
まちのりの自転車の状態について 【③鍵の開閉の不具合】

- 「ない」が最も多く(48.2%)、次いで「あまりない」(33.9%)、「たまにある」(14.8%)が多くなっている。



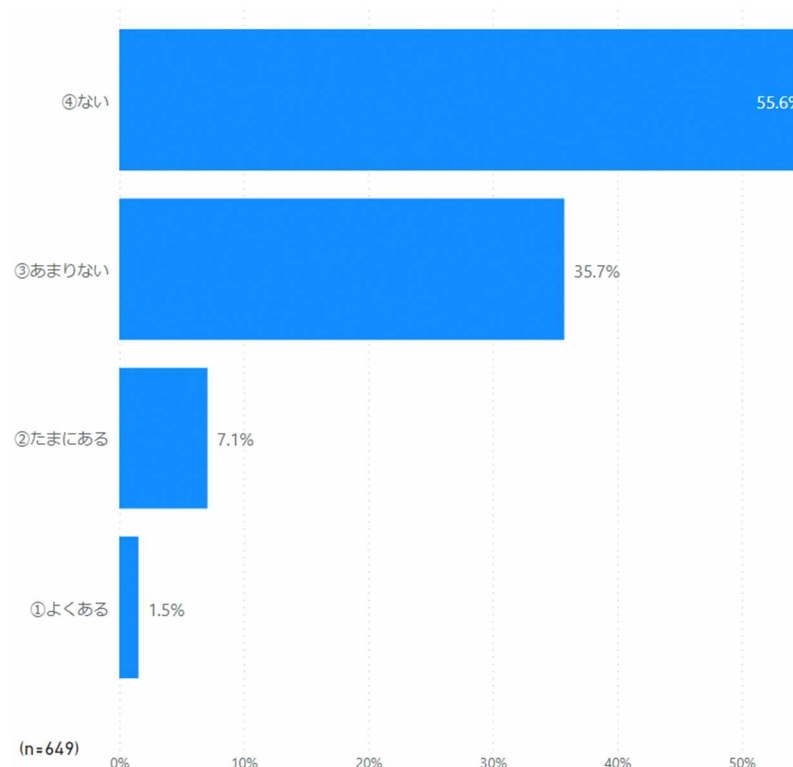
まちのりの自転車の状態について 【④ブレーキの不具合】

- 「ない」が最も多く(44.8%)、次いで「あまりない」(32.5%)、「たまにある」(19.3%)が多くなっている。



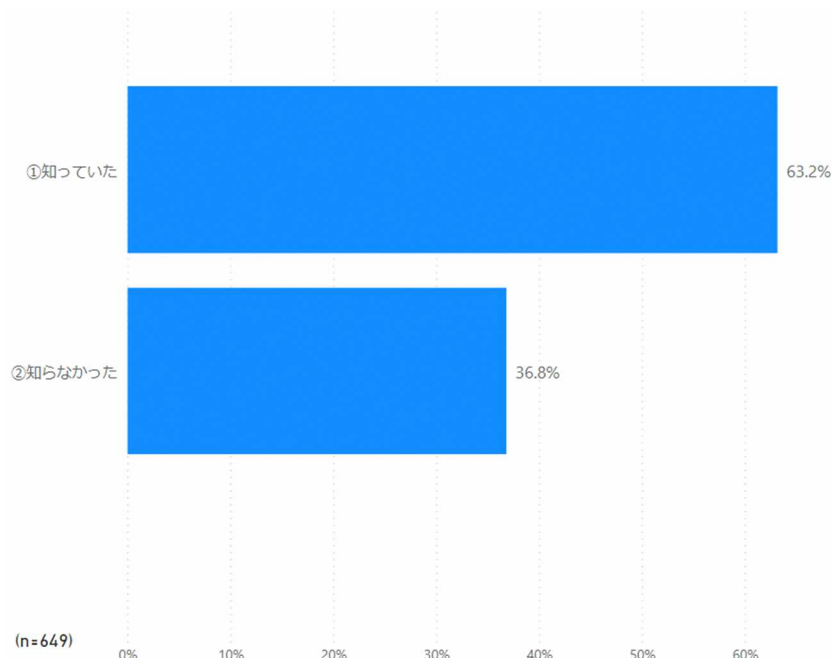
まちのりの自転車の状態について 【⑤変速ギアの不具合】

- 「ない」が最も多く(55.6%)、次いで「あまりない」(35.7%)、「たまにある」(7.1%)が多くなっている。



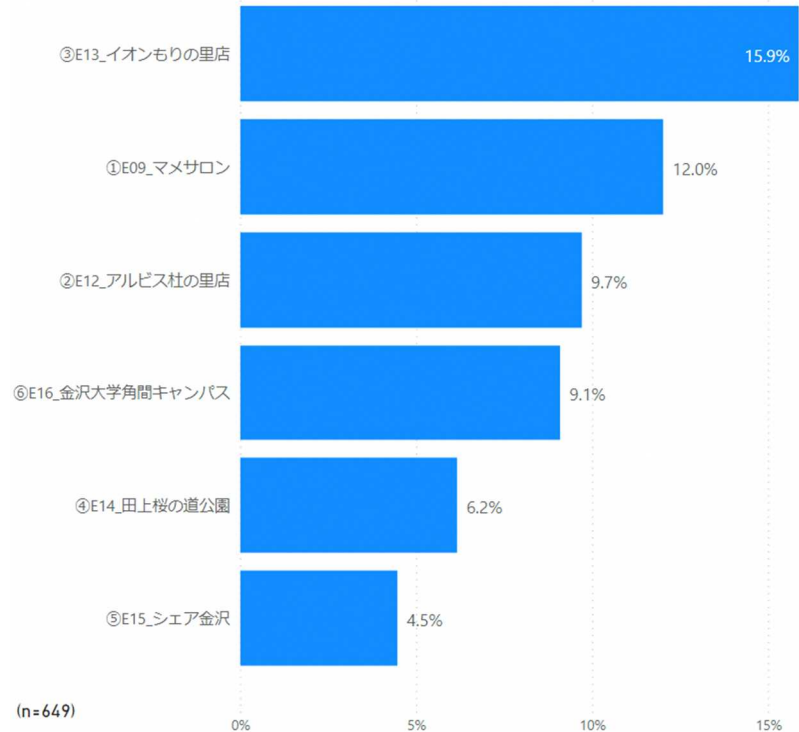
角間・杜の里周辺エリアでのサービス拡大実験(本年6/1~7/31まで)を本案件以前に知っていたか

- 「知っていた」が63.2%、「知らなかった」が36.8%となっている。



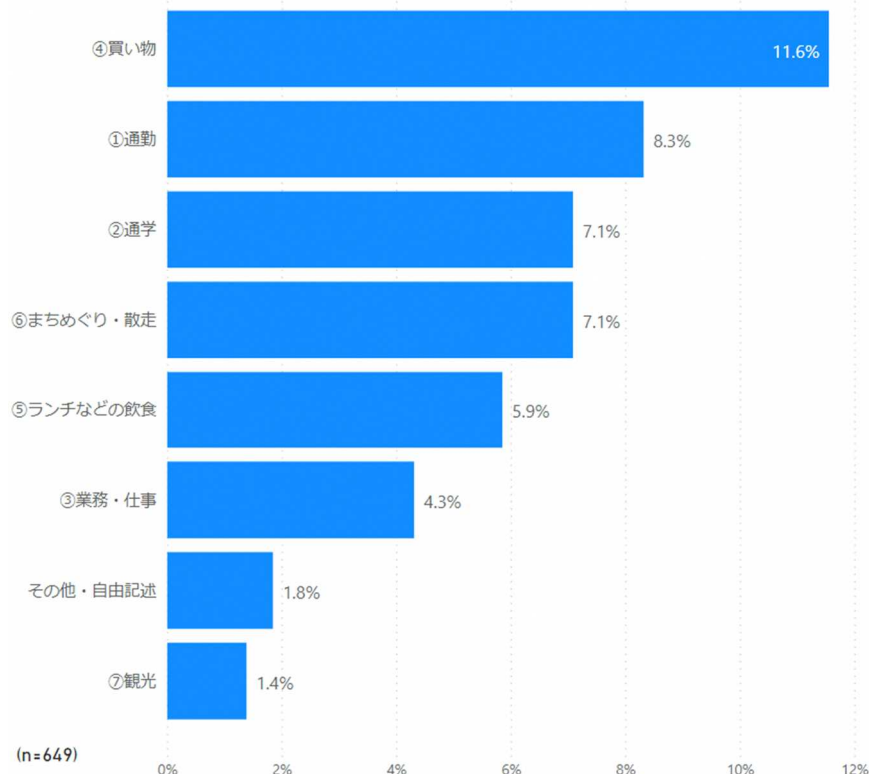
今回の社会実験で設置した臨時ポートで利用したもの(複数回答可)

- 「イオンもりの里店」が最も多く(15.9%)、次いで「マメサロン」(12.0%)、「アルビス杜の里店」(9.7%)が多くなっている。



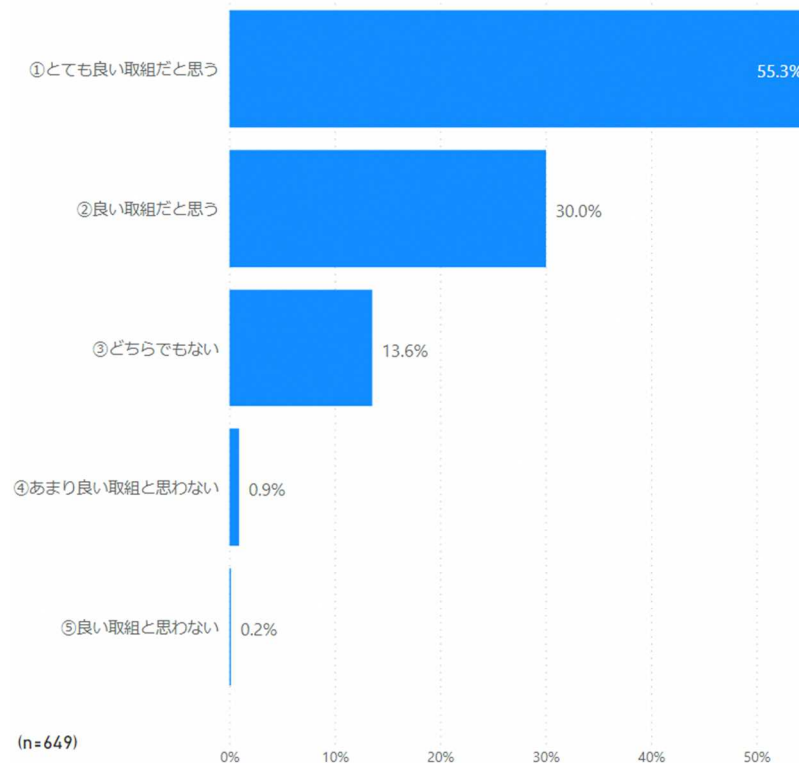
【いずれかの臨時ポートを利用した方限定】臨時ポートの利用目的(複数回答可)

- 「買い物」が最も多く(11.6%)、次いで「通勤」(8.3%)、「通学」(7.1%)が多くなっている。



今回の社会実験(角間・杜の里エリア拡大)の評価

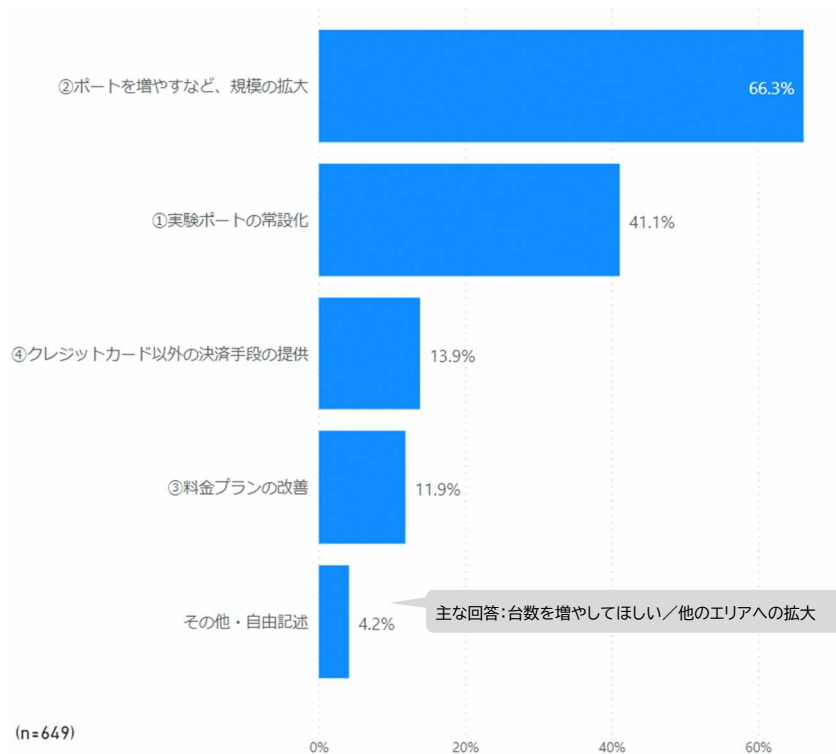
- 「とても良い取組だと思う」が最も多く(55.3%)、次いで「良い取組だと思う」(30.0%)、「どちらでもない」(13.6%)が多くなっている。



良い取組だと思う理由: エリアが拡大したら利用範囲が広がる / 自宅の近くにポートがある / 学生も利用しやすい 等

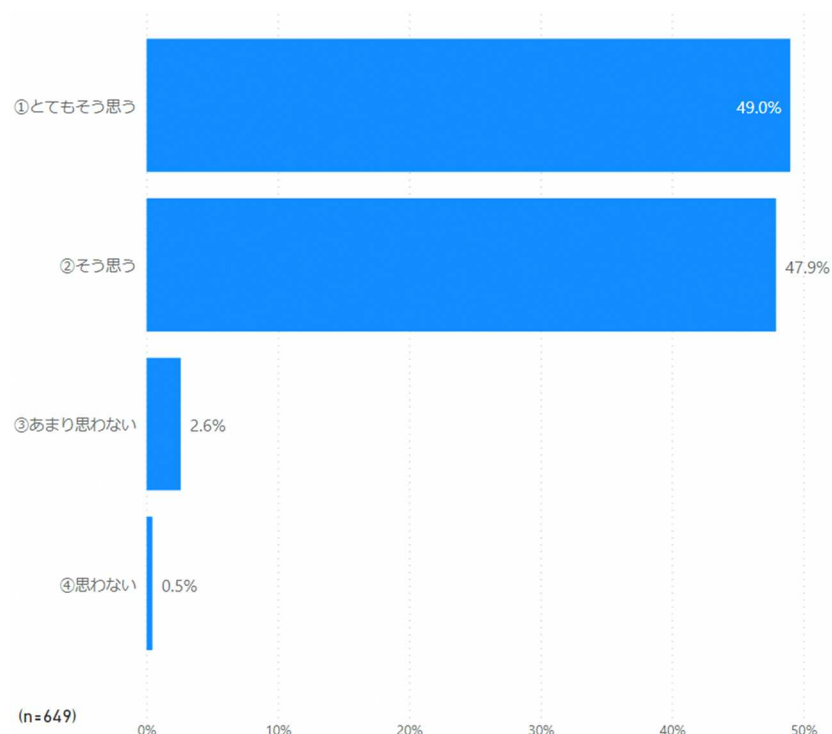
今回の社会実験終了後のさらなる取組に関する希望 (複数回答可)

- 「ポートを増やすなど、規模の拡大」が最も多く(66.3%)、次いで「実験ポートの常設化」(41.1%)、「クレジットカード以外の決済手段の提供」(13.9%)が多くなっている。



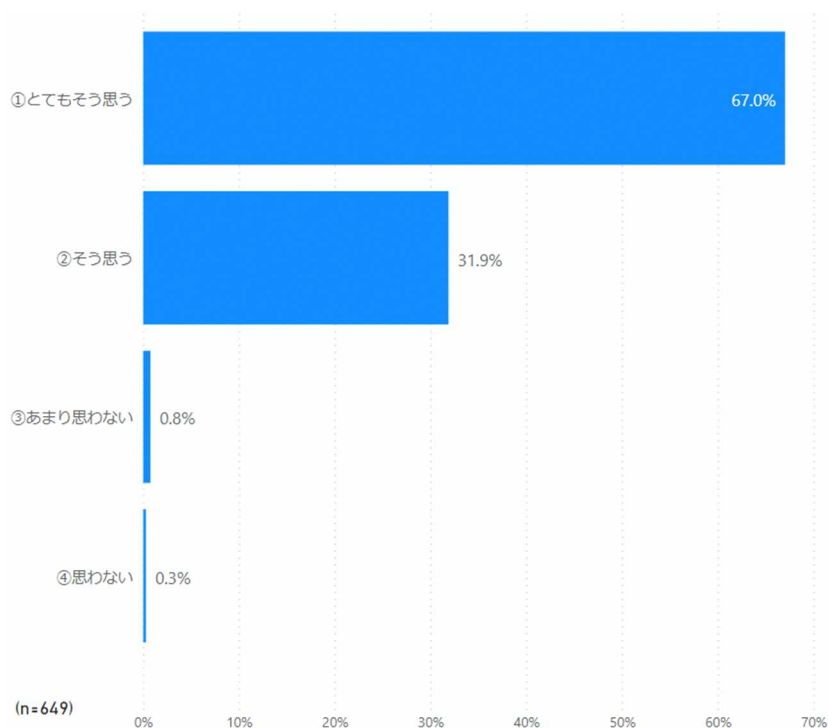
まちのりのサービス全般についての感想 【まちのりの利用に満足しているか】

- 「とてもそう思う」が最も多く(49.0%)、次いで「そう思う」(47.9%)、「あまり思わない」(2.6%)が多くなっている。



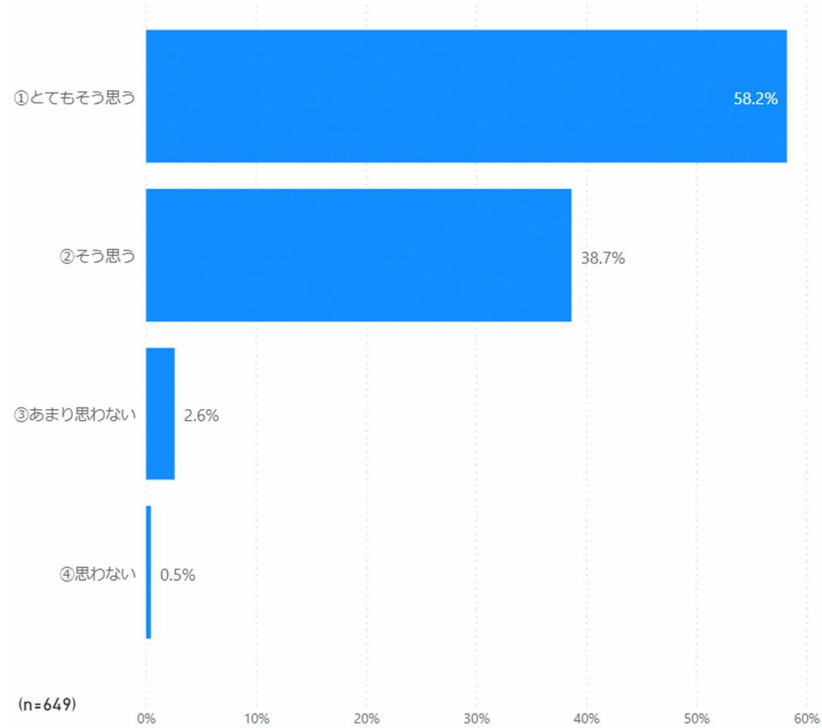
まちなりのサービス全般についての感想 【まちなりをまた使いたいと思うか】

- 「とてもそう思う」が最も多く(67.0%)、次いで「そう思う」(31.9%)、「あまり思わない」(0.8%)が多くなっている。



まちなりのサービス全般についての感想 【まちなりを他の人々に勧めたいと思うか】

- 「とてもそう思う」が最も多く(58.2%)、次いで「そう思う」(38.7%)、「あまり思わない」(2.6%)が多くなっている。



まちのりポートが欲しい場所や施設(自由回答)

- イオンもりの里店
- アル・プラザ金沢
- 金沢大学角間キャンパス、自然研
- 玉川図書館
- 金沢海みらい図書館 等

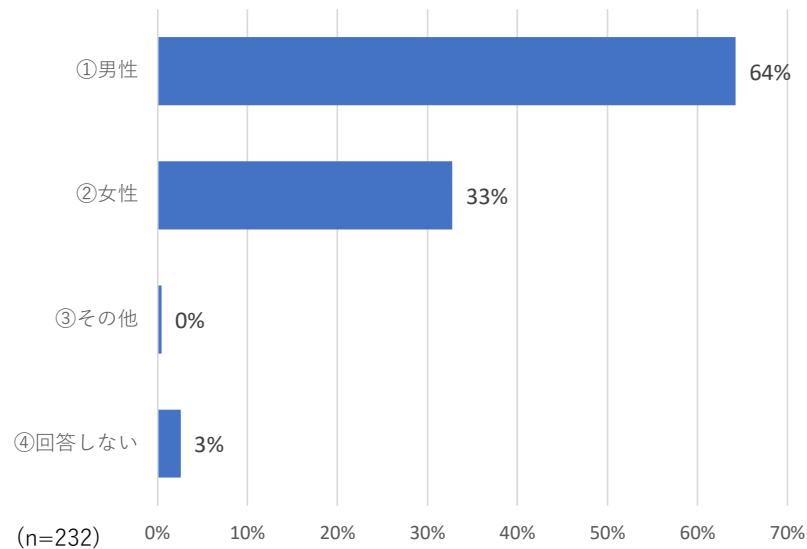
「まちのりを利用して良かった」「まちのりの会員になって良かった」と感じたエピソード(自由回答)

- バスの時間を気にせずに移動できた
- まちなか散策が楽しくなった
- 通勤時間が短縮できた
- 移動の自由性が高まって、行動の頻度と範囲が広がった
- 坂道の多い金沢でもう自転車に乗ることはないと思っていたが、電動アシストということで自転車の爽快感を味わえて気持ちが若返る
- 車をとめにくい、駐車料金がかかる場所にも自転車で行きやすいのでとても助かる 等

参考.アンケート結果の報告 (詳細) ②一般利用者ヘルメットに関するアンケート 60

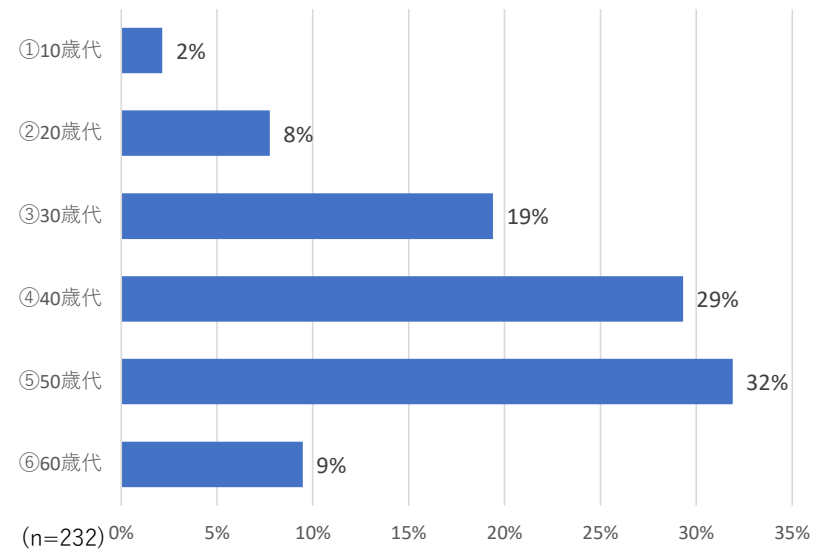
性別

- 「男性」が64%、「女性」が33%となっている。



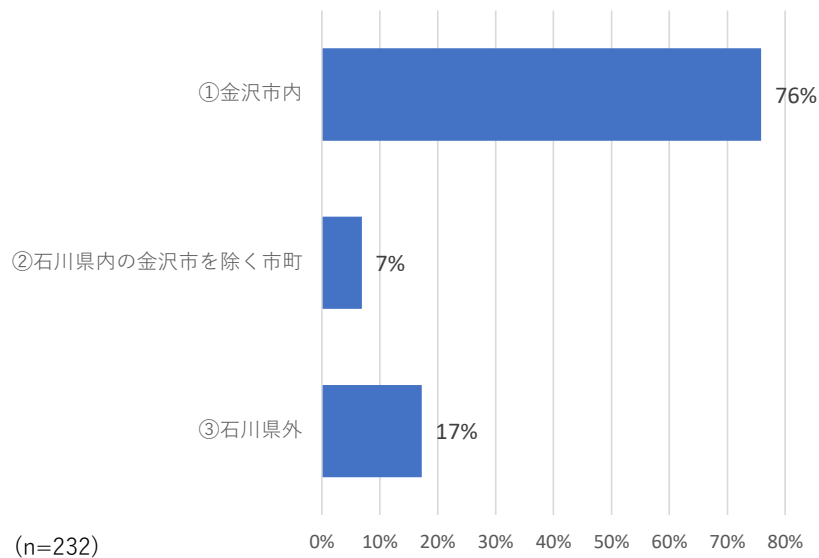
年代

- 「50歳代」が最も多く(32%)、次いで「40歳代」(29%)、「30歳代」(19%)が多くなっている。



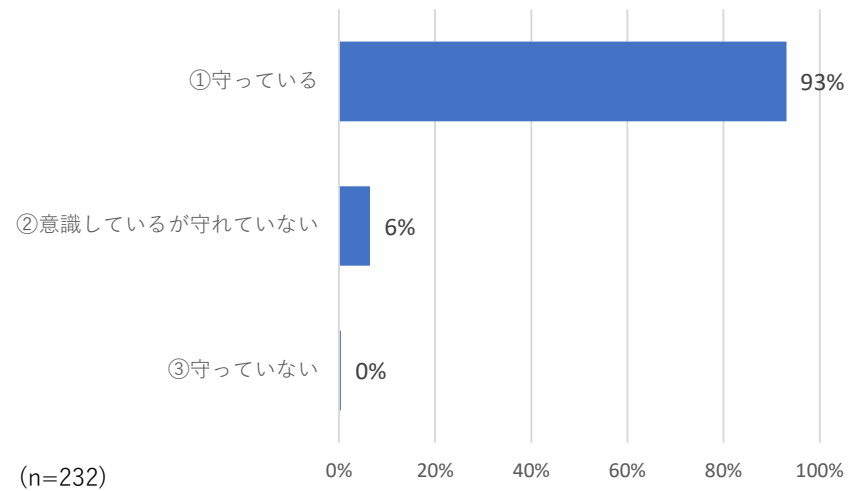
住まい

- 「金沢市内」が最も多く(76%)、次いで「石川県外」(17%)、「石川県内の金沢市を除く市町」(7%)が多くなっている。



自転車走行ルール・マナーに関してあなたが意識・実践しているもの【ながら運転の禁止】

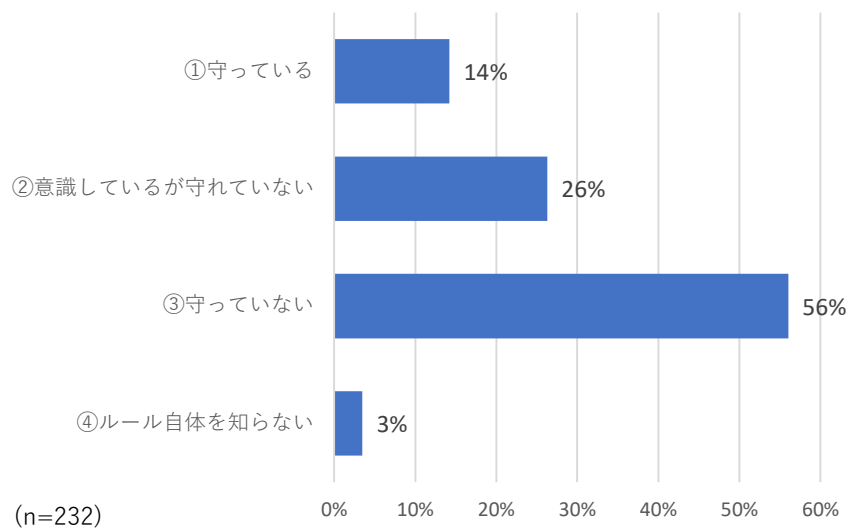
- 「守っている」が最も多く(93%)、次いで「意識しているが守れていない」(6%)が多くなっている。



参考.アンケート結果の報告 (詳細) ②一般利用者ヘルメットに関するアンケート 62

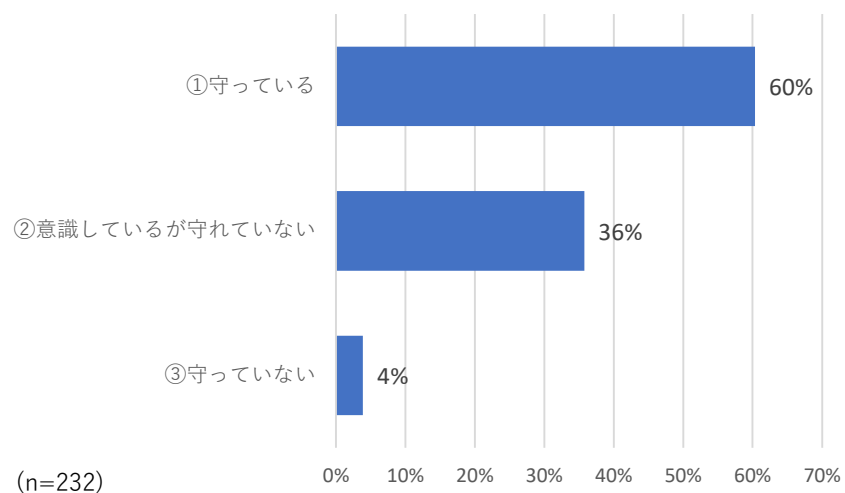
自転車走行ルール・マナーに関してあなたが意識・実践しているもの【ヘルメットの着用】

- 「守っていない」が最も多く(56%)、次いで「意識しているが守れていない」(26%)、「守っている」(14%)が多くなっている。



自転車走行ルール・マナーに関してあなたが意識・実践しているもの【原則、車道の左側端を通行】

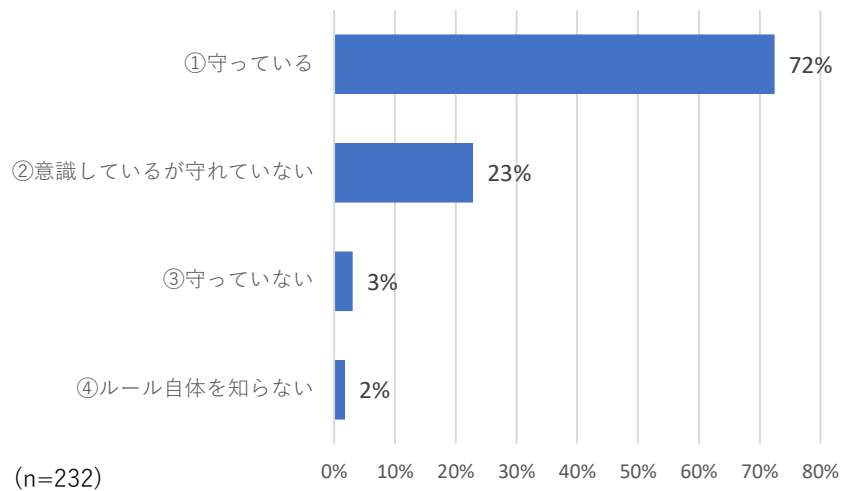
- 「守っている」が最も多く(60%)、次いで「意識しているが守れていない」(36%)が多くなっている。



参考.アンケート結果の報告 (詳細) ②一般利用者ヘルメットに関するアンケート 63

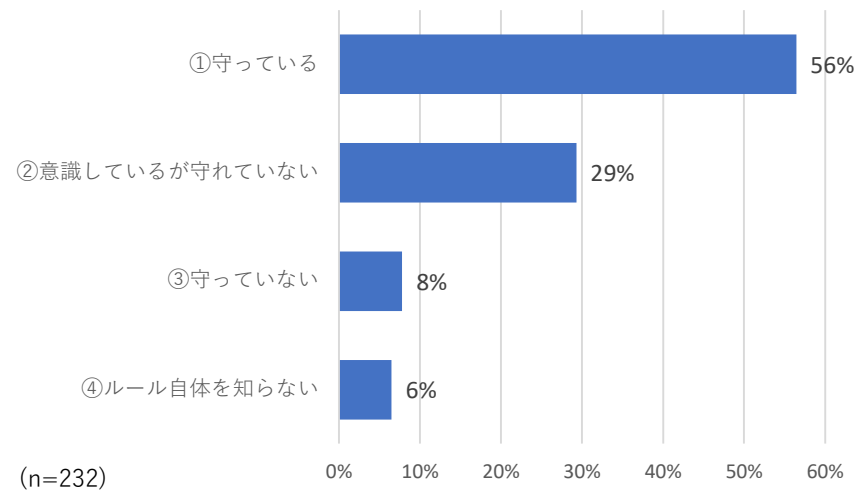
自転車走行ルール・マナーに関してあなたが意識・実践しているもの【自動車と同様の信号遵守と一時停止】

- 「守っている」が最も多く(72%)、次いで「意識しているが守れていない」(23%)、「守っていない」(3%)が多くなっている。



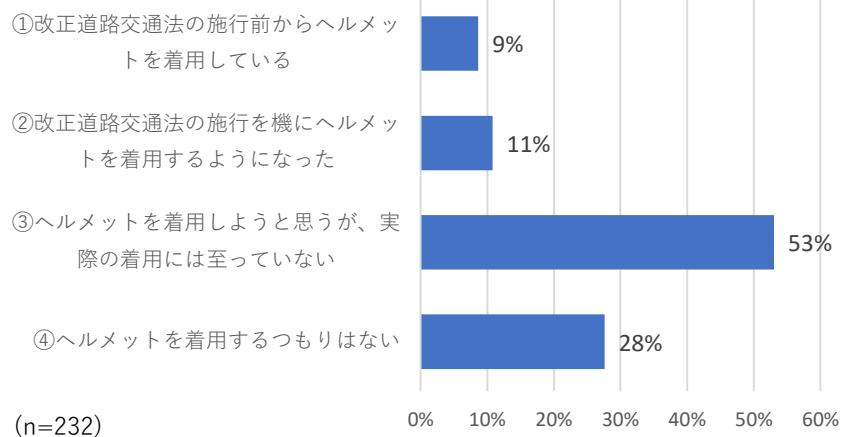
自転車走行ルール・マナーに関してあなたが意識・実践しているもの【歩道を自転車で通行する場合は車道寄りを徐行】

- 「守っている」が最も多く(56%)、次いで「意識しているが守れていない」(29%)、「守っていない」(8%)が多くなっている。



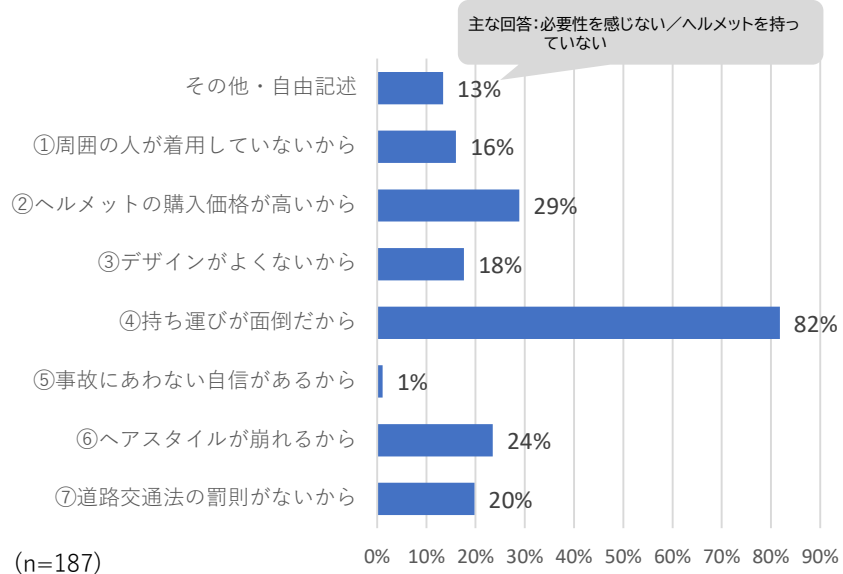
改正道路交通法の施行を受けて、自転車の利用にあたってのヘルメット着用意向

- 「ヘルメットを着用しようと思うが、実際の着用には至っていない」が最も多く(53%)、次いで「ヘルメットを着用するつもりはない」(28%)、「改正道路交通法の施行を機にヘルメットを着用するようになった」(11%)が多くなっている。



【ヘルメットを着用していない方限定】ヘルメットを着用しない理由(複数回答可)

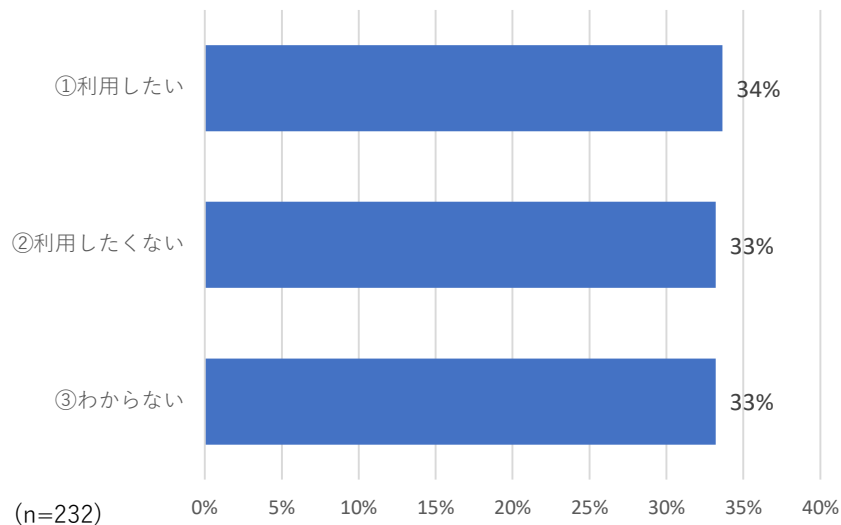
- 「持ち運びが面倒だから」が最も多く(82%)、次いで「ヘルメットの購入価格が高いから」(29%)、「ヘアスタイルが崩れるから」(24%)が多くなっている。



参考.アンケート結果の報告 (詳細) ②一般利用者ヘルメットに関するアンケート 65

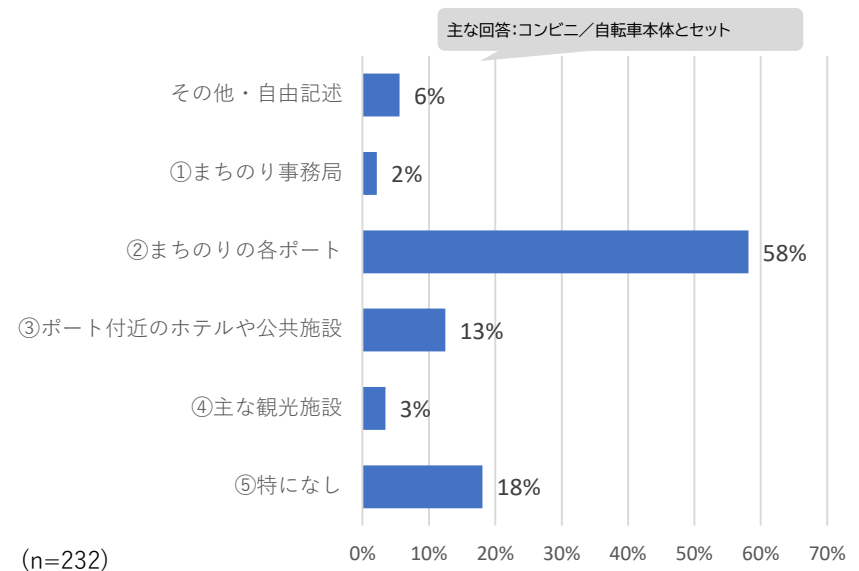
まちのりを利用する際にヘルメットの貸し出しがあれば利用したいか

- 「利用したい」「利用したくない」「わからない」が同割合となっている。



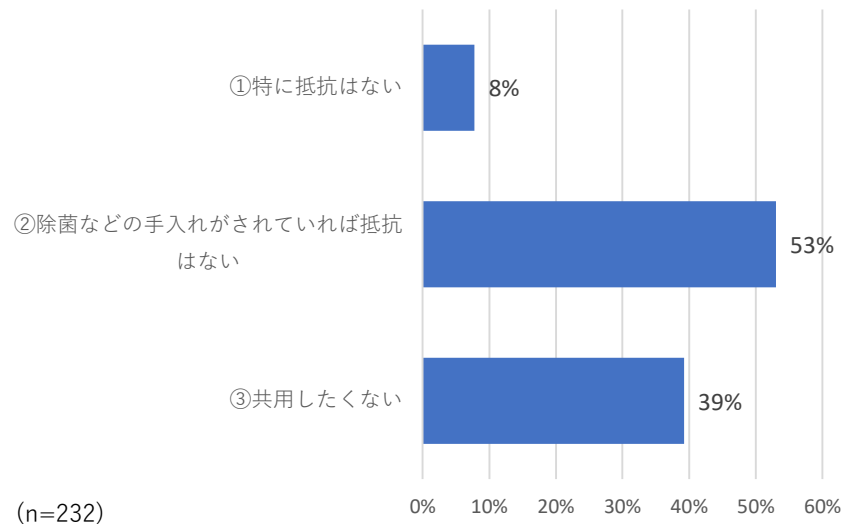
ヘルメットの貸し出しがあれば良いと思う場所(複数回答可)

- 「まちのりの各ポート」が最も多く(58%)、次いで「特になし」(18%)、「ポート付近のホテルや公共施設」(13%)が多くなっている。



ヘルメットを不特定多数の人々で共同利用することについての感想

- 「除菌などの手入れがされていれば抵抗はない」が最も多く(53%)、次いで「共用したくない」(39%)が多くなっている。



ヘルメット着用の努力義務化に関するご意見等(自由回答)

- まちのりでヘルメット義務となると観光客の利用が減る可能性もあり難しいと思われる
- 義務化した方が迷いなく着用できると思う
- 着用することへのインセンティブが必要だと思う
- 野ざらしや誰が使ったかわからないものは使いたくない 等